

一橋大学国立キャンパス他 建築設備等保全業務仕様書

特記仕様書

2024年12月

期間：2025年4月1日～2028年3月31日

一橋大学財務部施設課

目 次

1. 保全業務共通特記仕様書

- I. 業務概要……………共-1～2
- II. 一般共通事項……………共-3～5

2. 各業務特記仕様書

I. 定期点検及び保守

- 1. 建築
自動扉……………建-1～5
- 2. 電気設備
 - 2-1. 電気設備（1）……………電-1～9
 - 2-2. 電気設備（2）……………電-10～16
- 3. 機械設備
給水設備……………機-1～6
- 4. 防災設備
消防用設備……………防-1～5
- 5. 昇降機設備
エレベーター・小荷物昇降機……………昇-1～5

II. 室内環境測定等

- 1. 空気環境測定等（建築物環境衛生管理）……………環-1～5

III. 施設管理

- 1. 管理業務……………管-1～6

IV. 報告業務

- 1. 特定建築物定期調査報告……………報告-1～6
- 2. 防火設備定期検査報告……………報告-7～12
- 3. 建築設備定期検査報告……………報告-13～18

3. 各業務添付資料

I. 定期点検及び保守

1. 建築	計 4 ページ
2. 電気設備	
2-1 電気設備 (1)	計 26 ページ
3. 機械設備	計 10 ページ
4. 防災設備	計 8 ページ
5. 昇降機設備	計 7 ページ

II. 室内環境測定等

計	9 ページ
---	-------

III. 施設管理

計	4 ページ
---	-------

IV. 報告業務

1. 特定建築物定期調査報告	計 3 ページ
2. 防火設備定期検査報告	計 3 ページ
3. 建築設備定期検査報告	計 3 ページ

文教施設保全業務特記仕様書

保全業務共通特記仕様書

I. 業務概要

1. 業務名称 一橋大学国立キャンパス他建築設備等保全業務
2. 業務場所 東京都国立市中2-1 (国立西キャンパス構内)
東京都国立市東2-4 (国立東キャンパス構内)
東京都国立市中2-1 (国際交流会館)
東京都国立市中2-17-35 (佐野書院)
東京都国立市東3-7-1 (国際学生宿舍中和寮)
東京都国立市東2-10-14 (如水ゲストハウス)
東京都国立市東4-13-5 (国立国際ゲストハウス)
東京都小平市学園西町1-29-1 (小平国際キャンパス)
埼玉県戸田市戸田公園5-38 (戸田艇庫)
神奈川県相模原市緑区小淵2199 (相模湖合宿所)
3. 業務期間 2025年 4月 1日 から 2028年 3月 31日 まで
4. 業務仕様
この一橋大学国立キャンパス他建築設備等保全業務 (以下「業務」という。)の受注者は、文部科学省発注工事請負等契約規則 (文部科学省訓令第二十二号) に準じ、この特記仕様書、各業務添付資料、建築保全業務共通仕様書 (令和5年版) 及び文教施設保全業務標準仕様書 (令和5 (2023) 年版) (以下、前2仕様書を「標準仕様書」という。)に基づき次の業務を履行する。

保 全 業 務 共 通 特 記 仕 様 書

5. 対象業務		
業務場所	業務名称	業務等概要
国立西キャンパス構内 国立東キャンパス構内 国際交流会館 佐野書院 国際学生宿舎中和寮 如水ゲストハウス 国立国際ゲストハウス 小平国際キャンパス 戸田艇庫 相模湖合宿所	I. 定期点検等及び保守 1. 建築 自動扉 2-1. 電気設備(1) 受変電設備 負荷設備 太陽光発電設備 自家発電設備 2-2. 電気設備(2) 情報通信設備(電話交換設備) 3. 機械設備 給水設備 4. 防災設備 消防用設備 5. 昇降機設備 エレベーター 小荷物昇降機 6. その他設備 — 入退室監視設備 — 自動検針設備 — 監視カメラ設備	各特記仕様書、及び添付資料による
	II. 室内環境測定等	建築物環境衛生管理
	III. 施設管理	施設管理業務
	IV. 検査報告業務 1. 特定建築物定期調査報告 2. 防火設備定期検査報告 3. 建築設備定期検査報告 4. 防災管理定期検査報告	点検検査報告業務
※ なお、実施の業務場所は、各業務の特記仕様書を参照のこと。		
6. 特記仕様書の適用方法 (1) ・印で始まる事項については、○印を付した事項のみ適用する。 (2) 表中の各欄に数字、文字、記号等を記入する事項については、記入した事項のみ適用する。 (3) ———又は×印で抹消した事項は全て適用しない。 (4) 特記された材料、製品名等は、特記されたもの又は同等以上のものを使用することとし、同等以上のものを使用する場合は、監督職員の承諾を受ける。		

Ⅱ．一般共通事項

1. 請負代金の支払い

この業務の受注者は、発注者の指定した者が行う検査に合格したときは、
請負代金の支払いを請求できる。

請負代金の支払いは、一橋大学財務部経理課 から 一月ごと に支払う。

2. 受注者の負担の範囲

停電時の作業に使用する電力・用水は、受注者が準備し負担する。
その他、各業務特記仕様書・特記事項による他、標準仕様書による。

3. 貸与資料

標準仕様書及び各業務特記仕様書による。

4. 業務責任者

(1) 業務責任者

標準仕様書及び各業務特記仕様書による他下記による。
各業務毎に、業務責任者を定めること。
なお、業務責任者は、複数の業務の責任者を兼ねることができる。

(2) 総括業務責任者

本業務の実施に当たっては業務を総合的に把握し、調整する総括業務
責任者を定めること。
総括業務責任者は、請負者の正社員である者を配置すること。
また、総括業務責任者は、各業務の業務責任者を兼ねることもできる。
本業務の履行に当たっては総括業務責任者は業務場所に常駐しなくてもよい。

5. 業務条件

標準仕様書及び各業務特記仕様書による。

6. 電気工作物の保安業務

標準仕様書による他、電気設備保全業務特記仕様書による。

7. 環境衛生管理体制

標準仕様書による他、環境衛生業務特記仕様書による。

保 全 業 務 共 通 特 記 仕 様 書

8. 業務担当者

標準仕様書及び各業務特記仕様書による他下記による。
業務責任者は、業務担当者を兼ねることができる。ただし、施設管理業務を除く。

9. 別契約の業務等

業務の実施にあたっては、下記業務の業務責任者と調整を図り円滑に業務を実施する。

- 一橋大学国立キャンパス警備業務
- 一橋大学小平国際キャンパス警備業務
- 小平キャンパス国際交流プラザ管理業務
- 小平キャンパス建築設備等保全及び清掃業務

10. 行事等への立会い

標準仕様書及び各業務特記仕様書による。
また、構内で実施する防災訓練の際には、機器の操作等のため立ち会いを行うこと。

11. 施設管理担当者の立会い

標準仕様書及び各業務特記仕様書による。

12. 廃棄物の処理

発生材の処理は次による。

(1) ~~引渡しを要するもの~~

1) 品名 _____ 2) 引渡し先 _____ 3) 集積場所 _____

(2) ~~特別管理産業廃棄物~~

1) 品名 _____ 3) 集積場所 _____
2) 引渡し先 _____ 4) 集積方法 _____

(3) ~~現場において再利用するもの~~

1) 品名 _____ 2) 使用場所 _____

(4) ~~再資源化するもの~~

1) 品名 _____

(5) ~~関係法令により適切に処理するもの~~

1) 品名 _____

保 全 業 務 共 通 特 記 仕 様 書

13. 居室等の利用

標準仕様書及び各業務特記仕様書による。

14. 共用施設の利用

当該業務を実施するため、次の共用施設を利用することができる。

各棟 便所

各棟 エレベーター

15. 駐車場の利用

構内の駐車場において、駐車スペースに余裕ある場合は利用することができる。

ただし、発注者の都合により駐車中であっても、指示がある場合は速やかに他のスペースや構外へ移動すること。

16. 点検の省略

標準仕様書及び各業務特記仕様書による他、下記による。

(1) 容易に出入りできる点検口のない床下又天井裏にあるもの

(2) 配管又は配線のための室、屋上その他にある機器で、容易に出入りできない場所にあるもの

(3) 電気の通電又は運転を停止することが極めて困難な状況にあるもの及びその付近にあるもので、点検することが危険であるもの

(4) 地中若しくはコンクリートその他の中に埋設されているもの

(5) 足場のない給気又は排気のための塔

(6) ロッカー、家具等があり点検不可能なもの

なお、上記の場所であっても、点検の省略を行う場合は、必ず発注者の承諾をえること。

17. その他

(1) 疑義等

請負者は、本特記仕様書に明記のない場合にあっては、業務の性質上、当然なされるべき業務の他、発注者の担当者の指示する事項については、本特記仕様書の範囲内で実施すること。なお、本特記仕様書の解釈及び疑義が生じた場合は、発注者と請負者協議の上決定する。

(2) 障害等の発生時における処置等

請負者は、休日・夜間等を問わず1年を通して建物等に障害等の発生を発見したとき、または連絡により障害等の発生の通知を受けたときは臨機に適切な処置をとり、事態の拡大及び二次災害の防止に努めること。
なお上記処置において各仕様書内に記載のない部品交換が発生した場合は部品金額を別途支払う。

(3) 業務の報告

各業務特記仕様書・特記事項によるほか標準仕様書による他、下記による。
点検中発見した不具合などで急を要するものがある場合は速やかに監督職員に報告する。

建 築 保 全 業 務 特 記 仕 様 書 書 式

I. 定期点検及び保守

1. 建築

1 編 総則

1. 1. 業務場所 東京都国立市中2-1 (国立西キャンパス構内)
 東京都国立市東2-4 (国立東キャンパス構内)
 東京都国立市中2-1 (国際交流会館)
 東京都国立市東3-7-1 (国際学生宿舎中和寮)
 東京都国立市東4-13-5 (国立国際ゲストハウス)

対象業務

業務内容	対象設備等	設備等概要
国立西キャンパス構内	自動扉	点検・保守
国立東キャンパス構内	自動扉	点検・保守
国際学生宿舎中和寮	自動扉	点検・保守
国立ゲストハウス	自動扉	点検・保守

2. 請負者の負担の範囲

___保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。___

3. 貸与資料

___保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。___

4. 業務責任者

___保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による他、下記による。___

___本業務の実施に当たっては業務責任者が業務場所に常駐しなくてもよい。___

5. 業務条件

___保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。___

6. ~~電気工作物の保安業務~~

建築保全業務特記仕様書書式

7. ~~環境衛生管理体制~~

8. 業務担当者

__保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。__

9. 別契約の業務等

__保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。__

10. 行事等への立会い

__保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。__

11. 施設管理担当者の立会い

__保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。__

12. 廃棄物の処理

発生材の処理は次による。

(1) ~~引渡しを要するもの~~

1) 品名_____ 2) 引渡し先_____ 3) 集積場所_____

(2) ~~特別管理産業廃棄物~~

1) 品名_____ 3) 集積場所_____

2) 引渡し先_____ 4) 集積方法_____

(3) ~~現場において再利用するもの~~

1) 品名_____ 2) 使用場所_____

(4) ~~再資源化するもの~~

1) 品名_____

(5) ~~関係法令により適切に処理するもの~~

1) 品名_____

13. 居室等の利用

__保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。__

14. 共用施設の利用

__保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。__

建 築 保 全 業 務 特 記 仕 様 書 書 式

15. 駐車場の利用

__保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。__

16. 点検の省略

__保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。__

17. その他

__保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。__

建 築 保 全 業 務 特 記 仕 様 書 書 式

2 編. 定期点検等及び保守

1. 建 築

1. 1 自動扉

1.1 構造及び仕上げ

(2)業務対象自動扉等の概要

棟名称			
構造・階数			
建築面積			
延べ面積			
台数			
形式等			
設置場所	別紙添付資料参照		
設置年度			
製造者名			
特記事項			
備考			

(3)点検項目、点検内容及び点検周期

定期点検の点検内容及び周期については、「標準仕様書」による 他、別紙別添資料による。

建築保全業務特記仕様書書式

(4) 業務報告書

業務完了後に次の書類等を__2部提出する。（業務記録写真は、1部）

- ☐ 点検及び保守結果報告書
- ☐ 試験成績書
- ☐ 計測記録
- ☐ 業務記録写真

書式は ☐ 別添の業務報告書による ☐ 請負者の業務報告書による

但し、「標準仕様書」及び別紙別添資料の点検業務内容を行ったことがわかるもの（チェックリスト）等を作成し、監督職員の確認を得たものを提出する。

不具合等があった場合は、写真を写すなどして別途報告する。

報告の周期は6月毎とする。

(5) その他

- 1) 本業務実施に際しては、建物、物品等に損傷を与えぬよう注意し、
万一損傷を与えたときは、ただちに発注者又は発注者の指定する監督職員の指示に従い原状に修復し、その費用は請負者負担とする。
- 2) 本業務に際しては、常に発注者又は発注者の指定する監督職員と連絡
を密にして、遺漏のないよう十分注意するものとする。
- 3) 不良箇所の報告時には、交換部品及びそれに伴う修理費の見積を添付
すること

電 気 設 備 （ 1 ） 保 全 業 務 特 記 仕 様 書

2-1. 電気設備（1）

2-1. 1 受電設備・負荷設備・太陽光発電設備

2-1. 2 自家発電設備

1 編 総則

1. 1. 業務場所 東京都国立市中2-1（国立西キャンパス構内）
 東京都国立市東2-4（国立東キャンパス構内）
 東京都国立市中2-1（国際交流会館）
 東京都国立市中2-17-35（佐野書院）
 東京都国立市東3-7-1（国際学生宿舍中和寮）

対象業務

業務内容	対象設備等	設 備 等 概 要
国立西キャンパス構内	高圧受変電設備 負荷設備 自家発電設備 太陽光発電設備	点検・保守
国立東キャンパス構内	高圧受変電設備 負荷設備 自家発電設備 （消防法による点検含む） 太陽光発電設備	点検・保守
佐野書院	高圧受変電設備 負荷設備	点検・保守
国際学生宿舍中和寮	高圧受変電設備 負荷設備	点検・保守

2. 受注者の負担の範囲

___保全業務共通特記仕様書（Ⅱ. 一般共通事項）による他、下記による。___
 ___停電時の作業に使用する電力・用水は、受注者が準備し負担する。___

3. 貸与資料

___保全業務共通特記仕様書（Ⅱ. 一般共通事項）による。___

4. 業務責任者

___保全業務共通特記仕様書（Ⅱ. 一般共通事項）による他、下記による。___
 ___本業務の実施に当たっては業務責任者が業務場所に常駐しなくてもよい。___
 ___ただし、停電を伴う業務時は、業務場所にて業務する。___

電 気 設 備 （ 1 ） 保 全 業 務 特 記 仕 様 書

5. 業務条件

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による他、下記による。詳細は監督職員との打ち合わせによる。

停電を伴う業務の実施日は、国立西キャンパスは8月第4土曜日、国立東キャンパスは8月第4土曜日の翌日の日曜日、それ以外の場所は8月第4土曜日前日の金曜日とし、以下のとおりを予定する。なお、国立西キャンパスと国立東キャンパスの停電日は別の日とし、1日で実施する。

停電を伴う業務の実施予定日

令和7年度

8/22(金) 佐野書院・中和寮 8/23(土) 西キャンパス 8/24(日) 東キャンパス

令和8年度

8/21(金) 佐野書院・中和寮 8/22(土) 西キャンパス 8/23(日) 東キャンパス

令和9年度

8/27(金) 佐野書院・中和寮 8/28(土) 西キャンパス 8/29(日) 東キャンパス

6. 電気工作物の保安業務

月次・年次点検の内容は、保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。

7. ~~環境衛生管理体制~~

8. 業務担当者

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。

9. 別契約の業務等

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。

10. 行事等への立会い

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。

11. 施設管理担当者の立会い

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。

電 気 設 備 （ 1 ） 保 全 業 務 特 記 仕 様 書

12. 廃棄物の処理

発生材の処理は次による。

(1) ~~引渡しを要するもの~~

1) 品名_____ 2) 引渡し先_____ 3) 集積場所_____

(2) ~~特別管理産業廃棄物~~

1) 品名_____ 3) 集積場所_____

2) 引渡し先_____ 4) 集積方法_____

(3) ~~現場において再利用するもの~~

1) 品名_____ 2) 使用場所_____

(4) ~~再資源化するもの~~

1) 品名_____

(5) ~~関係法令により適切に処理するもの~~

1) 品名_____

13. 居室等の利用

___保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による他、下記による。___

___監督職員の承諾を得て、変電室を一時使用してよい。___

14. 共用施設の利用

___保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。___

15. 駐車場の利用

___保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。___

16. 点検の省略

___保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。___

17. その他

___保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。___

電 気 設 備 (1) 保 全 業 務 特 記 仕 様 書

2 編. 定期点検等及び保守

2 - 1 電気設備 (1)

2-1.1 受変電・電力設備

(1)業務対象設備の概要

3 相 3 線式 5 0 Hz

施設場所	施設名称	施設概要及び参照資料	備考
国立西キャンパス	高圧受変電設備	受電電圧 6.6 kV 契約電力 1,250 kW 1 回線受電、閉鎖＋開放型	
	負荷設備	別紙添付資料参照	
	太陽光発電設備	図書館本館屋上(10KW×1組) (添付資料参照) 低圧 (みなし) 連携 太陽電池容量 9.6KW パワーコンディショナ-10KW (5KW*2) 三菱電機(株)製	
		図書館時計台棟屋上(10kW×1組) (添付資料参照) 低圧 (みなし) 連携 太陽電池容量 9.6KW パワーコンディショナ-10KW (5KW*2) パナソニック(株)製	
国立東キャンパス	高圧受変電設備	受電電圧 6.6 kV 契約電力 850 kW 1 回線受電、閉鎖＋開放型	
	負荷設備	別紙添付資料参照	
	太陽光発電設備	国際研究館屋上 (10KW×1組) (添付資料参照) 低圧 (みなし) 連携 太陽電池容量 9.6KW パワーコンディショナ-10KW (5KW*2) 三菱電機(株)製	
		東1号館屋上(10KW×1組) (添付資料参照) 低圧 (みなし) 連携 太陽電池容量 9.6KW パワーコンディショナ- 10KW (10KW*1) 京セラ(株)製	

電 気 設 備 （ 1 ） 保 全 業 務 特 記 仕 様 書

施設場所	施設名称	施設概要及び参照資料	備考
国立東キャンパス	太陽光発電設備	第3研究館 (10k) (10KW×2組) (添付資料参照) 低圧 (みなし) 連携 太陽電池容量 20.8KW パ ワーコンデ ンショナ-20KW (10KW*2) (株)GSユアサ製	
国際学生宿舎中和寮	高圧受変電設備	受電電圧 6.6 kV 契約電力 63 kW 1 回線受電、閉鎖＋開放型	
	負荷設備	別紙添付資料参照	
佐野書院	高圧受変電設備	受電電圧 6.6 kV 契約電力 73 kW 1 回線受電、閉鎖型	
	負荷設備	別紙添付資料参照	

（1）施設場所及び、施設内の機器の仕様・数量については、添付資料参照のこと。

（2）点検項目、点検内容及び点検周期

定期点検の点検内容及び周期については、「標準仕様書」による。他、添付資料による。また、「標準仕様書」の周期のうち

1 M、2 M、3 M、4 M、6 M、2 / Y、1 Yについて実施する。また、
1 W、2 Wは1 Mに読替て実施する。

（3）規定値

本施設試験及び測定における規定値は次による。

国立西キャンパス変電設備のB種接地抵抗の許容値は 6 6 . 7 Ω以下とする。

国立東キャンパス変電設備のB種接地抵抗の許容値は 6 0 . 0 Ω以下とする。

国際学生宿舎中和寮変電設備のB種接地抵抗の許容値は 5 4 . Ω以下とする。

佐野書院変電設備のB種接地抵抗の許容値は 1 0 0 . Ω以下とする。

（4）中央監視等

電 気 設 備 （ 1 ） 保 全 業 務 特 記 仕 様 書

(5) 支給材料

標準仕様書による。

(6) 仮設等

停電業務時は、次により仮設電力を供給する。

施 設 名	容 量	接 続 点	設置・撤去 及び 運転監視
西キャンパス			
法人本部棟電話交換機	3φ3W 200V 50Hz 30A	屋外動力切替盤	受注者
法人本部棟 1 階事務室	1φ2W 100V15A	1階電灯分電盤	受注者
	3φ3W 200V 50Hz 30A	屋外空調動力盤	
西守衛所	1φ3W 100/200V 30A	守衛所事務室内分電盤	受注者
東キャンパス			
東 2 号館電話交換機	1φ2W 100V 30A	1階通信設備室内分電盤(1L-5)	受注者
マ-キュ-ター電気錠	1φ2W 100V 15A	屋外電気錠用仮設引込盤	受注者
東守衛所	1φ3W 100/200V 30A	守衛所事務室内分電盤	受注者

(7) 業務報告書

業務完了後に次の書類等を__2__部提出する。

- ☒ 点検及び保守結果報告書
- ☒ 試験成績書
- ☒ 計測記録
- ☒ 業務記録写真

書式は ・ 別添の業務報告書による ☒ 受注者の業務報告書による

但し、「標準仕様書」及び別紙別添資料の点検業務内容を行ったことがわかるもの
(チェックリスト) 等を作成し、監督職員の確認を得たものを提出する。

不具合等があった場合は、写真を写すなどして別途報告する。

報告の周期は1箇月毎とする。

電 気 設 備 （ 1 ） 保 全 業 務 特 記 仕 様 書

(8) その他

①電気の停電事故等、緊急に対応しなければならない事態が起こった場合は、対応すること。

②章末資料等、添付資料と現場に食い違いがある場合は、朱書きにて訂正し提出する。

③停電業務の際は、各建物エレベーターの停止・運転の措置を行う。

④各電気室内の吸気（排気）フィルター（1枚）の清掃を年1回行う。

⑤外灯及び太陽光発電の点検内容は添付資料を参照すること

⑥外灯及び避雷針の点検は、9月末までに行う。

⑦排水ポンプの点検は、作動状態確認及び絶縁抵抗を測定する。

6月に1回の排水槽内の堆積物の清掃も含む。

⑧夏、冬の2回、1週間測定器を設置し受電点での高調波測定・記録を行い分析結果を報告する。

点検中発見した不具合などで急を要するものがある場合は速やかに監督職員に報告する。

是正指摘箇所においては、その事項を報告するとともに、是正改修に伴う見積書を提出すること。

電 気 設 備 (1) 保 全 業 務 特 記 仕 様 書

2-1.2 発電設備					
(1)業務対象設備の概要					
設 置 場 所			(a)	(b)	
			消防設備非常用電源 マーキュリータワー	井戸給水ポンプの非常用電源 給水施設 (第 1) 給水施設 (第 2 ・ 東)	
名 称			自家発電設備 (ラジエーター式)	自家発電設備 (ラジエーター式)	自家発電設備 (ラジエーター式)
仕 様	発 電 機	電 圧	低圧	低圧	低圧
		定格出力	72KVA	47.5KVA	72KVA
	原 動 機	形 式	ディーゼル	ディーゼル	ディーゼル
		サイクル	4	4	4
		燃料種類	軽油	軽油	軽油
台 数(台)			1台	1台	1台
運 転 形 式			非常用	非常用	非常用
蓄 電 池 種 別			MSE	MSE	MSE
蓄 電 池 容 量 (Ah) (セル)			100Ah 6セル	80Ah 6セル	80Ah 6セル
製 造 者 名			(株)東京電機 TQGP38J形	三菱重工エンジン システム (株) PG51QY-R0S形	三菱重工エンジン システム (株) PG78QY-R0S形
附 属 機 器 等					
備 考					
台 数			1	1	2

(2)点検項目、点検内容及び点検周期

標準仕様書 (第 2 編 定期点検等及び保守3.4.1 自家発電装置)、消防法及び
3. 各業務添付資料により点検を行うものとする。ただし上記表(a)の機器については、
消防法施行規則 別表第24 (6)運転性能 に関わる総合点検については負荷運転を毎年行う
こととする。

(3)疑似負荷装置等

電 気 設 備 （ 1 ） 保 全 業 務 特 記 仕 様 書

(4) 支給材料

標準仕様書による。

(5) 業務報告書

業務完了後に次の書類等を__2__部提出する。

- ☐ 点検及び保守結果報告書
- ☐ 試験成績書
- ☐ 計測記録
- ☐ 業務記録写真

書式は ・ 別添の業務報告書による ☒ 受注者の業務報告書による

但し、別紙参考資料の点検業務内容を行ったことがわかるもの（チェックリスト等）
等を作成し、監督職員の確認を得たものを提出する。

また、消防点検の報告書書式は消防法令で定められたものとし、消防点検
の報告書については3部提出すること。

不具合等があった場合は、写真を写すなどして別途報告する。
報告の周期は6箇月毎とする。

(6) その他

- 1) 国立東キャンパスマーカーキュリータワーの排気管は、1階水抜きバルブにて
水抜き作業を点検時に行う。
 - 2) 1 箇月毎に、テストボタンによる試運転を実施する。
- -----

電 気 設 備 (2) 保 全 業 務 特 記 仕 様 書

2-2 電気設備 (2)

2-2 通信・情報設備

(1) 電話交換設備

1 編 総則

1. 1. 業務場所 東京都国立市中2-1 (国立西キャンパス構内)

東京都国立市東2-4 (国立東キャンパス構内)

東京都国立市中2-1 (国際交流会館)

東京都国立市中2-17-35 (佐野書院)

対象業務

業務内容	対象設備等	設 備 等 概 要
国立西キャンパス構内 国立東キャンパス構内	電話交換設備	点検・保守
国際交流会館	電話交換設備	点検・保守
佐野書院	電話交換設備	点検・保守

2. 請負者の負担の範囲

-----保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による他、下記による。-----
-----業務の作業に使用する電力・用水は、請負者が準備し負担する。-----

3. 貸与資料

-----保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による他、下記による。-----
-----この業務の請負者は、下記の書類、図面等を整備し、その記載事項-----
-----に変更があるときは、速やかに訂正、変更を行う。-----

- 1) 設備台帳
- 2) 中継方式図
- 3) M D F 等の回線収容図
- 4) 交換機の配置図及び実装図
- 5) 構内ケーブル系統図
- 6) 配管、配線図及び電話機配置図
- 7) 各端子収容表

4. 業務責任者

-----保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による他、下記による。-----
-----①本業務の履行に当たっては業務責任者が業務場所に常駐しなくてもよい。-----
-----②交換機設備の製造業者が異なる場合、交換機毎に業務責任者をたてても-----
-----よい。但し、その場合は、監督職員と協議の上、端子盤等の2次側の責任-----
-----範囲(保守・点検範囲)を明確にすること。-----

電 気 設 備 (2) 保 全 業 務 特 記 仕 様 書

5. 業務条件

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。

6. 電気工作物の保安業務

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。

7. ~~環境衛生管理体制~~

8. 業務担当者

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による他、下記による。

業務対象施設に係る業務従事者は、次の資格を有するものとする。

DD第1種、AI第1種または、AI・DD総合種の資格を有する者

9. 別契約の業務等

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。

10. 行事等への立会い

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。

11. 施設管理担当者の立会い

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。

12. 廃棄物の処理

発生材の処理は次による。

(1) ~~引渡しを要するもの~~

1) 品名 _____ 2) 引渡し先 _____ 3) 集積場所 _____

(2) ~~特別管理産業廃棄物~~

1) 品名 _____ 3) 集積場所 _____

2) 引渡し先 _____ 4) 集積方法 _____

(3) ~~現場において再利用するもの~~

1) 品名 _____ 2) 使用場所 _____

(4) ~~再資源化するもの~~

1) 品名 _____

(5) ~~関係法令により適切に処理するもの~~

1) 品名 _____

電 気 設 備 (2) 保 全 業 務 特 記 仕 様 書

13. 居室等の利用

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による他、下記による。
監督職員の承諾を得て、電話交換機室を使用してよい。

14. 共用施設の利用

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。

15. 駐車場の利用

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。

16. 点検の省略

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。

17. その他

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による他、下記による。

1. 請負者の負担する材料等

この業務の請負者が負担する材料等は、特記のない限り、下記の
材料等及び一般的な消耗品及び雑材料等とする。

1) プラグ、ランプ、ジャック、ヒューズ、ヒートコイル、避雷器素子、
抵抗体、コンデンサー、半導体素子、メモリーバックアップ用電池及び
これに類するもの。

2) P V C 屋内線、電子式ボタン電話機用ケーブル、ジャンパー線、
ワイヤープロテクター、セッター、布線止め、ステップル類及び
これに類するもの。

3) 半田、ねじ、テープ、糸、保護チューブ、ウェス類及びこれに類する
もの。

4) 蒸留水、硫酸、油脂類、溶剤類、接着剤及びこれに類するもの。

5) 各種用紙類

点検中発見した不具合などで急を要するものがある場合は速やかに
監督職員に報告する。

是正指摘箇所においては、その事項を報告するとともに、是正改修
に伴う見積書を提出すること。

電 気 設 備 (2) 保 全 業 務 特 記 仕 様 書

2 編. 定期点検等及び保守

2 - 2 電気設備 (2)

2-2 通信・情報設備 (構内交換設備)

(1) 業務対象設備の概要

名称		構内交換設備		構内交換設備
種別		電子デジタル		電子デジタル
回 線 数 現 用 / 実 装	内線(アナログ)	889 / 912	334 / 448	88 / 96
	内線(デジタル)	14 / 32	0 / 0	2 / 8
	内線 (I P)	4 16	1 / 8	/
	局 線	アナログ	6 / 16	7 / 16
		INS	0 / 1	/
		IP	1 / 1 (NTT光電話)	/
	専用線		/	/
中継方式		ダイヤルイン		ダイヤルイン
附 属 装 置 等	受付電話機	0 台		2 台
	通話料金管理装置	1 台		1 台
	保守コンソール	1 台		1 台
	フリップカード管理装置	0 台		1 台
蓄電池種別		M S E	M S E	M S E
蓄電池容量(Ah)※ (セル)		195[Ah]	114[Ah]	34[Ah]
		12[セル]	12[セル]	
設置場所		国立西キャンパス 法人本部棟	国立東キャンパス 東 2 号館	国立西キャンパス 国際交流会館 A 棟
設置年月		平成 2 2 年 3 月	平成 2 2 年 3 月	平成 2 2 年 3 月
製造者名		日本電気(株) SV8500 モデル140		(株)日立製作所 CX9000S
備考		N T T ひかり 電話ビジネスタイプ (23ch)		

電 気 設 備 (2) 保 全 業 務 特 記 仕 様 書

名称		構内交換設備			
種別		電子デジタル			
回 線 数	内線(アナログ)	12/23			
	内線(デジタル)	1/4			
現 用 / 実 装	局	線	2/4		
	専 用 線	/	/		
		/	/		
中継方式		中継台(1台)			
附 属 装 置 等	受付電話機		2 台		
	通話料金管理装置		台		
	ボタン電話親機		台		
蓄電池種別		M S E			
蓄電池容量(Ah)※ (セル)		6.5			
設置場所		佐野書院			
設置年月		平成15年3月			
製造者名		(株)日立製作所製 型式: CX-8000S			
備考					
※蓄電池の点検は静止形電源設備を参考に記載すること。					

電 気 設 備 (2) 保 全 業 務 特 記 仕 様 書

(2) 点検項目、点検内容及び点検周期

定期点検の点検内容及び周期については、「標準仕様書」による 他、別紙別添資料による。また、「標準仕様書」の周期のうち 1 M、2 M、3 M、4 M、6 M、2 / Y、1 Yについて実施する。また、1 W、2 Wは1 Mに読替て実施する。

(3) 支給材料

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。

(4) 業務報告書

業務完了後に次の書類等を 1 部提出する。

- 点検及び保守結果報告書
- 試験成績書
- 計測記録
- 業務記録写真

書式は ・ 別添の業務報告書による ○ 請負者の業務報告書による

但し、「標準仕様書」及び別紙別添資料の点検業務内容を行ったことがわかるもの(チェックリスト) 等を作成し、監督職員の確認を得たものを提出する。

不具合等があった場合は、写真を写すなどして別途報告する。

報告の周期は6箇月毎とする。

(5)その他

1) 障害対応等

1. 障害等の措置

定期点検又は臨時点検を行った結果、障害を発見した時、電話機等の使用者から障害の申告があった時及び突発的障害が発生したときは、直ちに修理を行うこと。ただし、修理を行うことが困難なときは、障害の拡大を防止する等の措置を行うとともに、必要機材等の入手後、速やかに、復旧すること。

なお、このとき、請負者の負担すべき機器及び材料の他に、必要なものがあるときは、監督職員と協議する。

また、国立キャンパスの交換機においては、リモートによる障害対応も可能とすること。なお、リモート回線に要する回線費用は、請負者の負担とする。

2. 実施の要領

点検、保守及び障害の修理は、適正な工具、方法により行うものとし、障害等が再発する恐れのないように留意する。

2) トラフィック測定

1. 業務対象設備が構内電話交換機設備であるときは、業務期間内において、1回以上最繁時期を選定し、その最繁時における1時間の呼量を測定、記録し、遅滞なく、その結果を監督職員に提出する。

2. トラフィックの測定方法は下記による。

1) 測定の内容は、局線(専用線を含む)に対する発着信及び内線相互の発着信とする。

2) 測定は、最繁時総呼数が100以下のものは観測により、また、100を超えるものは測定器により行う。

ただし、呼の種類ごとの最繁時呼数が100以下で、かつ、呼の種類に応じ日時を改めて分割測定するときは、それぞれの呼について観測により測定してもよい。

3) クロスバ式交換機、電子式交換機でトラフィック測定機能を有するものは、その度数計又は印字出力等により測定する。

4) 局線発着信を観測により測定する場合は、発信と着信の比率を以て算出する。

機 械 設 備 保 全 業 務 特 記 仕 様 書

3. 機械設備

3-1 給水設備

1 編 総則

- 1.1. 業務場所 東京都国立市中2-1（国立西キャンパス構内）
 東京都国立市東2-4（国立東キャンパス構内）
 東京都国立市東3-7-1（一橋大学国際学生宿舎中和寮構内）
 埼玉県戸田市戸田公園5-38（一橋大学戸田艇庫）

業務内容	業 務 内 容		
国立西キャンパス	給水設備点検	貯水槽清掃	水質検査
国立東キャンパス	給水設備点検	貯水槽清掃	水質検査
国際学生宿舎中和寮	給水設備点検	貯水槽清掃	水質検査
戸田艇庫	給水設備点検	貯水槽清掃	水質検査

2. 受注者の負担の範囲

___保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。___

3. 貸与資料

___保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。___

___Ⅰ. 特記仕様書(一般共通事項) による他、下記による。___

4. 業務責任者

___保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による他、下記による。___

___本業務の実施に当たっては業務責任者が業務場所に常駐しなくてもよい。___

5. 業務条件

___保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。___

6. ~~電気工作物の保安業務~~

機 械 設 備 保 全 業 務 特 記 仕 様 書

7. ~~環境衛生管理体制~~

8. 業務担当者

__ 保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。_____

9. 別契約の業務等

__ 保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。_____

10. 行事等への立会い

__ 保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。_____

11. 施設管理担当者の立会い

__ 保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。_____

12. 廃棄物の処理

発生材の処理は次による。

(1) ~~引渡しを要するもの~~

1) 品名 _____ 2) 引渡し先 _____ 3) 集積場所 _____

(2) ~~特別管理産業廃棄物~~

1) 品名 _____ 3) 集積場所 _____

2) 引渡し先 _____ 4) 集積方法 _____

(3) ~~現場において再利用するもの~~

1) 品名 _____ 2) 使用場所 _____

(4) ~~再資源化するもの~~

1) 品名 _____

(5) ~~関係法令により適切に処理するもの~~

1) 品名 _____

機 械 設 備 保 全 業 務 特 記 仕 様 書

13. 居室等の利用

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による他、下記による。
監督職員の承諾を得て、第1給水施設、第2給水施設、東給水施設
を一時使用してよい。

14. 共用施設の利用

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。

15. 駐車場の利用

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。

16. 点検の省略

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。

17. その他

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による他、下記による。
点検中発見した不具合などで急を要するものがある場合は速やかに
監督職員に報告する。
是正指摘箇所においては、その事項を報告するとともに、是正改修
に伴う見積書を提出すること。

2 編. 定期点検等及び保守

(1) 業務対象設備の概要

施設名称	対象機器	内容
第 1 給水施設	別添の業務対象設備表による	点検・清掃
法人本部棟		
第 2 給水施設		
第 2 研究館		
東給水施設		
国際研究館		
マーキュリータワー		
国際学生宿舍中和寮		
戸田艇庫		

(2) 点検項目、点検内容及び点検周期

点検内容、点検内容及び点検周期は添付資料業務対象設備表及び業務要領による。

(3) 水槽等の清掃

添付資料業務要領による。

(4) 水質検査等

添付資料業務要領による。

(5) 支給材料

標準仕様書による。

(6) その他

点検清掃作業を行う作業員は水道法に則る細菌検査を行い、半年ごとに検査結果を提出すること。

(6) 業務報告書

① 給水施設点検報告書

業務完了後に次の書類等を__2__部提出する。

- 給水施設検査指摘事項報告書
- 給水施設検査・点検表
- 業務記録写真

書式は ・ 別添の業務報告書による ○ 受注者の業務報告書による

添付資料の点検業務内容を行ったことがわかるもの（チェックリスト）等を
監督職員の承諾の経て作成し、報告書に添付し提出すること。
また不具合等があった場合は、写真を写すなどして別途報告する。
報告の周期は1月毎とする。体裁はA4判とし、点検後1週間以内に提出する。

② 貯水槽清掃報告書

業務完了後に次の書類等を__2__部提出する。

- 貯水槽清掃作業報告書
建築物における衛生的環境の確保に関する法律施行規則（昭和46年
厚生省令第2号）の規定による貯水槽清掃作業監督者再講習会指定様式
- 清掃作業者リスト
- 作業者健康診断書
- 水質検査報告書（清掃後タンク内水5項目検査）
- 業務記録写真

書式は ・ 別添の業務報告書による ○ 受注者の業務報告書による

添付資料の業務内容を行ったことがわかるもの（チェックリスト）等を監督職員の
承諾の経て作成し、報告書に添付し提出すること。また不具合等があった場合は、
写真などで別途報告する。
報告の周期は1年毎とする。A4判にまとめ清掃後2週間以内に提出する。

機 械 設 備 保 全 業 務 特 記 仕 様 書

③各所給水施設点検清掃報告書

業務完了後に上記給水施設点検報告書及び貯水槽清掃報告書の下記施設の内容等を__2__部提出する。

⊙ 国際学生宿舍中和寮給水施設点検清掃報告

⊙ 戸田艇庫給水施設点検清掃報告書

書式は ・ 別添の業務報告書による ⊙ 受注者の業務報告書による

__提出済みの報告書より上記施設に関わる報告内容を抜粋し、別途各施設の報告書として提出すること。報告の周期は1年毎とする。__

(7) その他

防 災 設 備 保 全 業 務 特 記 仕 様 書

4. 防災設備

1 編 総則

1. 1. 業務場所 東京都国立市中2-1 (国立西キャンパス構内)
 東京都国立市東2-4 (国立東キャンパス構内)
 東京都国立市中2-1 (国際交流会館構内)
 東京都国立市中2-17-35 (佐野書院構内)
 東京都国立市東3-7-1 (国際学生宿舎中和寮構内)
 東京都国立市東2-10-14 (如水ゲストハウス構内)
 東京都国立市東4-13-5 (国立国際ゲストハウス構内)
 埼玉県戸田市戸田公園5-38 (戸田艇庫構内)
 神奈川県相模原市緑区小淵2199 (相模湖合宿所構内)

対象業務

業務内容	対象設備等	設 備 等 概 要
国立西キャンパス	防災設備	点検・保守
国立東キャンパス	防災設備	点検・保守
国際交流会館構内	防災設備	点検・保守
佐野書院	防災設備	点検・保守
国際学生宿舎中和寮	防災設備	点検・保守
如水ゲストハウス	防災設備	点検・保守
国立国際ゲストハウス	防災設備	点検・保守
戸田艇庫	防災設備	点検・保守
相模湖合宿所	防災設備	点検・保守

防 災 設 備 保 全 業 務 特 記 仕 様 書

2. 請負者の負担の範囲

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。

3. 貸与資料

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による他、下記による。

下記の書類を貸与する。

(1) 各設備位置図

(2) その他必要に応じて関係する図面等

4. 業務責任者

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による他、下記による。

本業務の履行に当たっては業務責任者が業務場所に常駐しなくてもよい。

ただし、点検を行う業務時は、業務場所にて業務する。

5. 業務条件

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による他、下記による。

点検実施日時は監督職員と打合せの上、8月及び2月の平日昼間に行うものとし、

業務の1ヶ月以上前に決定する。

6. 電気工作物の保安業務

保全業務共通特記仕様書(2各業務特記仕様書 Ⅰ. 定期点検及び保守

2. 電気設備 2-2 発電設備) による。

7. 環境衛生管理体制

8. 業務担当者

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。

9. 別契約の業務等

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。

10. 行事等への立会い

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による他、下記による。

本学が実施する消防訓練の際には、防災設備の運転操作等の協力を行う

こと。

防 災 設 備 保 全 業 務 特 記 仕 様 書

11. 施設管理担当者の立会い

__ 保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。 __

12. 廃棄物の処理

発生材の処理は次による。

(1) ~~引渡しを要するもの~~

1) 品名 _____ 2) 引渡し先 _____ 3) 集積場所 _____

(2) ~~特別管理産業廃棄物~~

1) 品名 _____ 3) 集積場所 _____

2) 引渡し先 _____ 4) 集積方法 _____

(3) ~~現場において再利用するもの~~

1) 品名 _____ 2) 使用場所 _____

(4) ~~再資源化するもの~~

1) 品名 _____

(5) ~~関係法令により適切に処理するもの~~

1) 品名 _____

13. 居室等の利用

__ 保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。 __

14. 共用施設の利用

__ 保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。 __

15. 駐車場の利用

__ 保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。 __

16. 点検の省略

__ 保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。 __

17. その他

__ 保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による他、下記による。 __

__ 点検中発見した不具合などで急を要するものがある場合は速やかに __

__ 監督職員に報告する。 __

__ 是正指摘箇所においては、その事項を報告するとともに、是正改修 __

__ に伴う見積書を提出すること。 __

防 災 設 備 保 全 業 務 特 記 仕 様 書

2 編. 定期点検等及び保守

(1) 業務対象設備の概要

設置場所			
区分			
項目	別添の添付資料参照		
数量等			
設置年月			
備考			

(2) 点検の基準及び周期

定期点検の点検内容及び周期については、「標準仕様書」による他、別紙別添資料による。また、「標準仕様書」の周期のうち

1 M、2 M、3 M、4 M、6 M、2 / Y、1 Yについて実施する。また、1 W、2 Wは1 Mに読替て実施する。

(3) 支給材料

標準仕様書による。

(4) 非常用照明装置の業務区分

以下の業務については本業務対象外とする。

- 1) 非常照明装置の使用ランプの適正確認
- 2) 電源別置形照明器具の予備電源による 3 0 分点灯確認

(5) 非常用照明装置の照度測定

測定場所は避難行動に重要な箇所、人の動線となる箇所とする。

(6) 業務報告書

業務完了後に次の書類等を 2 部提出する。

- 点検及び保守結果報告書
- 試験成績書
- 計測記録
- 業務記録写真

書式は ・ 別添の業務報告書による ○ 請負者の業務報告書による

但し、「標準仕様書」及び添付資料の点検業務内容を実施したことがわかる資料 (チェックリスト、写真等) を作成し、監督職員の確認を得た資料を提出する。

防 災 設 備 保 全 業 務 特 記 仕 様 書

また、消防点検の報告書書式は消防法令で定められたものとし、消防点検の報告書については3部提出すること。

提出書類等はファイルに綴じ、目次及びインデックス等を付けて提出する。

不具合等があった場合は、写真を撮り別途報告する。

報告の周期は6月毎とする。また、間仕切り等による未警戒等、対象設備の変更が確認された場合は、写真撮影及び貸与する平面図等に朱書きにて記載し、提出すること。

(7) その他

連結送水及び連結散水配管の耐圧試験は全ての建物について2024年夏に実施し、漏れが発見された場合は箇所の特定期間まで行うこと。

動力消防ポンプ設備は点検時の整備も含む。

昇 降 機 設 備 保 全 業 務 特 記 仕 様 書

5. 昇降機設備

エレベーター・小荷物昇降機

1 編 総則

1. 1. 業務場所 東京都国立市中2-1 (国立西キャンパス構内)
東京都国立市東2-4 (国立東キャンパス構内)

対象業務

業務内容	対象設備等	設 備 等 概 要
国立西キャンパス構内	エレベーター 小荷物用昇降機	点検・保守
国立東キャンパス構内	エレベーター 小荷物用昇降機	点検・保守

2. 請負者の負担の範囲

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。

3. 貸与資料

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。

4. 業務責任者

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による他、下記による。
本業務の履行に当たっては業務責任者が業務場所に常駐しなくてもよい。
ただし、点検を行う業務時は、業務場所にて業務する。

5. 業務条件

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による他、下記による。
点検実施日時は監督職員と打合せの上、平日の昼間に行うものとし、業務の1ヶ月
以上前に決定する。
大学が実施する計画停電の際は、第1講義棟のエレベーターの復旧のため
対応すること。

6. ~~電気工作物の保安業務~~

昇降機設備保全業務特記仕様書

7. ~~環境衛生管理体制~~

8. 業務担当者

___保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。___

9. 別契約の業務等

___保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。___

10. 行事等への立会い

___保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。___

11. 施設管理担当者の立会い

___保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。___

12. 廃棄物の処理

発生材の処理は次による。

(1) ~~引渡しを要するもの~~

1) 品名_____ 2) 引渡し先_____ 3) 集積場所_____

(2) ~~特別管理産業廃棄物~~

1) 品名_____ 3) 集積場所_____

2) 引渡し先_____ 4) 集積方法_____

(3) ~~現場において再利用するもの~~

1) 品名_____ 2) 使用場所_____

(4) ~~再資源化するもの~~

1) 品名_____

(5) ~~関係法令により適切に処理するもの~~

1) 品名_____

昇 降 機 設 備 保 全 業 務 特 記 仕 様 書

13. 居室等の利用

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による他、下記による。

監督職員の承諾を得て、エレベーター機械室を一時使用してよい。

14. 共用施設の利用

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。

15. 駐車場の利用

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。

16. 点検の省略

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。

17. その他

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による他、下記による。

点検中発見した不具合などで急を要するものがある場合は速やかに

監督職員に報告する。

是正指摘箇所においては、その事項を報告するとともに、是正改修に

伴う見積書を提出すること。

昇 降 機 設 備 保 全 業 務 特 記 仕 様 書

2 編. 定期点検等及び保守

エレベーター・小荷物昇降機

(1)業務対象設備の概要

設置場所	建 物 名 称	種 類	設置台数	製造会社	点検期間
※B	東1号館	ロープ式乗用エレベーター	1台	※1	36ヶ月
※B	東2号館	ロープ式乗用エレベーター	1台	※1	36ヶ月
※B	東プラザ	ロープ式乗用エレベーター	1台	※1	36ヶ月
※B	国際研究館	ロープ式乗用エレベーター	1台	※1	36ヶ月
※A	本館	ロープ式乗用エレベーター	1台	※1	36ヶ月
※A	図書館本館	ロープ式乗用エレベーター	2台	※1	36ヶ月
※A	図書館第2書庫	ロープ式乗用エレベーター	1台	※1	36ヶ月
※A	第1講義棟	油圧式乗用エレベーター	1台	※1	36ヶ月
※A	情報教育棟	油圧式乗用エレベーター	1台	※1	36ヶ月
※B	東プラザ	小荷物用昇降機	1台	※1	36ヶ月
※A	イノベーション研究センター	ロープ式乗用エレベーター	1台	※1	36ヶ月
※A	法人本部棟	ロープ式乗用エレベーター	1台	※2	36ヶ月
※A	第2研究館	ロープ式乗用エレベーター	1台	※2	36ヶ月
※A	磯野研究館	ロープ式乗用エレベーター	1台	※3	36ヶ月
※A	図書館雑誌棟	ロープ式乗用エレベーター	1台	※3	36ヶ月
※A	図書館第3書庫	ロープ式乗用エレベーター	1台	※3	36ヶ月
※A	経済研究所研究棟	ロープ式乗用エレベーター	1台	※3	36ヶ月
※A	経済研究所資料棟	ロープ式乗用エレベーター	1台	※3	36ヶ月
※B	第3研究館	ロープ式乗用エレベーター	1台	※3	36ヶ月
※A	統計情報センター	ロープ式乗用エレベーター	1台	※3	36ヶ月
※A	経済研究所東書庫	小荷物用昇降機	1台	※3	36ヶ月
※A	経済研究所西書庫	小荷物用昇降機	1台	※3	36ヶ月
※B	マーキュリタワー	ロープ式乗用エレベーター	2台	※4	36ヶ月
※A	古典資料センター	小荷物用昇降機	1台	※4	36ヶ月
※A	第1研究館	ロープ式乗用エレベーター	1台	※5	36ヶ月

設 置 場 所 ※A 東京都国立市中2-1 国立西キャンパス構内

※B 東京都国立市東2-4 国立東キャンパス構内

エレベータ製造会社 ※1 日本エレベータ製造株式会社 ※2 フジテック株式会社

※3 株式会社 日立製作所 ※4 中央エレベータ工業株式会社

※5 日本オーチス・エレベータ株式会社

昇降機設備保全業務特記仕様書

(2) 修理・取替えの項目

定期点検の点検内容及び周期については、「標準仕様書」による他、別紙別添資料による。また、「標準仕様書参考資料」の周期のうち1M、2M、3M、4M、6M、2/Y、1Yについて実施する。また、1W、2Wは1Mに読替て実施する。

POG契約に含む修理及び取替えに該当する項目は、別添の「標準仕様書参考資料」による。

(3) 点検項目、点検内容及び点検周期

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。

(4) 性能検査

建築基準法第12条第3項に基づく年1回の定期検査の対象となる機器は定期検査の代行(12月から1月にかけての時期)及び特定行政庁(東京都)に対しての報告を行う。なお、検査料は請負者の負担とする。

(5) 遠隔点検

(6) 業務報告書

業務完了後に次の書類等を2部提出する。(業務記録写真は、1部)

- 点検及び保守結果報告書
- 試験成績書
- 計測記録
- 業務記録写真

書式は ・ 別添の業務報告書による ○ 請負者の業務報告書による

但し、「標準仕様書」及び別紙別添資料の点検業務内容を行ったことがわかるもの(チェックリスト)等を作成し、監督職員の確認を得たものを提出する。

不具合等があった場合は、写真を写すなどして別途報告する。

報告の周期は1ヵ月毎とする。

(7) その他

②点検項目

保全業務共通特記仕様書, 第7章第1節7.1.4 表7.1.4(a)、7.1.4(b)、7.1.5、7.1.6の点検項目「かご戸及び敷居」の点検周期を1ヶ月毎に変更する。

室内環境測定等業務特記仕様書

Ⅱ. 室内環境測定等（建築物環境衛生管理）		
1 編 総則		
1. 1. 業務場所 東京都国立市東2-4（国立東キャンパス構内）		
対象業務		
業務対象	対象設備等	内 容
国立東キャンパス構内 マーキュリータワー 延面積 13,876㎡	空気環境測定 飲料水水質検査 害虫生息状態調査 空気調和設備点検 給排水衛生設備点検	東京都条例「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」 （以下、建築物衛生法）に基づく 特定建築物の建築物環境衛生管理
2. 請負者の負担の範囲 保全業務共通特記仕様書（Ⅱ. 一般共通事項）による。		
3. 貸与資料 保全業務共通特記仕様書（Ⅱ. 一般共通事項）による。		
4. 業務責任者 保全業務共通特記仕様書（Ⅱ. 一般共通事項）による他、下記による。 本業務の履行に当たっては業務責任者が業務場所に常駐しなくてもよい。 ただし、点検時は業務場所にて業務する。		
5. 業務条件 保全業務共通特記仕様書（Ⅱ. 一般共通事項）による他、下記による。 建築物衛生法に基づく監督官庁の検査の際は上記技術者、有資格者の立会を求める。		
6. 電気工作物の保安業務		
7. 環境衛生管理体制 業務の実施にあたり、マーキュリータワーの建築物環境衛生管理技術者を選任すること。 また、建築物環境衛生管理技術者の選任についての申請書類の作成を行うこと。		

室内環境測定等業務特記仕様書

8. 業務担当者

I. 特記仕様書(一般共通事項)による他下記による。
業務対象施設に係わる業務従事者は、次の資格を有するものとする。
「厚生労働省の定める建築物環境衛生管理技術者免状」

9. 別契約の業務等

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。

10. 行事等への立会い

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による他、下記による。
建築物衛生法に基づく監督官庁の検査の際は上記技術者、有資格者の
立会を求める。

11. 施設管理担当者の立会い

- I. 特記仕様書(一般共通事項)による他下記による。
- a. 業務履行に際し事務室・研究室に入り点検する必要がある場合は、原則として監督職員又はその部屋の教職員の立ち会いのもと行うものとする。
 - b. 監督職員が立ち会いの必要がないと認めた場合又は困難な場合は予め了承を得て鍵等を借用し、その保管責任者を明らかにした上、室内に立ち入るものとする。万一鍵等を紛失した場合は、関連する鍵等と本体をすべて同形のものを取り替えるものとし、その費用は請負者の負担とする。
 - c. 履行に際し室内の什器・物品を移動した場合は、業務終了後原状に戻し施錠する。

12. 廃棄物の処理

発生材の処理は次による。

(1) ~~引渡しを要するもの~~

1) 品名 _____ 2) 引渡し先 _____ 3) 集積場所 _____

(2) ~~特別管理産業廃棄物~~

1) 品名 _____ 3) 集積場所 _____
2) 引渡し先 _____ 4) 集積方法 _____

(3) ~~現場において再利用するもの~~

1) 品名 _____ 2) 使用場所 _____

(4) ~~再資源化するもの~~

1) 品名 _____

(5) ~~関係法令により適切に処理するもの~~

1) 品名 _____

室内環境測定等業務特記仕様書

13. 居室等の利用

___保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。___

14. 共用施設の利用

___保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。___

15. 駐車場の利用

___保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。___

16. 点検の省略

___保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。___

17. その他

___保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による他、下記による。___

___点検中発見した不具合などで急を要するものがある場合は速やかに___

___監督職員に報告する。___

室内環境測定等業務特記仕様書

2編 定期測定及び点検 室内環境測定等

(1) 業務対象建物

建物名称	マーキュリータワー		
測定項目	巡回点検 ・建物内を巡回し 建築物環境衛生上の 評価を行う	空気環境測定 ・浮遊粉じんの量 ・一酸化炭素の含有率 ・二酸化炭素の含有率 ・温度 ・相対湿度 ・気流 ・ホルムアルデヒドの量	水質検査 本業務対象外 (本建物の検査結果は 別途 支給する。) なお建築物環境衛生上の 評価は本業務に含む
測定点数	建物内	建物内10箇所 (場所は参照)	
基準値	建築物衛生法による他、添 付資料による	建築物衛生法による他、添 付資料による	建築物衛生法による他、添 付資料による
備考			

(2) 測定方法及び測定周期等

測定方法は、「標準仕様書」による他、別紙別添資料による。
測定周期は、2箇月に1回とする。(年6回) ~~但し、ホルムアルデヒドの量は
6月1日～9月30日までの期間に1回とする。~~

(3) 業務報告書

業務完了後に次の書類等を2部提出する。

- ☒ 点検及び結果報告書
- ☒ 計測記録
- ☒ 業務記録写真

書式は ・ 別添の業務報告書による ☒ 請負者の業務報告書による

~~但し、別紙参考資料を参考に点検業務のチェックリスト等を作成し、監督職員の
承諾を得たものを提出する。不具合等があった場合は、写真を写すなどして別途報告する。
また本業務にあたる建築物環境衛生管理技術者は同報告書を手元に保管
すること。
報告の周期は2ヶ月毎とする。~~

(4) その他

下記項目については維持管理体制の評価及び助言のみを行う。
a. 水質検査
b. 遊離残留塩素の定期測定
上記については別途業務(警備業務等)において実施する。
なお給水設備の点検及び貯水槽清掃については本業務内「3. 機械設備
給水設備」の点検報告に対して評価及び助言を行うこと。

室内環境測定等業務特記仕様書

4. ねずみ・昆虫等の調査及び防除

(1) 業務対象建物

建物名称	空気環境測定と同じ		
構造・階数			
延べ面積			
調査対象範囲			
備考			

(2) 調査内容及び調査周期

調査内容及び調査周期については、「標準仕様書」による他、別紙別添資料による。
調査は捕獲機等による調査とする。

(3) 防除作業等

(4) 業務報告書

空気環境測定の報告書と同じ。

(5) その他

施設管理業務特記仕様書書式

Ⅲ. 施設管理業務

1 編 総則

1. 1. 業務場所 東京都国立市中2-1 (国立西キャンパス構内)
東京都国立市東2-4 (国立東キャンパス構内)
東京都国立市中2-17-35 (佐野書院)

対象業務

業務内容	施設名称	業務種別
国立西キャンパス構内	電気設備・機械設備及び 建物施設全般	点検, 故障対応及び 検針等
国立東キャンパス構内	電気設備・機械設備及び 建物施設全般	点検, 故障対応及び 検針等
佐野書院	電気設備・機械設備及び 建物施設全般	故障対応

2. 請負者の負担の範囲

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による他、下記による。-----

- 1) 業務に使用する電力及び用水費は、発注者の負担とする。-----
- 2) 備え付けてある内線電話は、無償で使用できる。-----
- 3) 業務に必要な、外部との連絡用等の通信設備は、機器、工事費、通信費等
通信費等必要な費用を請負者の負担で設置することができる。-----
その場合、一橋大学の電話配線等の施設を無償で使用する事ができる。-----

3. 貸与資料

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による他、下記による。-----

業務者が用いる、腰帯に納まる軽微な工具類は請負者のものを使用する。
ただし、業務対象設備の付属品として設置されているもの及び監督職員の
承諾を得たものは別途使用することができる。-----

施設管理業務特記仕様書書式

4. 業務責任者

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による他、下記による。

業務対象施設に係わる業務責任者は、次の技能・実務経験等を有するものとする。

1) 設備の点検整備業務について、作業の内容判断ができる技術力及び必要な技能を有し、実務経験10年以上程度の者

2) 運転・監視及び日常的な点検保守業務について、高度な技術能力及び判断力並びに作業の指導等の総合的な技能を有し、実務経験10年以上程度の者

なお、本業務の履行に当たっては業務責任者が業務場所に常駐しなくてもよい。

5. 業務条件

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。

6. 電気工作物の保安業務

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。

7. 環境衛生管理体制

8. 業務担当者

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による他、下記による。

業務対象施設に係わる業務従事者は、次の技能・実務経験等を有するものとする。

1) 建築の修繕・設備の点検整備業務について、業務責任者の指示に従って、軽微な作業を行う能力を有し、実務経験5年以上の者

2) 第2種電気工事士(旧電気工事士)の資格を有する者

また、下記に基づき1名を常駐させる。

勤務日: 平日(土曜日、日曜日、国民の祝日、夏期休暇{8月15日前後 3日間}及び年末年始(12月29日～1月3日)以外の日)

勤務時間: 8:30～17:15(8時間勤務、45分休憩)

9. 別契約の業務等

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。

10. 行事等への立会い

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。

施設管理業務特記仕様書書式

11. 施設管理担当者の立会い

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による他下記による。

a. 業務履行に際し事務室・研究室に入り点検する必要がある場合は、原則として監督職員又はその部屋の教職員の立ち会いのもと行うものとする。

b. 監督職員が立ち会いの必要がないと認めた場合又は困難な場合は予め了承を得て鍵等を借用し、その保管責任者を明らかにした上、室内に立ち入るものとする。万一鍵等を紛失した場合は、関連する鍵等と本体をすべて同形のものを取り替えるものとし、その費用は請負者の負担とする。

c. 履行に際し室内の什器・物品を移動した場合は、業務終了後原状に戻し施錠する。

12. 廃棄物の処理

発生材の処理は次による。

(1) ~~引渡しを要するもの~~

1) 品名 _____ 2) 引渡し先 _____ 3) 集積場所 _____

(2) ~~特別管理産業廃棄物~~

1) 品名 _____ 3) 集積場所 _____

2) 引渡し先 _____ 4) 集積方法 _____

(3) ~~現場において再利用するもの~~

1) 品名 _____ 2) 使用場所 _____

(4) ~~再資源化するもの~~

1) 品名 _____

(5) ~~関係法令により適切に処理するもの~~

1) 品名 _____

13. 居室等の利用

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による他、下記による。

国立キャンパス配置図に記載のある控室、倉庫、及び配置してある机、椅子等を無償で使用する事が出来る。

机、椅子以外の什器類は、必要に応じて請負者が用意する。

14. 共用施設の利用

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。

15. 駐車場の利用

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。

16. 点検の省略

I. 特記仕様書(一般共通事項)による。

施設管理業務特記仕様書書式

17. その他

- I. 特記仕様書(一般共通事項)による他下記による。-----
- 1)点検中発見した不具合などで急を要するものがある場合は速やかに
----- 監督職員に報告する。-----
- 2)小修理業務等で発生した発生材は、監督職員の指示により指定の
----- 方法・場所を集積する。-----
- 3)業務に必要な消耗品及び材料、油脂等は、発注者の負担とする。-----
- 上記の消耗品及び雑材料並びに支給材料は、損傷等がないよう指
----- 定場所に保管し、在庫管理を行う。-----

2 編 業務内容

1. 一般事項

(1) 業務対象設備の概要

施設場所	業務種	業務概要	業務周期
国立キャンパス (国際交流会館、佐野書院、如水ゲストハウス含む)	点検	建物の廊下、便所、講義室等共通部分及び構内（国立キャンパス配置図参照）を巡回し、照明器具の不点等不具合があった場合は、必要に応じ修理または報告等行う。	監督職員との打合せによる
	故障対応等	「(2) 故障対応等業務」参照	必要に応じて
	検針	「(3) 検針業務」参照	月1（月始）及び監督職員の指示による

(2) 故障対応等業務

電気設備、機械設備、及び建物等、施設全般の故障に対して現場確認、軽微な修理、応急措置等一人で対応可能な業務を行う。

主な業務の一例は下記のとおり。

- a. 照明器具、スイッチ等電気設備不具合時の対処（蛍光灯、安定器及びスイッチ交換等）
- b. ブレーカが動作する場合の対処（絶縁測定等原因調査、ブレーカの復旧等）
- c. 制御盤等の各種アラームの対処（現場確認、原因調査、復旧等）
- d. 衛生設備（給水、排水等）不具合時の対処（配水管の詰まり解消、水漏れ修理等）
- e. 空調機不具合時の対処（エラー番号の確認、フィルターチェック、ベルト交換等）
- f. 建具不具合時の対処（注油、ドアチェックの調整、ドアノブの増締め等）
- g. ガラス破損時の応急処置（テープ張り、破損したガラスの除去等）
- h. 天井の破損の点検及び応急処置（テープ張り等）
- i. 雨漏り、漏水時の対処（現場確認、清掃、雨受け皿の設置等）
- k. 排水桝詰まり対処（桝上部、堆積物の除去等）
- l. 屋上の清掃（堆積物の除去等）
- m. 手摺りその他の錆びおとし及び塗装
- o. 除湿器の運転確認と運転停止前の対応

（監督職員が指定した場所の除湿器の運転確認及び満水による運転停止前のタンク内の水捨て。）

※工事が伴う、または消耗品等の修理が必要等本業務で対処出来ない場合は、速やかに監督職員に報告すること。

施設管理業務特記仕様書書式

(3) 検針業務

別添資料の電力量計、ガスメーター、水道メーターを検針する。

- a. 電力量計は毎月1日（1日が休日の場合は休日開け）に検針する。

（但し電気室内の別紙に示すメーターは、月3回とする。）

- b. ガスメーターは毎月1日（1日が休日の場合は休日開け）に検針する。

- c. 水道メーターの毎月1日（1日が休日の場合は休日開け）に検針し、随時及び貸出時は監督職員の指示により検針する。

- d. 兼松講堂の電気・ガス及び水道の検針は、毎日（勤務日）検針する。

(4) 業務報告書

業務完了後に、点検、故障対応、検針及び消耗品等在庫報告書を1部提出する。

書式は請負者の報告書によるものとし、事前に監督職員の確認を得る。

報告周期は、下記による。

点検周期 報告書	毎日	月 1	年1
点検業務（作業日報）	○	○（1月集計）	○（年1集計）
故障対応業務（修理依頼受付簿）	随時	○（1月集計）	○（年1集計）
故障対応業務（状況報告書）	随時		
検針業務		○	○
消耗品等在庫		○	○
その他業務	随時	○（1月集計）	○（1月集計）

※ 消耗品等の補充が必要になった時は、速やかに補充依頼書を監督職員に提出する。

(5) その他

- 1) 定期巡回及び故障対応時等控室から離れる時は、請負者にて携帯電話等を用意し、業務時間内はつねに連絡が取れるようにすること。

- 2) 監督職員から、本業務に関わる事務文書作成、データ解析、現場調査等その他の業務の依頼があった場合は、対応可能な限り本業務内で行うものとする。

- 3) 業務（故障対応）の依頼は、控え室に備えた請負者が用意した内線電話にて受付ける。

なお、巡視及び故障対応等で控室を離れた場合は、守衛所にその内線を転送し、守衛室等から連絡がとれるようにすること。

特 記 仕 様 書

Ⅳ-1. 特定建築物定期調査報告業務

建築物点検・調査・報告

1 編 総則

- 1.1. 業務場所 東京都国立市中2-1 (国立西キャンパス構内)
 東京都国立市東2-4 (国立東キャンパス構内)
 東京都小平市学園西町1-29-1 (小平国際キャンパス構内)

対象業務

業務内容	対象設備等	設 備 等 概 要
国立西キャンパス構内	対象建物 19 棟	点検・調査・報告
国立東キャンパス構内	対象建物 6 棟	点検・調査・報告
小平国際キャンパス構内	対象建物 7 棟	点検・調査・報告

※詳細は添付資料の調査対象建物一覧及び配置図参照

2. 請負者の負担の範囲

___保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。___

3. 貸与資料

___保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。___

4. 業務責任者

___保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による他、下記による。___

___本業務の履行に当たっては業務責任者が業務場所に常駐しなくてもよい。___

___ただし、点検時は業務場所にて業務する。___

5. 業務条件

___保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による他、下記による。___

___点検実施日時は監督職員と打合せの上行うものとし、業務の1ヶ月以上前に決定する。___

6. 電気工作物の保安業務

特 定 建 築 物 定 期 調 査 報 告 業 務 特 記 仕 様 書

7. ~~環境衛生管理体制~~

8. 業務担当者

__保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。__

9. 別契約の業務等

__保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。__

10. 行事等への立会い

__保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。__

11. 施設管理担当者の立会い

__保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。__

12. 廃棄物の処理

発生材の処理は次による。

(1) ~~引渡しを要するもの~~

1) 品名 _____ 2) 引渡し先 _____ 3) 集積場所 _____

(2) ~~特別管理産業廃棄物~~

1) 品名 _____ 3) 集積場所 _____

2) 引渡し先 _____ 4) 集積方法 _____

(3) ~~現場において再利用するもの~~

1) 品名 _____ 2) 使用場所 _____

(4) ~~再資源化するもの~~

1) 品名 _____

(5) ~~関係法令により適切に処理するもの~~

1) 品名 _____

特 定 建 築 物 定 期 調 査 報 告 業 務 特 記 仕 様 書

13. 居室等の利用

__保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。__

14. 共用施設の利用

__保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。__

15. 駐車場の利用

__保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。__

16. 点検の省略

__保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。__

17. その他

__保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による他、下記による。__
__点検中発見した不具合などで急を要するものがある場合は速やかに__
__監督職員に報告する。__
__是正指摘箇所においては、その事項を報告するとともに、是正改修に__
__伴う見積書を提出すること。__

2編. 点検、検査及び報告

1. 業務内容

I. 建築基準法第12条関係

- 1) 別紙1および別紙2に記載された建物について、建築基準法第12条1項の規定による現地調査および特定建築物定期調査報告書を作成する。
- 2) 上記1) 調査報告書を特定行政庁または特定行政庁が指定する機関へ提出（受付の押印を受けること。）する。
- 3) 調査の際に確認された指摘事項については、各建物の指摘箇所ごとに是正方法に関する具体的な提案書類（概算金額を含む。）を作成する。
- 4) 上記提案書に基づき、当該建物を維持・管理する者（以下、建物管理者という。）に対して指摘事項の是正指導を行う。
- 5) それぞれの建物の指摘事項が是正された場合（検査済証が受領できる場合に限る。）には、速やかに改善報告書を特定行政庁または特定行政庁が指定する機関へ提出する。

2. 業務報告書及び検査

この業務の請負者は、業務完了後に次の書類等提出し、発注者の指定した者が行う業務の検査を受けるものとする。

- a. 期限：各年度2月下旬
- b. 特定建築物定期調査報告書 一式・・・1部（副本）
- c. 是正方法に関する具体的な提案書（様式任意）・・・1部
- d. 調査状況写真等(各棟の指摘内容が把握できるもの及び業務状況)・・・1部
- e. 上記等の電子データ・・・1式 CD-ROM等

3. 参考文献

- ・特定建築物定期調査業務基準 2021年改訂版

4. 貸与資料

- 建築関係 ・各建物単線平面図データ（PDF形式またはDRACAD形式）
- ・一橋大学で所有する特定建築物定期調査報告書(令和4年度令和6年度版)
 - ・一橋大学で所有する完成図書

特 定 建 築 物 定 期 調 査 報 告 業 務 特 記 仕 様 書

5. 特定建築物定期調査報告業務に関する一般事項

1) 業務計画書

業務責任者は、業務の実施に先立ち、実施体制、全体工程、業務担当者が有する資格等、必要な事項を総合的にまとめた業務計画書（様式任意）を作成し、監督職員の承諾を受ける。

2) 業務の記録

業務責任者は監督職員と協議した結果について記録を整備・提出する。

3) 業務管理

契約図書に適合する業務を完了する為に、業務管理体制を確立し、品質、工程、安全等の業務管理を行う。

4) 業務報告

業務の進捗状況について毎月末に報告を行う（様式指定）。

5) 業務責任者

a. 業務責任者は、1級、2級建築士又は国土交通省が定める資格を有する者であること。なお、業務責任者は業務担当者を兼ねることができる。

b. 業務責任者は、業務担当者に作業内容および発注者の指示事項等を伝え、その周知徹底を図る。

c. 業務責任者を変更した場合、すみやかに監督職員の承諾を受ける。

6) 発注者の負担範囲

業務の実施に必要な施設の電気・ガス・水道の使用に掛かる費用は、発注者が負担する。

7) 請負者の負担範囲

業務の実施に必要な仮設に掛かる費用及び特定行政庁または特定行政庁が指定する機関への報告事務手数料は請負者の負担とする。

8) 建築物の調査

a. 業務担当者は、法令に定める技能を有する者とする。

b. 現地調査に際しては、関係者と連絡を密にし、業務が円滑に進捗するように努めなければならない。

c. 業務関係者は、名札および腕章を着用するとともに身分証明書を携帯し、関係者から請求のあった場合には、それを提示しなければならない。

特 定 建 築 物 定 期 調 査 報 告 業 務 特 記 仕 様 書

6. (別紙1) 特定建築物定期調査対象建物一覧について

- 1) 「実施年度」に記載のある「年度」は、当該建物の建築基準法第12条1項の規定による調査を行う年度を示す。
- 2) 「点検周期」に記載のある「3 Y」は、3年ごとに点検することを示す。
- 3) 「外壁タイル打診調査年度」に記載のある「2025年～2027年度」の建物は、調査を行う年度までに外壁タイル打診調査を行う。

7. その他

- 1) 業務に必要な用具、消耗品等は請負者の負担によるものとする。
- 2) 本仕様書に定めのない事項について疑義が生じた場合は、発注者の指示に従うものとする。

特記仕様書

Ⅳ-2. 防火設備定期検査報告業務

建築物点検・検査・報告

1 編 総則

1. 1. 業務場所 東京都国立市中2-1 (国立西キャンパス構内)
東京都国立市東2-4 (国立東キャンパス構内)
東京都小平市学園西町1-29-1 (小平国際キャンパス構内)

対象業務

業務内容	対象設備等	設備等概要
国立西キャンパス構内	対象建物 1 7 棟	点検・検査・報告
国立東キャンパス構内	対象建物 6 棟	点検・検査・報告
小平国際キャンパス構内	対象建物 6 棟	点検・検査・報告

※詳細は別添資料(別紙2)検査対象建物配置図参照

2. 請負者の負担の範囲

__保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。__

3. 貸与資料

__保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。__

4. 業務責任者

__保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による他、下記による。__

__本業務の履行に当たっては業務責任者が業務場所に常駐しなくてもよい。__

__ただし、点検を行う業務時は、業務場所にて業務する。__

5. 業務条件

__保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による他、下記による。__

__点検実施日時は監督職員と打合せの上行うものとし業務の1ヶ月以上前に決定する。__

6. 電気工作物の保安業務

防火設備定期検査報告業務特記仕様書

7. ~~環境衛生管理体制~~

8. 業務担当者

__保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。_____

9. 別契約の業務等

__保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。_____

10. 行事等への立会い

__保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。_____

11. 施設管理担当者の立会い

__保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。_____

12. 廃棄物の処理

発生材の処理は次による。

(1) ~~引渡しを要するもの~~

1) 品名 _____ 2) 引渡し先 _____ 3) 集積場所 _____

(2) ~~特別管理産業廃棄物~~

1) 品名 _____ 3) 集積場所 _____

2) 引渡し先 _____ 4) 集積方法 _____

(3) ~~現場において再利用するもの~~

1) 品名 _____ 2) 使用場所 _____

(4) ~~再資源化するもの~~

1) 品名 _____

(5) ~~関係法令により適切に処理するもの~~

1) 品名 _____

防火設備定期検査報告業務特記仕様書

13. 居室等の利用

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。

14. 共用施設の利用

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。

15. 駐車場の利用

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。

16. 点検の省略

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。

17. その他

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による他、下記による。

点検中発見した不具合などで急を要するものがある場合は速やかに
監督職員に報告する。

是正指摘箇所においては、その事項を報告するとともに、是正改修に
伴う見積書を提出すること。

2編. 点検、検査及び報告

1. 業務内容

I. 建築基準法第12条関係

- 1) 別紙1および別紙2に記載された建物について、建築基準法第12条3項の規定に基づき、同施行令第16条第3項及び特定行政庁の指定により対象となる防火設備(別紙1)の定期検査及び報告書(平面図添付)作成業務。
- 2) 本検査業務に伴う、防災受信機の操作が必要な場合は、本業務に含むものとし、消防設備士又は点検資格者の資格を有するものが操作する。
- 3) 上記1) 検査報告書を特定行政庁または特定行政庁が指定する機関へ提出(受付の押印を受けること。)する。
- 4) 調査の際に確認された指摘事項については、各建物の指摘箇所ごとに是正方法に関する具体的な提案書類(概算金額を含む。)を作成する。
- 5) 上記提案書に基づき、当該建物を維持・管理する者(以下、建物管理者という。)に対して指摘事項の是正指導を行う。
- 6) それぞれの建物の指摘事項が是正された場合(検査済証が受領できる場合に限る。)には、速やかに改善報告書を特定行政庁または特定行政庁が指定する機関へ提出する。

2. 業務報告書及び検査

この業務の請負者は、業務完了後に次の書類等提出し、発注者の指定した者が行う業務の検査を受けるものとする。

- a. 期限：各年度2月下旬
- b. 防火設備定期検査報告書 一式・・・1部(副本)
- c. 是正方法に関する具体的な提案書(様式任意)・・・1部
- d. 調査状況写真等(各棟の指摘内容が把握できるもの及び業務状況)・・・1部
- e. 上記等の電子データ・・・1式 CD-ROM等

3. 参考文献

- ・防火設備定期検査業務基準

4. 貸与資料

- 建築関係 ・各建物単線平面図データ
- ・一橋大学で所有する防火設備定期検査報告書(令和2年度版)
 - ・一橋大学で所有する完成図書

防火設備定期検査報告業務特記仕様書

5. 防火設備定期検査報告業務に関する一般事項

1) 業務計画書

業務責任者は、業務の実施に先立ち、実施体制、全体工程、業務担当者が有する資格等、必要な事項を総合的にまとめた業務計画書（様式任意）を作成し、監督職員の承諾を受ける。

2) 業務の記録

業務責任者は監督職員と協議した結果について記録を整備・提出する。

3) 業務管理

契約図書に適合する業務を完了する為に、業務管理体制を確立し、品質、工程、安全等の業務管理を行う。

4) 業務報告

業務の進捗状況について毎月末に報告を行う（様式指定）。

5) 業務責任者

a. 業務責任者は、1級建築士、2級建築士、または防火設備検査員であること。

なお業務責任者は業務担当者を兼ねることができる。

b. 業務責任者は、業務担当者に作業内容および発注者の指示事項等を伝え、その周知徹底を図る。

c. 業務責任者を変更した場合、すみやかに発注者の承諾を受ける。

6) 発注者の負担範囲

業務の実施に必要な施設の電気・ガス・水道の使用に掛かる費用は、発注者が負担する。

7) 請負者の負担範囲

業務の実施に必要な仮設、試験器及び工具に掛かる費用及び特定行政庁または特定行政庁が指定する機関への報告事務手数料は請負者の負担とする。

8) 防火設備の検査

a. 業務担当者は、法令に定める技能を有する者とする。

b. 現地検査に際しては、関係者と連絡を密にし、業務が円滑に進捗するように努めなければならない。

c. 業務関係者は、名札および腕章を着用するとともに身分証明書を携帯し、関係者から請求のあった場合には、それを提示しなければならない。

防 火 設 備 定 期 検 査 報 告 業 務 特 記 仕 様 書

6. (別紙1) 防火設備定期検査対象建物一覧について

- 1) 「実施年度」に記載のある「年度」は、当該建物の建築基準法第12条3項の規定による検査を行う年度を示す。
- 2) 「国土交通大臣が定める点検項目の検査周期」に記載のある年度は、国土交通大臣が定める点検項目の検査周期を示す。また「点検周期又は年度」に年度の記載のある場合は、当該年度が調査の実施年であることを示す。

7. その他

- 1) 業務に必要な用具、消耗品等は請負者の負担によるものとする。
- 2) 本仕様書に定めのない事項について疑義が生じた場合は、発注者の指示に従うものとする。

特記仕様書

IV-3. 建築設備定期検査報告業務

建築設備点検・検査・報告

1 編 総則

1. 1. 業務場所 東京都国立市中2-1 (国立西キャンパス構内)
東京都国立市東2-4 (国立東キャンパス構内)
東京都小平市学園西町1-29-1 (小平国際キャンパス構内)

対象業務

業務内容	対象設備等	設備等概要
国立西キャンパス構内	対象建物 10 棟	点検・検査・報告
国立東キャンパス構内	対象建物 6 棟	点検・検査・報告
小平国際キャンパス構内	対象建物 7 棟	点検・検査・報告

※詳細は添付資料、対象建物一覧及び配置図参照

2. 請負者の負担の範囲

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。

3. 貸与資料

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による。

4. 業務責任者

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による他、下記による。

本業務の履行に当たっては業務責任者が業務場所に常駐しなくてもよい。

ただし、点検時は業務場所にて業務する。

5. 業務条件

保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項)による他、下記による。

点検実施日時は監督職員と打合せの上、行うものとし、業務の1ヶ月以上前に決定する。

6. 電気工作物の保安業務

建 築 設 備 定 期 検 査 報 告 業 務 特 記 仕 様 書

7. ~~環境衛生管理体制~~

8. 業務担当者

__保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。__

9. 別契約の業務等

__保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。__

10. 行事等への立会い

__保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。__

11. 施設管理担当者の立会い

__保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。__

12. 廃棄物の処理

発生材の処理は次による。

(1) ~~引渡しを要するもの~~

1) 品名 _____ 2) 引渡し先 _____ 3) 集積場所 _____

(2) ~~特別管理産業廃棄物~~

1) 品名 _____ 3) 集積場所 _____

2) 引渡し先 _____ 4) 集積方法 _____

(3) ~~現場において再利用するもの~~

1) 品名 _____ 2) 使用場所 _____

(4) ~~再資源化するもの~~

1) 品名 _____

(5) ~~関係法令により適切に処理するもの~~

1) 品名 _____

建 築 設 備 定 期 検 査 報 告 業 務 特 記 仕 様 書

13. 居室等の利用

___ 保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。___

14. 共用施設の利用

___ 保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。___

15. 駐車場の利用

___ 保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。___

16. 点検の省略

___ 保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による。___

17. その他

___ 保全業務共通特記仕様書(Ⅱ. 一般共通事項) による他、下記による。___

___ 点検中発見した不具合などで急を要するものがある場合は速やかに

___ 監督職員に報告する。___

___ 是正指摘箇所においては、その事項を報告するとともに、是正改修に

___ 伴う見積書を提出すること。___

2編. 点検、検査及び報告

1. 業務内容

I. 建築基準法第12条関係

- 1) 別紙1および別紙2に記載された建物について、建築基準法第12条3項の規定による現地調査および建築設備定期検査報告書を作成する。
- 2) 上記 1) 調査報告書を特定行政庁または特定行政庁が指定する機関へ提出（受付の押印を受けること。）する。
- 3) 調査の際に確認された指摘事項については、各建物の指摘箇所ごとに是正方法に関する具体的な提案書類（概算金額を含む。）を作成する。
- 4) 上記提案書に基づき、当該建物を維持・管理する者（以下、建物管理者という。）に対して指摘事項の是正指導を行う。
- 5) それぞれの建物の指摘事項が是正された場合（検査済証が受領できる場合に限る。）には、速やかに改善報告書を特定行政庁または特定行政庁が指定する機関へ提出する。

2. 業務報告書及び検査

この業務の請負者は、業務完了後に次の書類等提出し、発注者の指定した者が行う業務の検査を受けるものとする。

- a. 期限：各年度2月下旬
- b. 建築設備定期検査報告書 一式・・・1部（副本）
- c. 是正方法に関する具体的な提案書（様式任意）・・・2部
- d. 上記等の電子データ・・・1式 CD-ROM等

3. 参考文献

- ・東京都建築設備定期検査報告実務マニュアル2021年版

4. 貸与資料

- 建築関係 ・各建物単線平面図データ（PDF形式またはJWC形式）
・一橋大学で所有する建築設備定期検査報告書
- 設備関係 ・一橋大学で所有する完成図書

建 築 設 備 定 期 検 査 報 告 業 務 特 記 仕 様 書

5. 建築設備定期検査報告業務に関する一般事項

1) 業務計画書

業務責任者は、業務の実施に先立ち、実施体制、全体工程、業務担当者が有する資格等、必要な事項を総合的にまとめた業務計画書（様式任意）を作成し、監督職員の承諾を受ける。

2) 業務の記録

業務責任者は監督職員と協議した結果について記録を整備・提出する。

3) 業務管理

契約図書に適合する業務を完了する為に、業務管理体制を確立し、品質、工程、安全等の業務管理を行う。

4) 業務報告

業務の進捗状況について毎月末に報告を行う（様式指定）。

5) 業務責任者

a. 業務責任者は、2級建築士以上又は建築設備検査資格者であること。なお業務責任者は業務担当者を兼ねることができる。

b. 業務責任者は、業務担当者に作業内容および発注者の指示事項等を伝え、その周知徹底を図る。

c. 業務責任者を変更した場合、すみやかに発注者の承諾を受ける。

6) 発注者の負担範囲

業務の実施に必要な施設の電気・ガス・水道の使用に係る費用は、発注者が負担する。

7) 請負者の負担範囲

特定行政庁または特定行政庁が指定する機関への報告事務手数料は請負者の負担とする。

8) 建築物の調査

a. 業務担当者は、法令に定める技能を有する者とする。

b. 現地調査に際しては、関係者と連絡を密にし、業務が円滑に進捗するように努めなければならない。

c. 業務関係者は、名札および腕章を着用するとともに身分証明書を携帯し、関係者から請求のあった場合には、それを提示しなければならない。

建 築 設 備 定 期 検 査 報 告 業 務 特 記 仕 様 書

6. (別紙1) 定期調査等対象建物一覧について

- 1) 「第1項実施年度」に記載のある「年度」は、当該建物の建築基準法第12条1項の規定による調査を行う年度を示す。
- 2) 「第3項 - 報告対象建物」に「1 Y」または「年度」の記載がある建物は、建築基準法第12条3項の規定による調査を行う建物を示す。また「1 Y」は毎年、「年度」は当該年度以降毎年調査を行うことを示す。
- 3) 「第3項 - 国土交通大臣が定める点検項目の検査周期」に記載のある年度は、国土交通大臣が定める点検項目の検査周期（3年間）を示す。また「第3項 - 点検周期又は年度」に年度の記載のある場合は、当該年度が調査の実施年であること、「3 Y」の記載がある場合は、3年以内に全数点検を行うことを示す。

7. その他

- 1) 業務に必要な用具、消耗品等は請負者の負担によるものとする。
- 2) 本仕様書に定めのない事項について疑義が生じた場合は、発注者の指示に従うものとする。

I .定期点検及び保守 添付資料

I . 定期点検及び保守

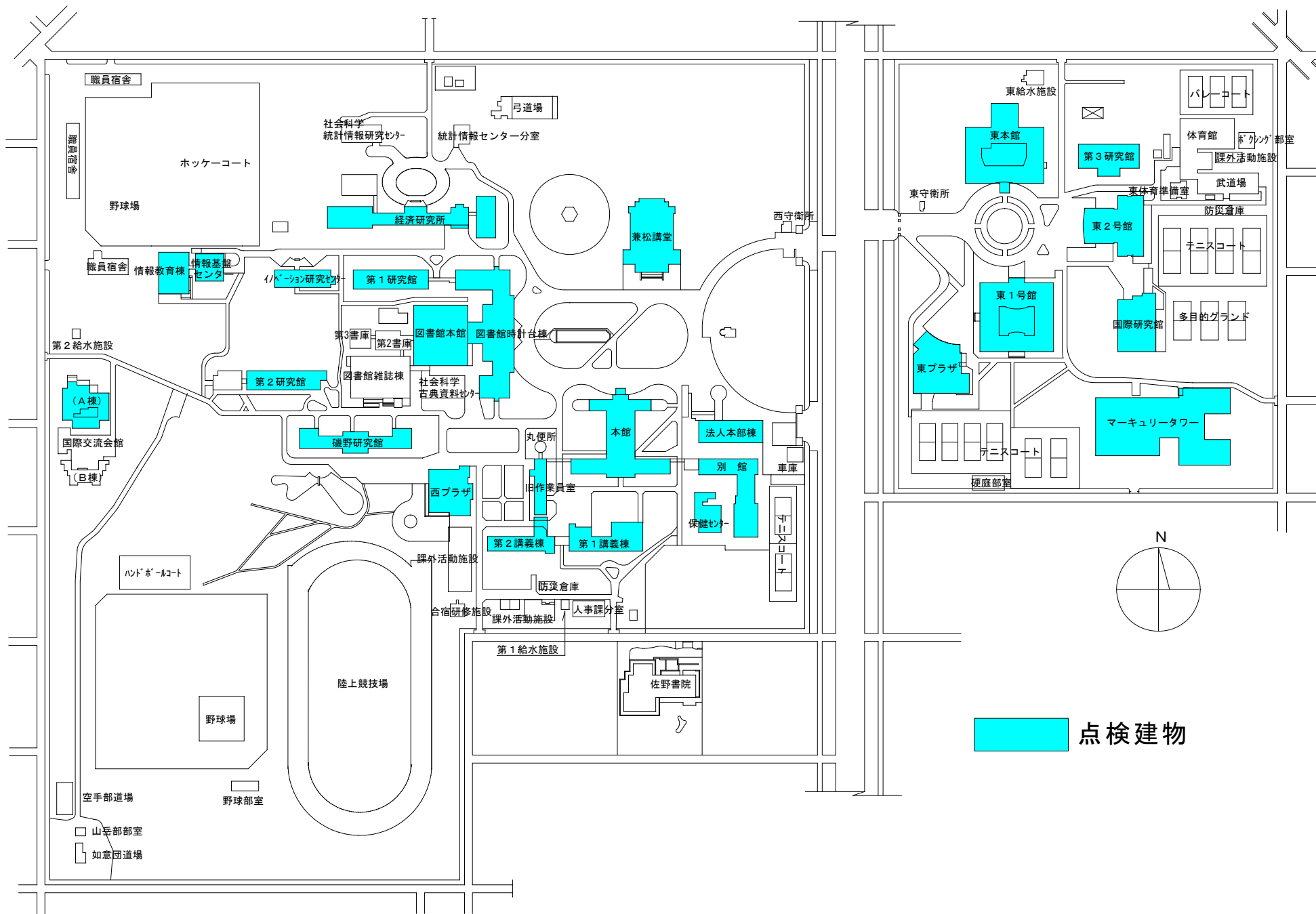
1. 建築	計	4 ページ
2. 電気設備		
2-1 電気設備（1）	計	26 ページ
3. 機械設備	計	10 ページ
4. 防災設備	計	8 ページ
5. 昇降機設備	計	7 ページ

添付資料(建築設備)
自動扉
(4枚)

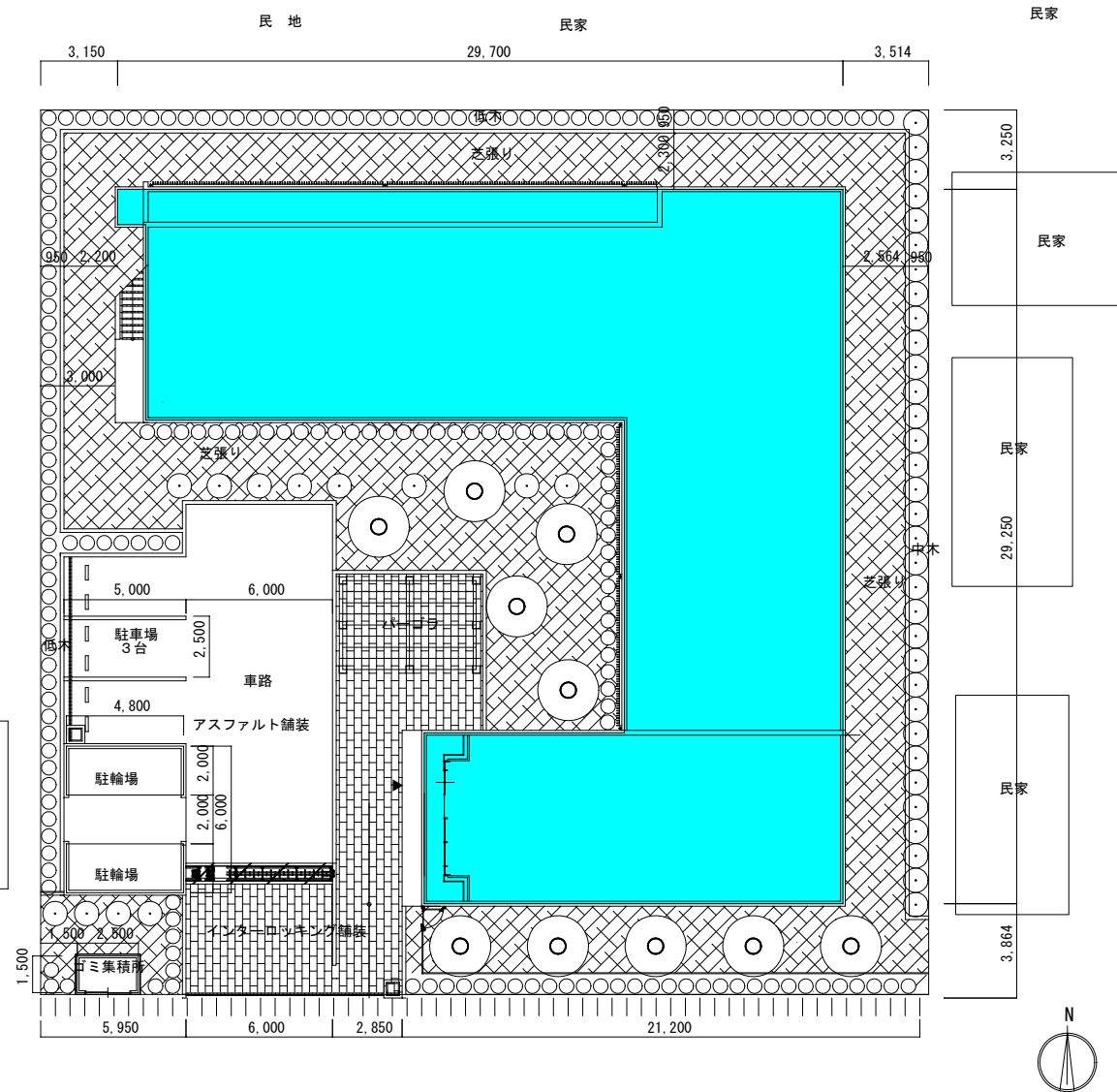
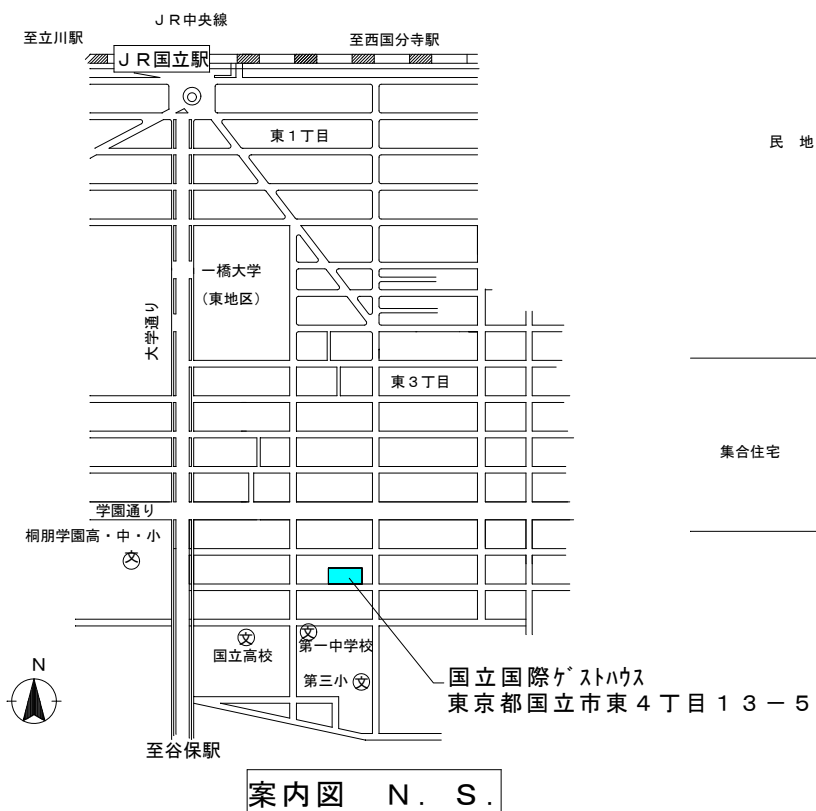
(1)業務対象設備の概要

建物名	設置位置	点検回数	型式	数量	点検予定月	製造業者
法人本部棟	玄関ホール	年2回	両引式	2	6・12月	※1
保健センター	玄関	年2回	両引式	1	6・12月	※2
図書館本館	書庫入口	年2回	片引式	1	6・12月	※2
〃	1階正面入口	年2回	両引式	1	6・12月	※1
〃	2階閲覧室入口	年2回	両引式	1	6・12月	※2
別館(インテリジェントホール)	玄関ホール	年2回	両引式	1	6・12月	※2
図書館時計台棟	玄関ホール	年2回	両引式	1	6・12月	※1
〃	展示室	年2回	両引式	1	6・12月	※2
経済研究所	通用口	年2回	片引式	2	6・12月	※1
〃	資料室	年2回	両引式	1	6・12月	※1
イノベーション研究センター	玄関	年2回	片引式	1	6・12月	※2
総合研究棟(仮称)(旧情報基盤センター)	玄関	年2回	片引式	1	6・12月	※1
情報教育棟	玄関ホール	年2回	両引式	1	6・12月	※1
磯野研究館	玄関ホール	年2回	両引式	1	6・12月	※1
本館	事務室入口	年2回	両引式	4	6・12月	※1
〃	多目的便所	年2回	片引式	1	6・12月	※1
〃	多目的控室	年2回	片引式	1	6・12月	※1
第1研究館	玄関	年2回	両引式	1	6・12月	※1
〃	多目的便所	年2回	片引式	1	6・12月	※1
第2研究館	玄関ホール	年2回	両引式	1	6・12月	※1
〃	玄関ホール	年2回	片引式	1	6・12月	※1
西プラザ	建物入口	年2回	両引式	1	6・12月	※1
〃	店舗入口	年2回	両引式	1	6・12月	※2
〃	多目的便所	年2回	片引式	1	6・12月	※1
旧作業員室(書籍部)	店舗入口	年2回	両引式	1	6・12月	※1
国際交流会館A棟	玄関ホール	年2回	両引式	1	6・12月	※1
第1講義棟	多目的便所	年2回	片引式	1	6・12月	※1
第1講義棟	通用口	年2回	片引式	1	6・12月	※2
兼松講堂	多目的便所	年2回	片引式	1	6・12月	※1
小計				34		
東本館	便所	年2回	片引式	4	6・12月	※1
東1号館	1階ホール(東)	年2回	両引式	1	6・12月	※2
〃	1階ホール(西)	年2回	両引式	1	6・13月	※1
〃	多目的便所	年2回	片引式	1	6・12月	※1
〃	多目的控室	年2回	片引式	1	6・12月	※1
東プラザ	2階ホール	年2回	両引式	1	6・12月	※2
東2号館	玄関ホール	年2回	片引式	1	6・12月	※2
〃	多目的便所	年2回	片引式	1	6・12月	※1
〃	3階自習室	年2回	両引式	1	6・12月	※2
国際研究館	通用口	年2回	片引式	1	6・12月	※1
マーキュリータワー	玄関ホール	年2回	両引式	2	6・12月	※2
〃	E Vホール	年2回	両引式	3	6・12月	※2
第3研究館	玄関ホール	年2回	両引式	2	6・12月	※1
小計				20		
中和寮	玄関ホール	年2回	両引式	1	6・12月	※3
小計				1		
国立国際ゲストハウス	玄関ホール	年2回	片引式	1	6・12月	※1
小計				1		
計				56		

製造業者: ※1 ナブテスコ(株)(旧社名(株)ナブコ)
 ※2 フルテック(株)(旧社名 寺岡オートドア(株))
 ※3 日本自動ドア(株)

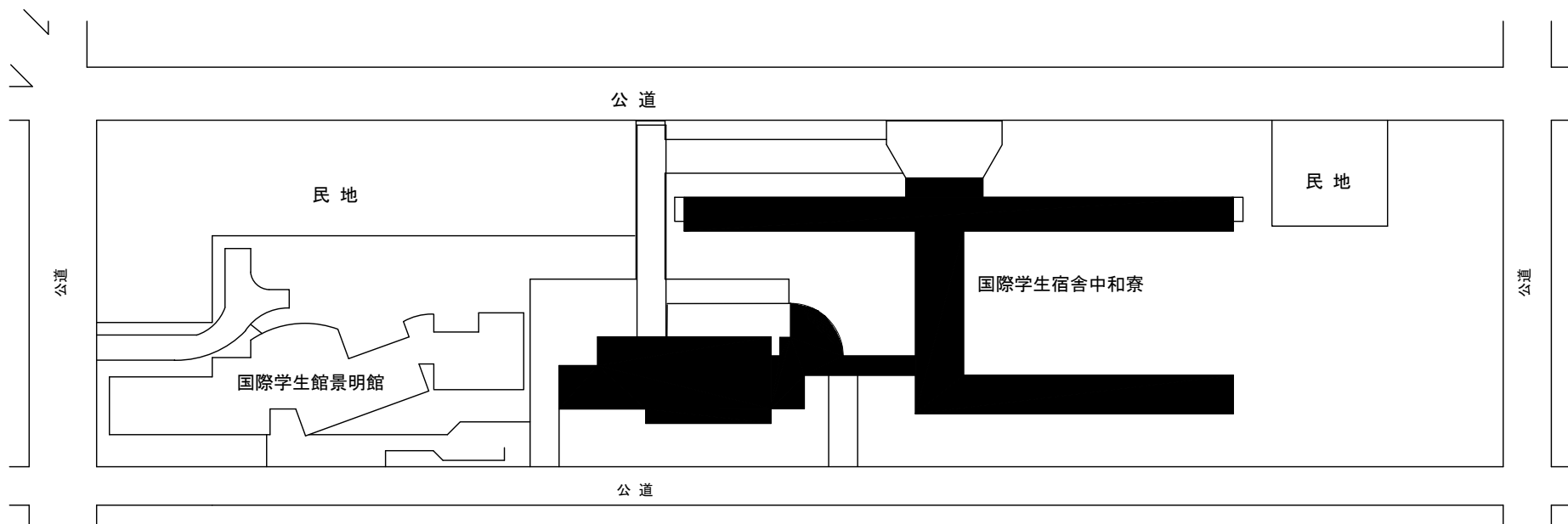


一橋大学国立キャンパス自動扉建物配置図



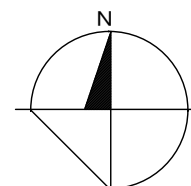
国立国際ゲストハウス配置図 1 / 300

点検対象建物



一橋大学国際学生宿舎中和寮自動扉建物配置図

S = 1 / 1000

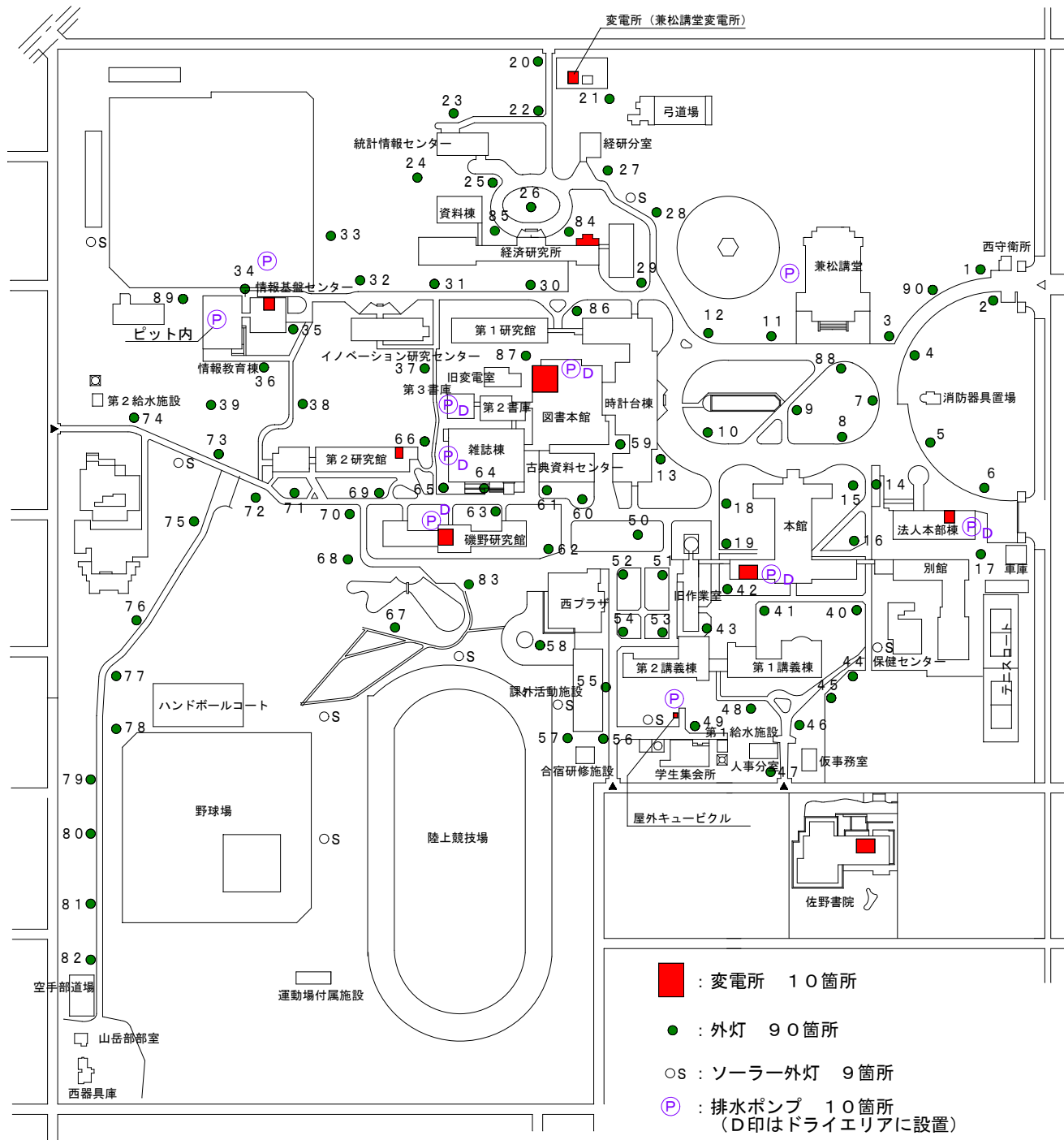
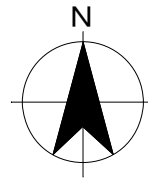


■ 点検建物

添付資料

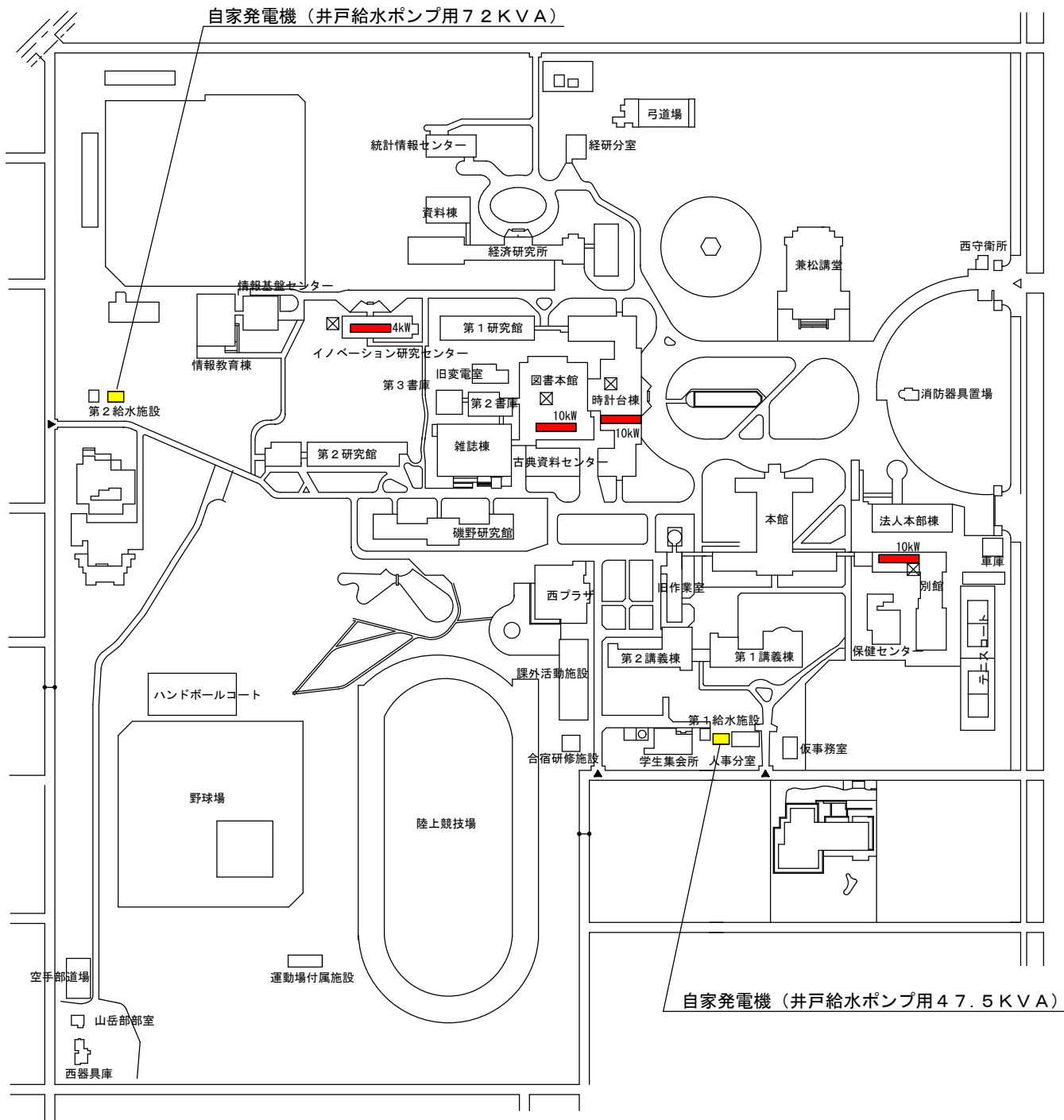
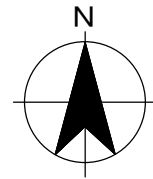
2－1. 電気設備(1)

受変電設備・負荷設備・太陽光設備
自家発電設備
(26枚)



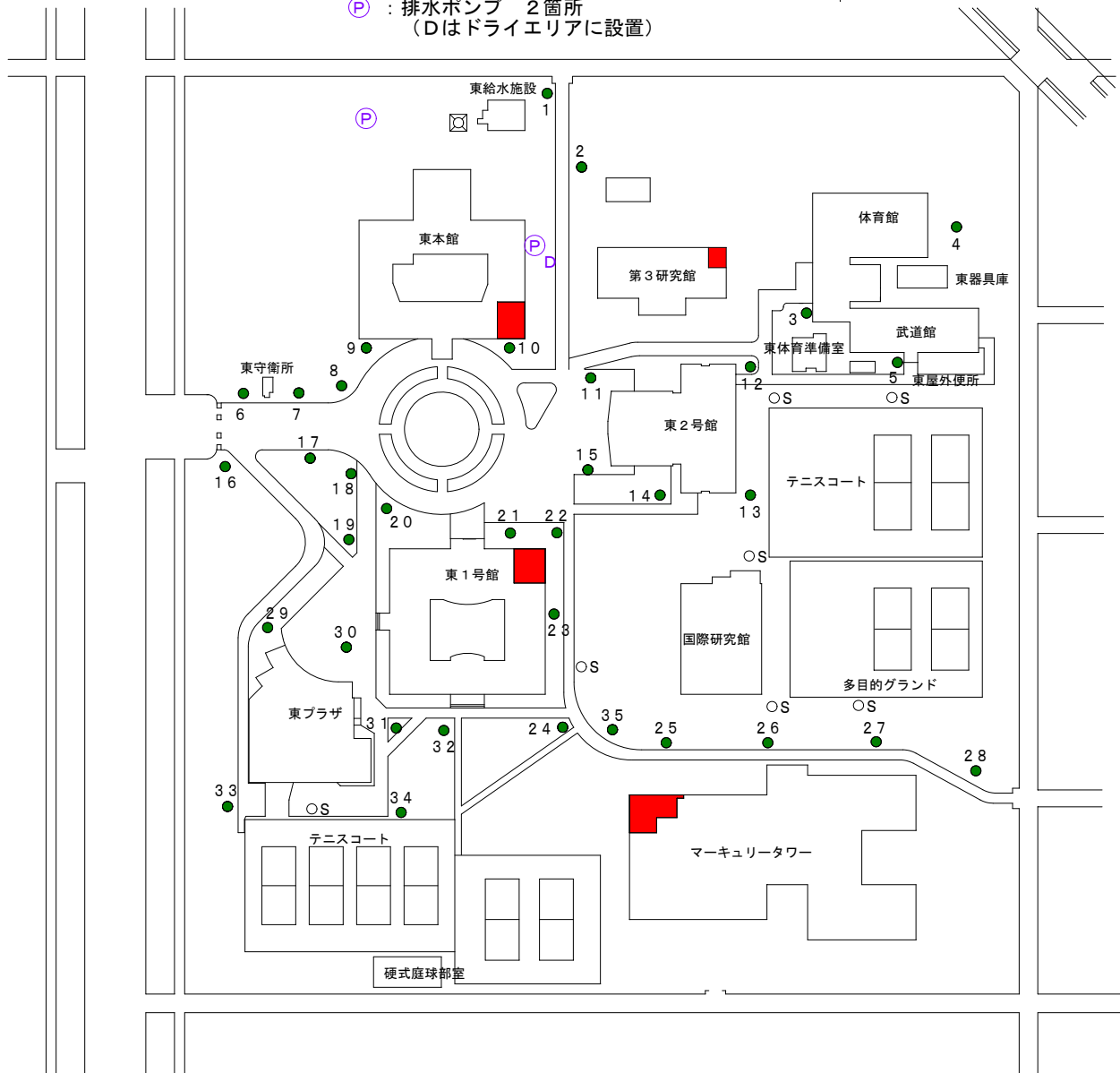
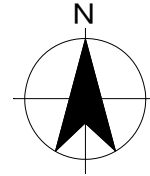
☒ 太陽光発電設備表示装置
(1階に設置)

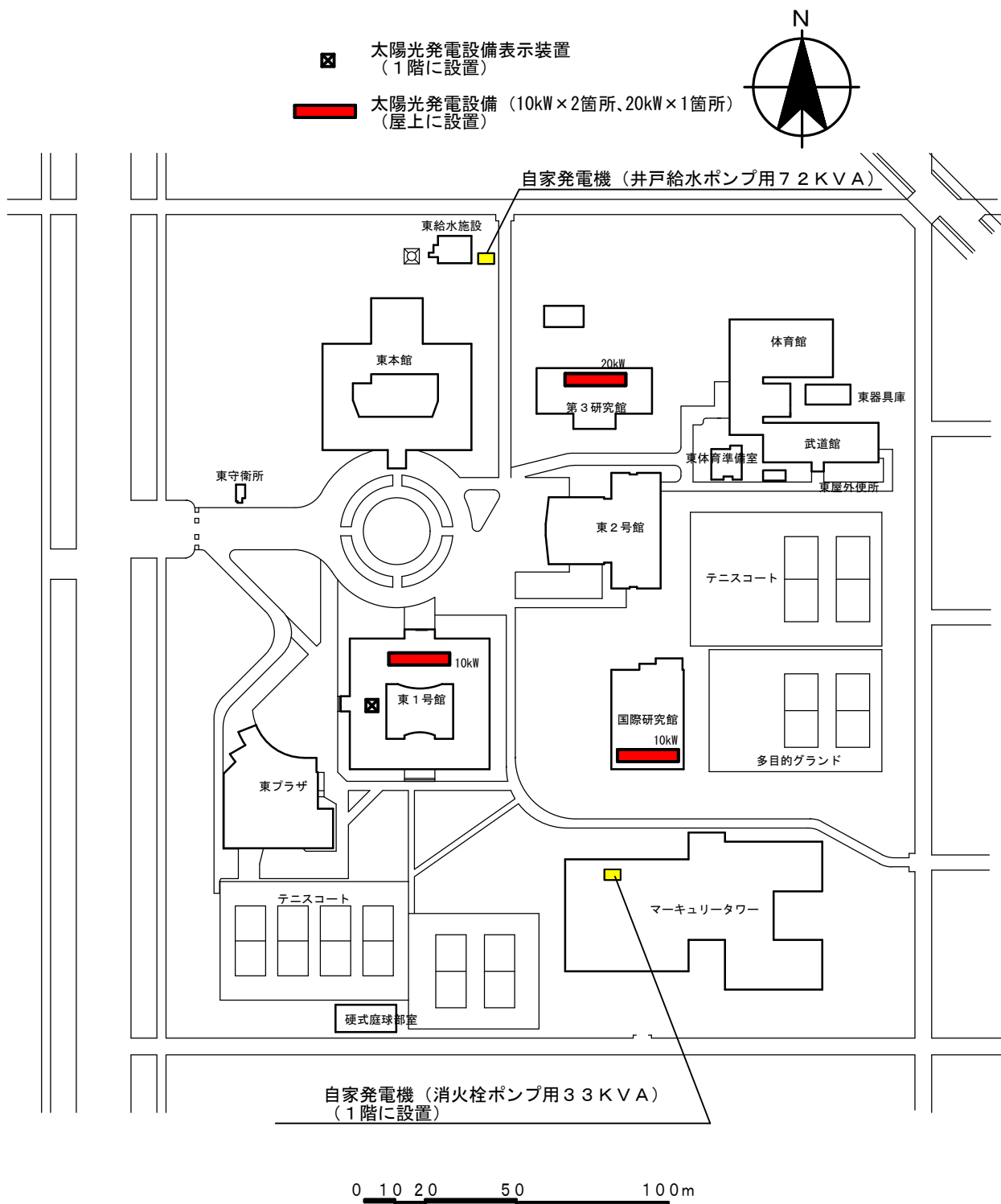
■ 太陽光発電設備 (10kW×3箇所, 4kW×1箇所)
(屋上に設置)

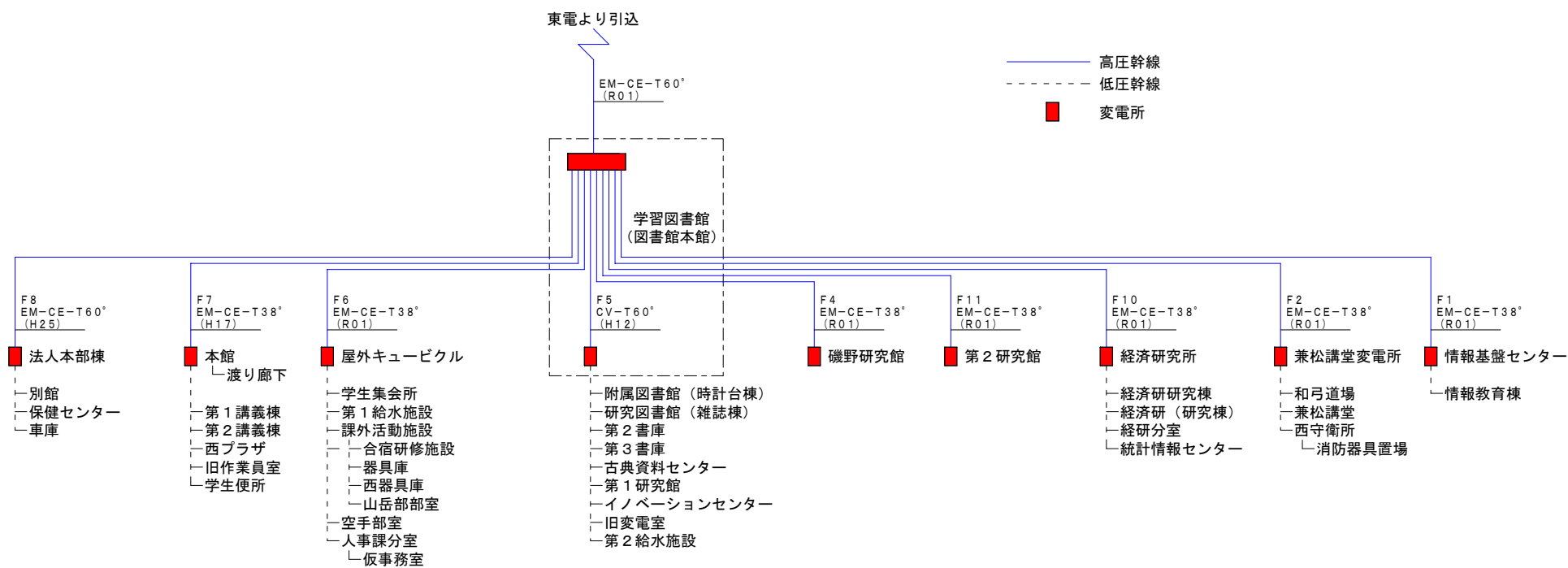


0 10 20 50 100m

- : 変電所 4箇所
- : 外灯 35箇所
- S : ソーラー外灯 7箇所
- Ⓟ : 排水ポンプ 2箇所
(Dはドライエリアに設置)

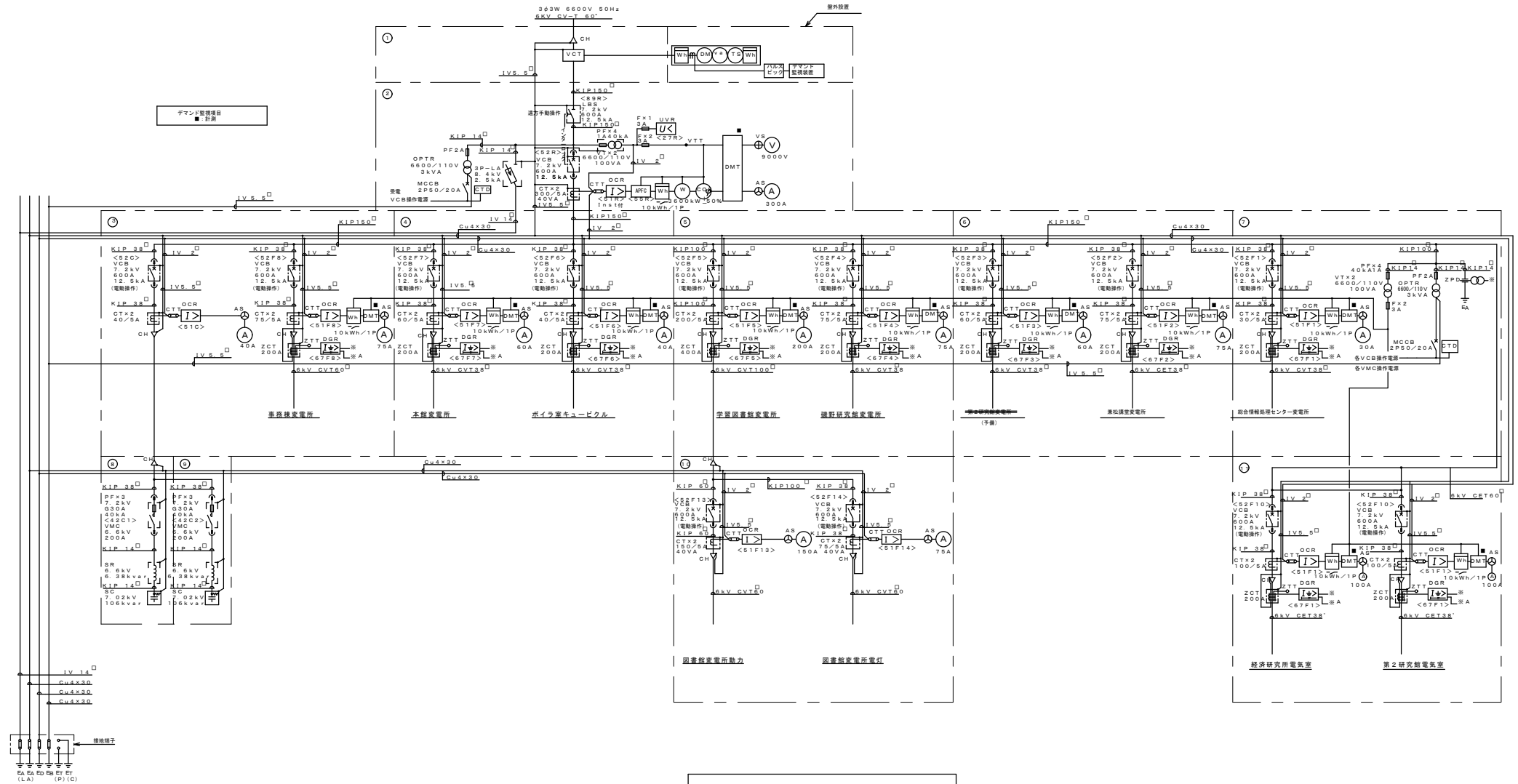




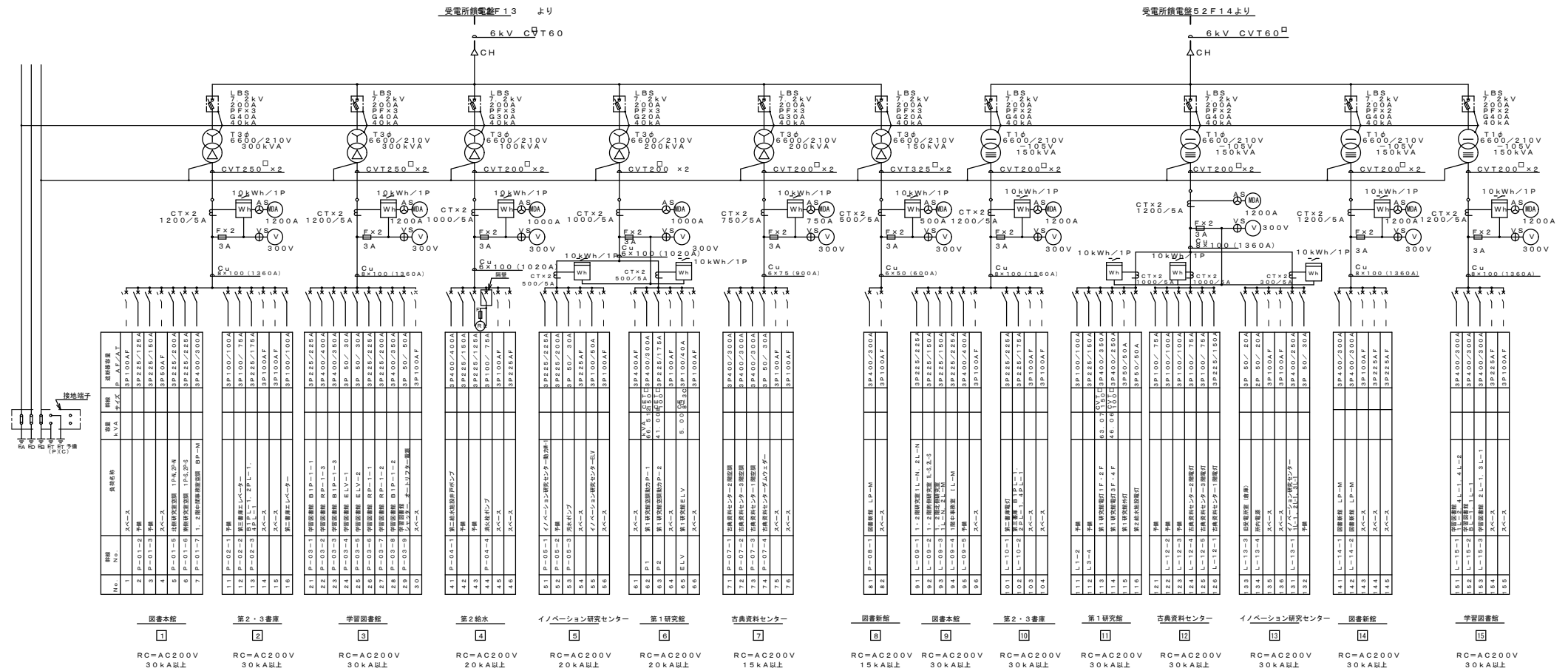


国立西キャンパス電力幹線系統図

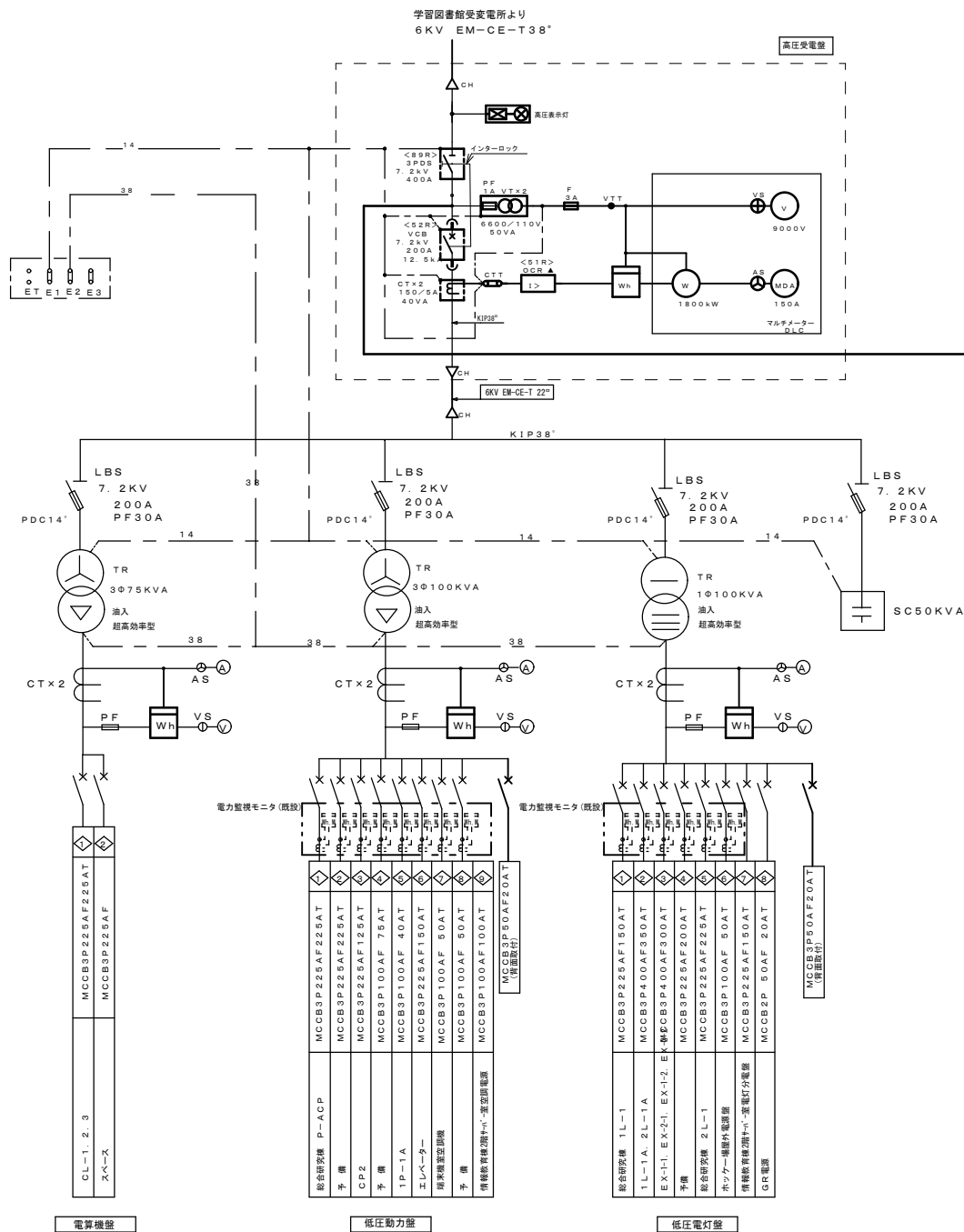
図書館変電所－１



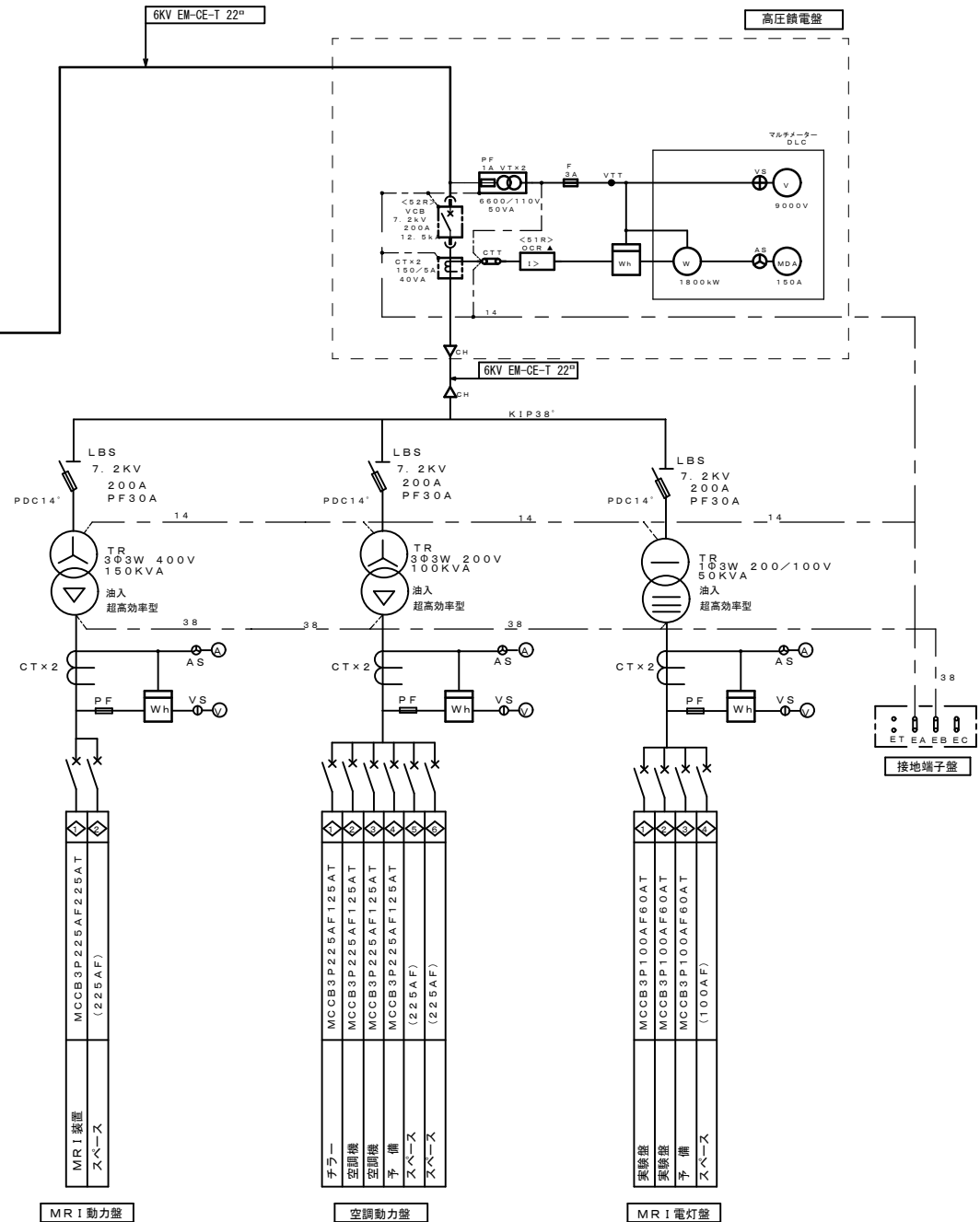
図書館変電所-2



情報基盤センター変電所

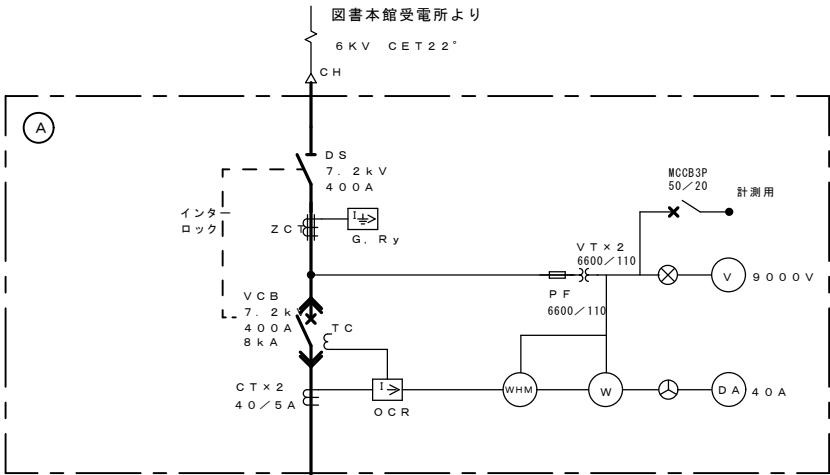


既設変電室

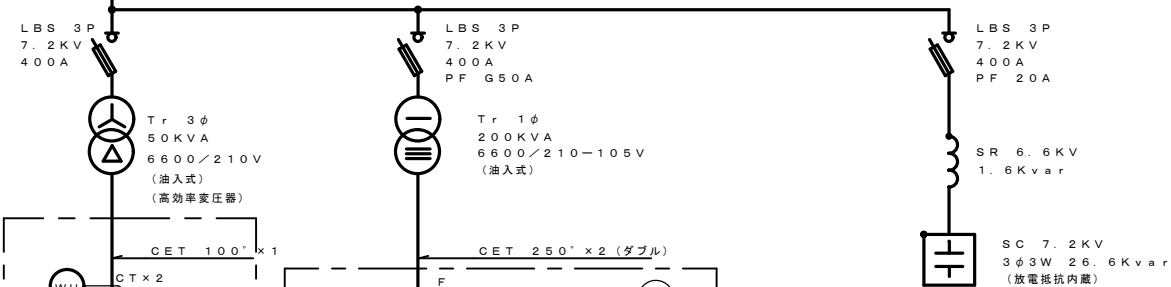


增設變電室

兼松講堂変電所



記号	名称	備考
VCB	真空遮断器	引出形
DS	断路器	
LBS	高圧負荷開閉器	
PF	電力ヒューズ	
V	電圧計	
DAM	最大需要電流計	
AS	電流計切替スイッチ	
VS	電圧計切替スイッチ	
Tr	変圧器 (油入)	
MCCB	配線用遮断器	
ZCT	零相変流器	
CT	電流器	
CH	ケーブルヘッド	
ELR	漏電リレー: 定格動作電圧	1.0.2.0.4.0.6A
		: 定格動作電圧 3秒
SC	高圧進相コンデンサー	
SR	直列リアクトル	



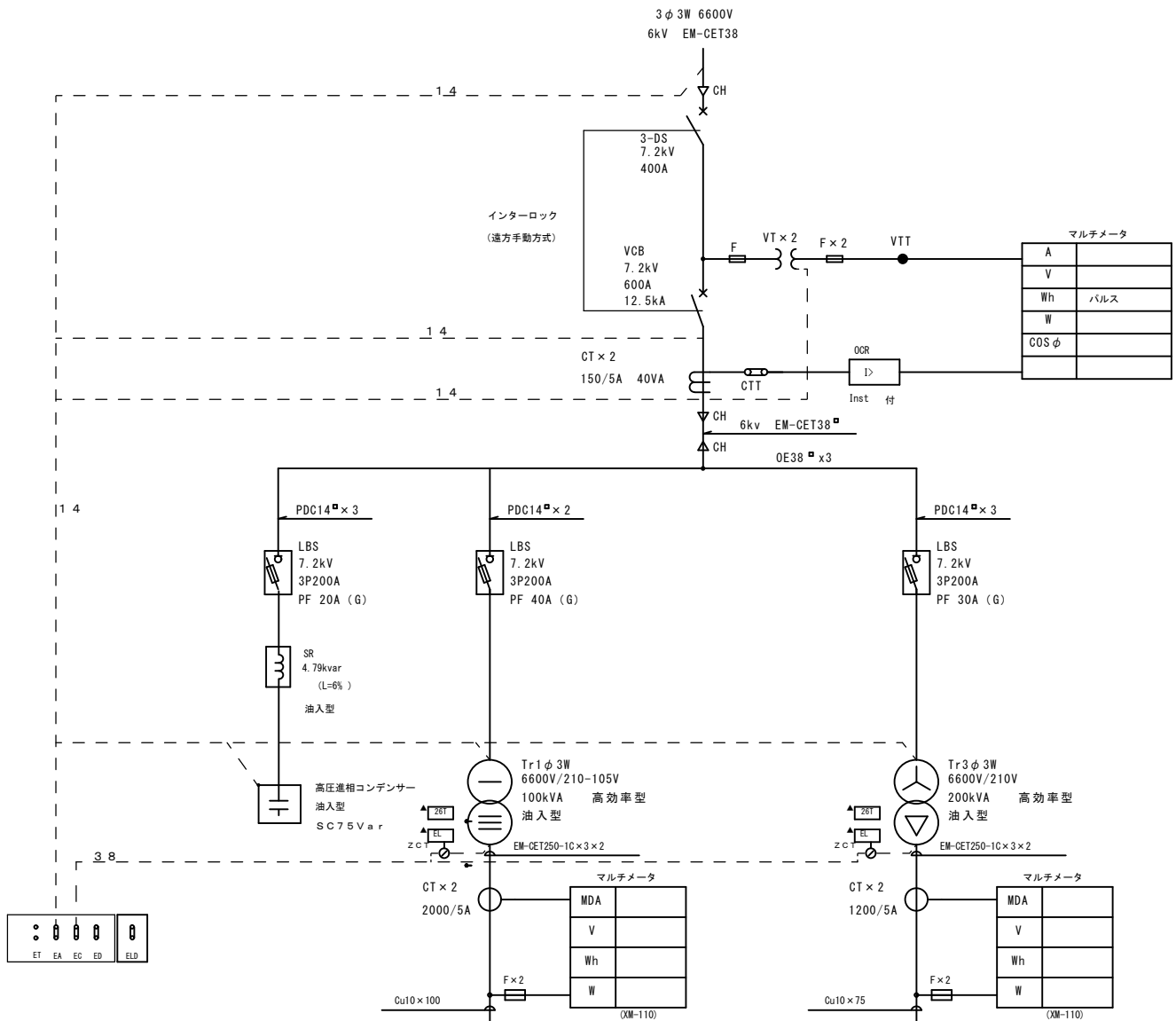
幹線 NO	負荷名称	開閉器容量	幹線サイズ	NO
F3	兼松講堂動力 (1P-N-1)	MCCB 3P 225/125	EM-CET 100°	
	予備	MCCB 3P 225/150		
	スペース			
	計測用	MCCB 3P 50AF/20AT		

兼松講堂他動力盤 1

幹線 NO	負荷名称	開閉器容量	幹線サイズ	NO
E2	予備	MCCB 3P 225/225		1
E4	和弓道場	MCCB 3P 100/100	CV-T 38°	2
E5	盤内電源 (51G電源)	MCCB 2P 50/50	CV 8° -3C	3
E6	守衛所	MCCB 3P 100/60	CV-T 80°	4
E9	外灯その他 (外灯盤)	ELCB 3P 100/100	CV 14° -3C	5
E10	L-電気室	MCCB 3P 125/50		11
E1	兼松講堂舞台照明	MCCB 3P 400/250	CV-T 150°	6
E3	兼松講堂電灯	MCCB 3P 400/250	EM-CET 200°	7
E7	兼松講堂新電灯盤 (1L-M)	MCCB 3P 400/400	CV-T 150°	8
E8	スペース			9
	計測用	MCCB 3P 50AF/20AT		10

兼松講堂他電灯盤 1

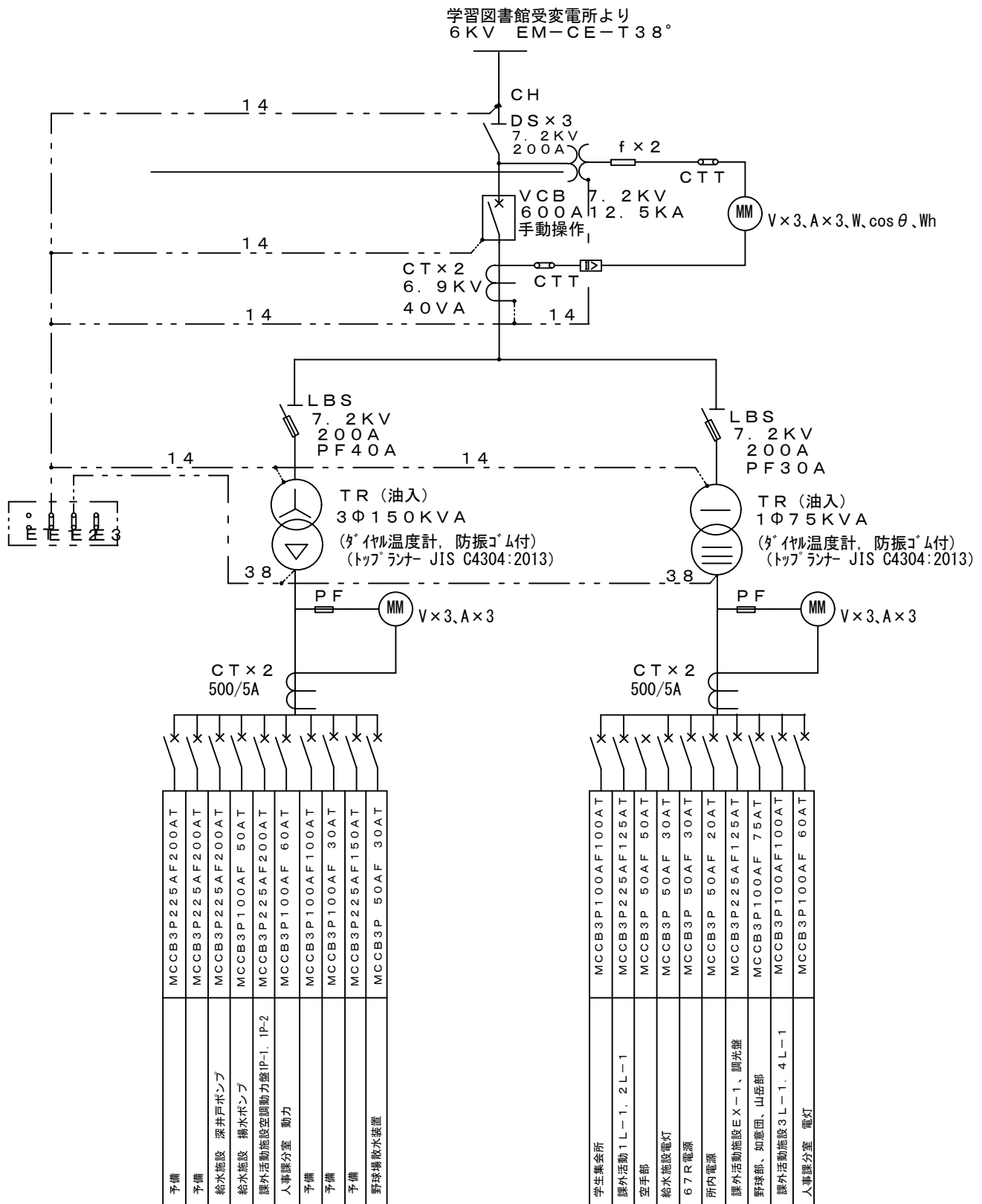
磯野研究館変電所



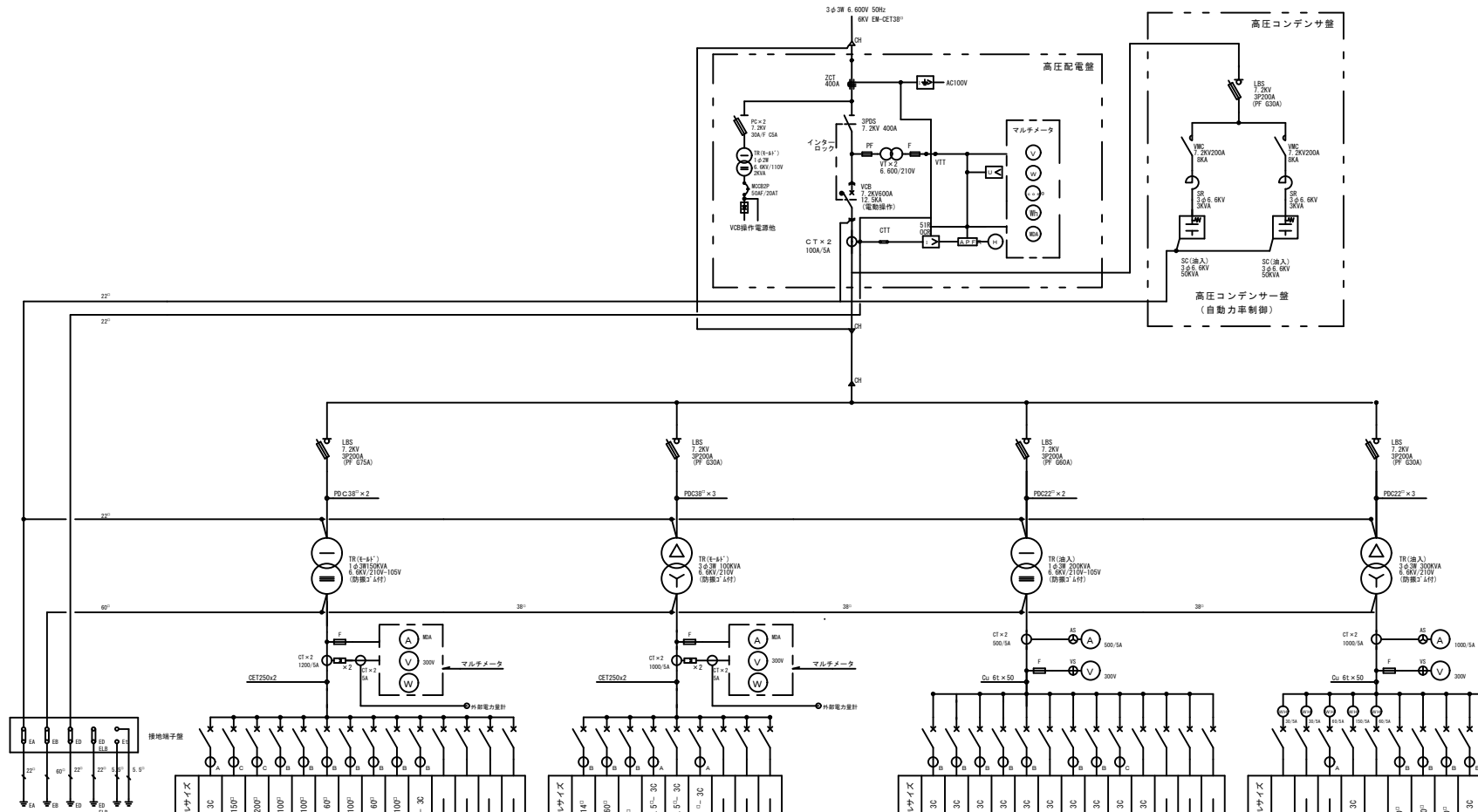
幹線	負荷名称	容量 (KVA)	開閉器	ケーブ・形状・サイズ
L1	B1L-1	10.0	MCB3P50AF50AT	EM-CET14
L2	1L-1, 1L-2	50.0	MCB3P250AF250AT	EM-CET150
L3	2L-1, 2L-2	50.0	MCB3P250AF250AT	EM-CET150
L4	3L-1, 3L-2	50.0	MCB3P250AF250AT	EM-CET150
L5	4L-1, 4L-2	50.0	MCB3P250AF250AT	EM-CET150
L6	中・n-室電源盤	15.0	MCB3P125AF75AT	EM-CET38
L7	B1L-2 (外灯)	10.0	MCB3P50AF50AT	EM-CET14
	所内電源		MCB2P50AF20AT	
	盤内電源		MCB2P50AF20AT	
	予備		MCB3P250AF225AT	
	予備		MCB3P125AF100AT	
	予備スペース		MCB3P225AF	
	予備スペース		MCB3P100AF	

幹線	負荷名称	容量 (KW)	開閉器	ケーブル仕様
P1	1P-1	42.90	MCB3P250AF225AT	EM-CET100 □
P2	1P-2	27.9	MCB3P250AF175AT	EM-CET60 □
P3	RP-1 (1)	47.85	MCB3P250AF225AT	EM-CET100 □
P4	RP-1 (2)	52.45	MCB3P250AF225AT	EM-CET100 □
P5	ELV制御盤	4.0 kVA	MCB3P50AF40AT	EM-CES 5-3c
P6	B1除濕機	3.1	MCB3P50AF30AT	EM-CES 5-3c
P7	排水ポンプ (排風機)	1.5	MCB3P50AF30AT	EM-CES 5-3c
	予備スペース		MCB3P225AF	
	予備スペース		MCB3P225AF	

屋外キュービクル



本館変電所



継ぎ足し項目

項目	表示ランプ	ブザー
過電流継電器	○	○
不足電圧継電器	○	○
地絡継電器	○	○
ThdC (電圧、動力変圧器用)	○	○
コンデンサ	○	○
配電用遮断器トリップ (一括)	○	○

VT、CTはすべて6-61型とする事。

記号	機器名称	記号	機器名称
CB	地絡過電流継電器	VT	高圧遮断器
U<	不足電圧継電器	CT	計器用変流器
I>	過電流継電器	VT	計器用変圧器
OS θ	力率計	PF	潮流ヒューズ
W	電力計	TR	変圧器 (巻線式)
V	電圧計	MB	配電用遮断器
A	電流計	W	高圧遮断器
MDA	電流計	MDA	自動力率制御装置

変圧器名	変圧器基準エネルギー消費効率	備考
1φ3W 150KVA 6.600V/210V-105V	40%時において 585以下	本館用
3φ3W 100KVA 6.600V/210V	40%時において600以下	本館用

MB定格電流は23.4KA以上

低圧電力計 (本館)

289.16487A

MB定格電流は12.2KA以上

低圧電力計 (本館)

51.62087A

MB定格電流は10.9KA以上

低圧電力計 (別棟)

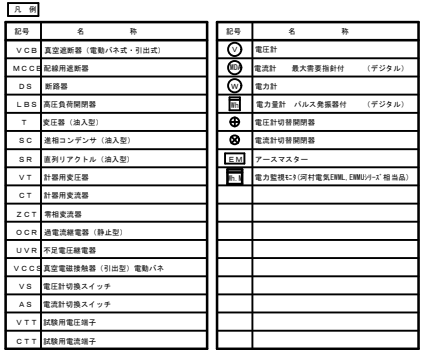
MB定格電流は10.5KA以上

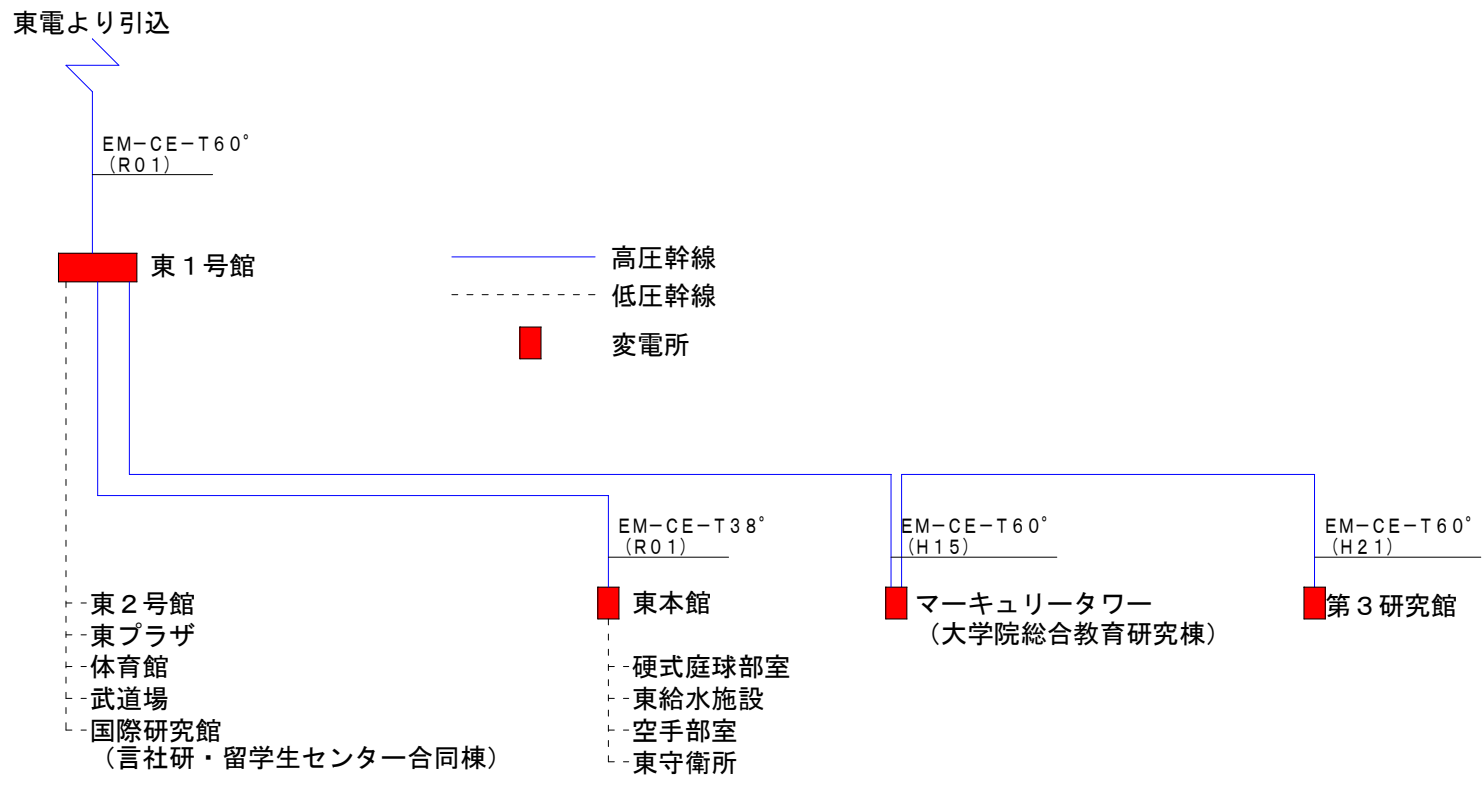
低圧電力計 (別棟)

CTの定格電流は、下記値とする。

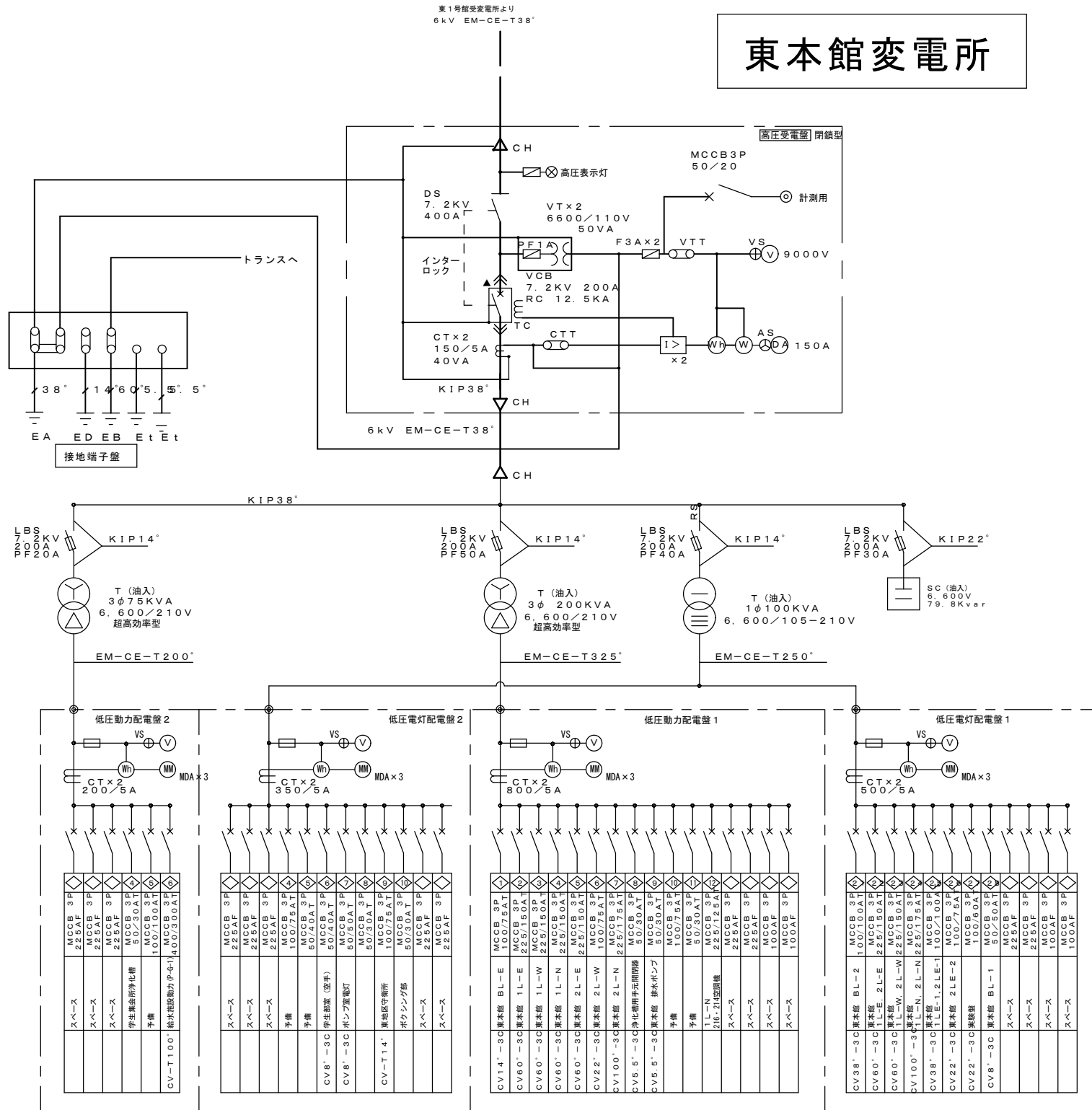
○	50A
○	200A
○	400A

法人本部棟変電所

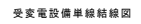




東本館変電所



マーキュリータワー変電所



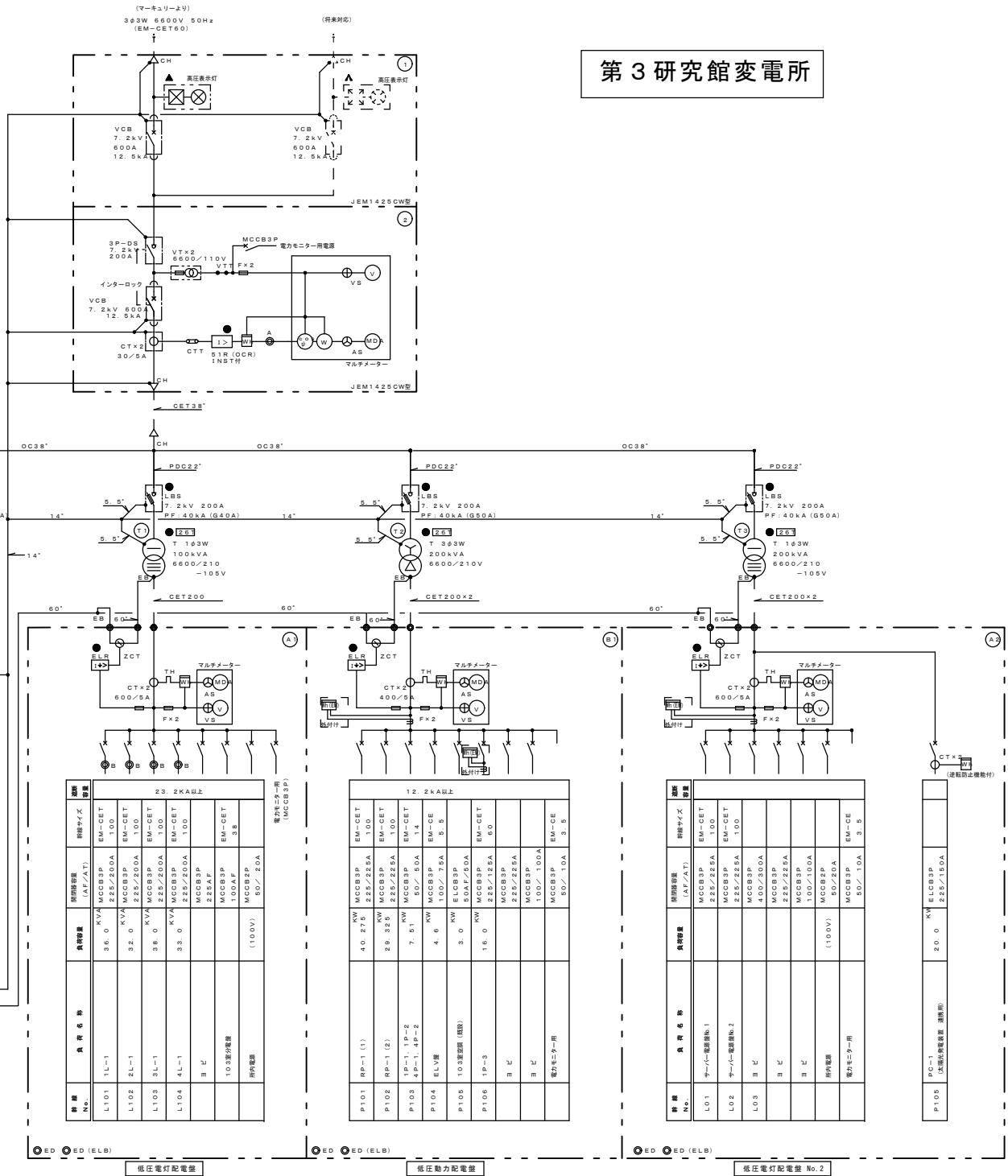
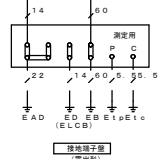
品 番	組 名	組 名	品 番	組 名	組 名
YCB	真空密封機（電動（半式・引込式））		MCDT	真空密封機用線	
MCCB	高圧遮断機		LDS	真空負荷開閉機（電磁インターロック付）	
D5	減速機				
L8	真空負荷開閉機				
T	変圧器（油入型）	オムロンフラス			
SC	逆相コンデンサ（油入型）		①	電圧計	
S	並行リアクトル（油入型）		②	電流計	最大電流計付（デジタル）
V1	針線用変圧器		③	電力計	
C	針線用変流器		④	電力計	パルス数計付付
ZCT	零相変流器		⑤	電力計	
OCB	油電流遮断機（静止型）		⑥	電圧計	切替開閉器
UIR	不充電電圧線		⑦	電流計	切替開閉器
APFC	無効力率調整機		⑧	温度計	
YCBG	真空密封機用線（引込型） 電動（半式）		⑨	アースモニター	
V5	電圧計信号発生スイッチ				
A5	電流計信号発生スイッチ				
V1T	試験用電圧端子				
C1T	試験用電流端子				

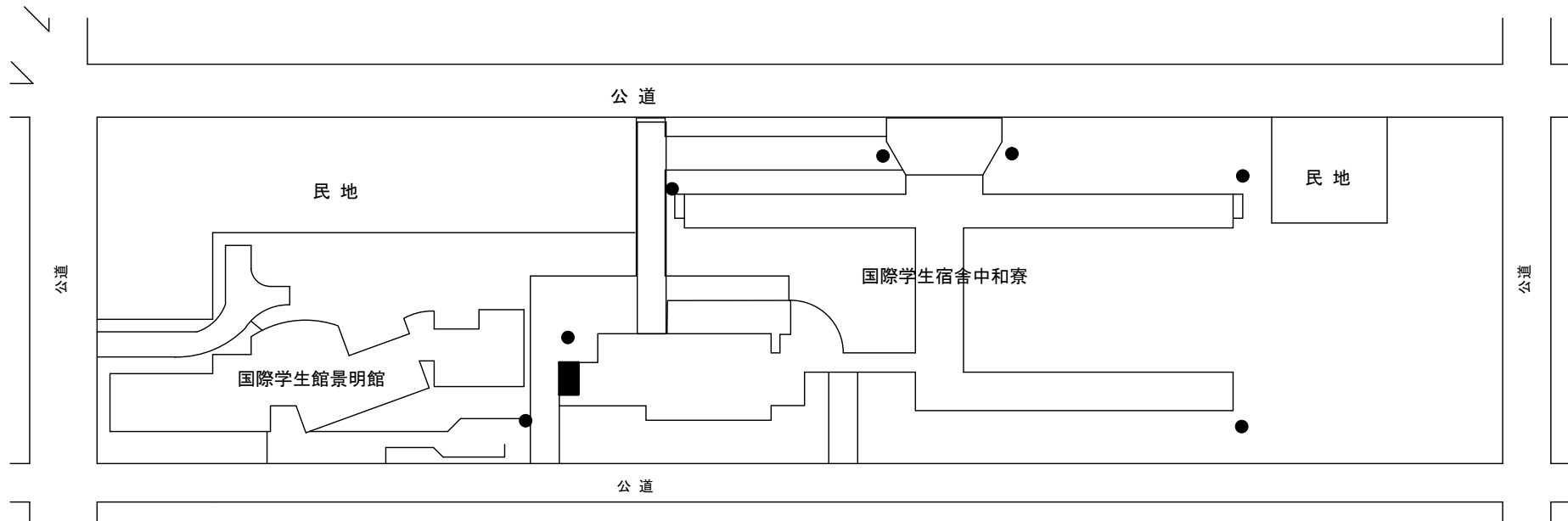
凡 例

記号	名 称	記号	名 称
VCB	真空遮断器（電動バネ式・引出式）	MCDT	高圧分電遮断器
MCCB	配線用遮断器	LDS	高圧負荷断器（電磁インターロック付）
DS	短絡器（遠方操作式）	VTT	試験用電圧端子
LBS	高圧負荷断器（ストライカー・絶縁バリヤー付）	CTT	試験用電流端子
T	変圧器（油入型）鉄心改良形高効率形（※1） （付属品：ダイヤル温度計、防曇装置）		
SC	連相コンデンサ（油入型）	V	電圧計
SR	直列リアクトル（油入型）	MA	電流計 最大電流指示計（デジタル）
VT	計器用変圧器	W	電力計
CT	計器用変流器	PA	電力計 パルス変換器付
ZCT	零相変流器	VS	電圧計切替断器（VS）
OCR	過電流断器（静止型）	AS	電流計切替断器（AS）
UVR	不足電圧継電器	温度計	温度計
APFC	自動力率調整装置	過電流表示	過電流表示
VCB	真空電磁断器（電動バネ式・引出式）		
VS	電圧計切替スイッチ		
AS	電流計切替スイッチ		

第3 研究館変電所

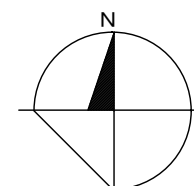
1	高圧切替器
2	高圧分電器
3	低圧電灯盤
4	低圧動力盤
5	低圧電灯盤
6	1φ変圧器
7	3φ変圧器
8	1φ変圧器
9	高圧コンデンサ
10	直列リアクトル





一橋大学国際学生宿舎中和寮変電所・外灯位置図

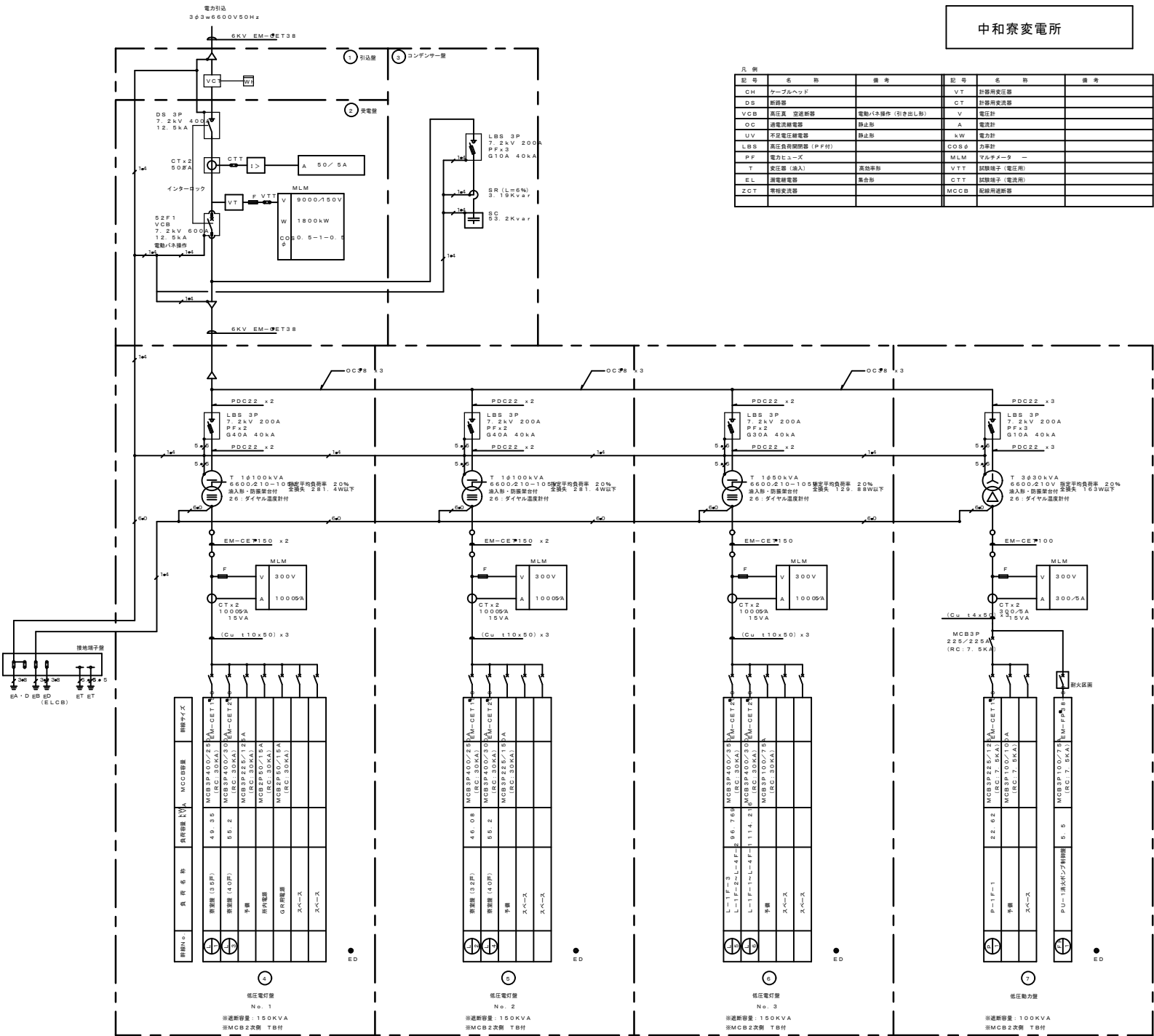
S = 1 / 1000



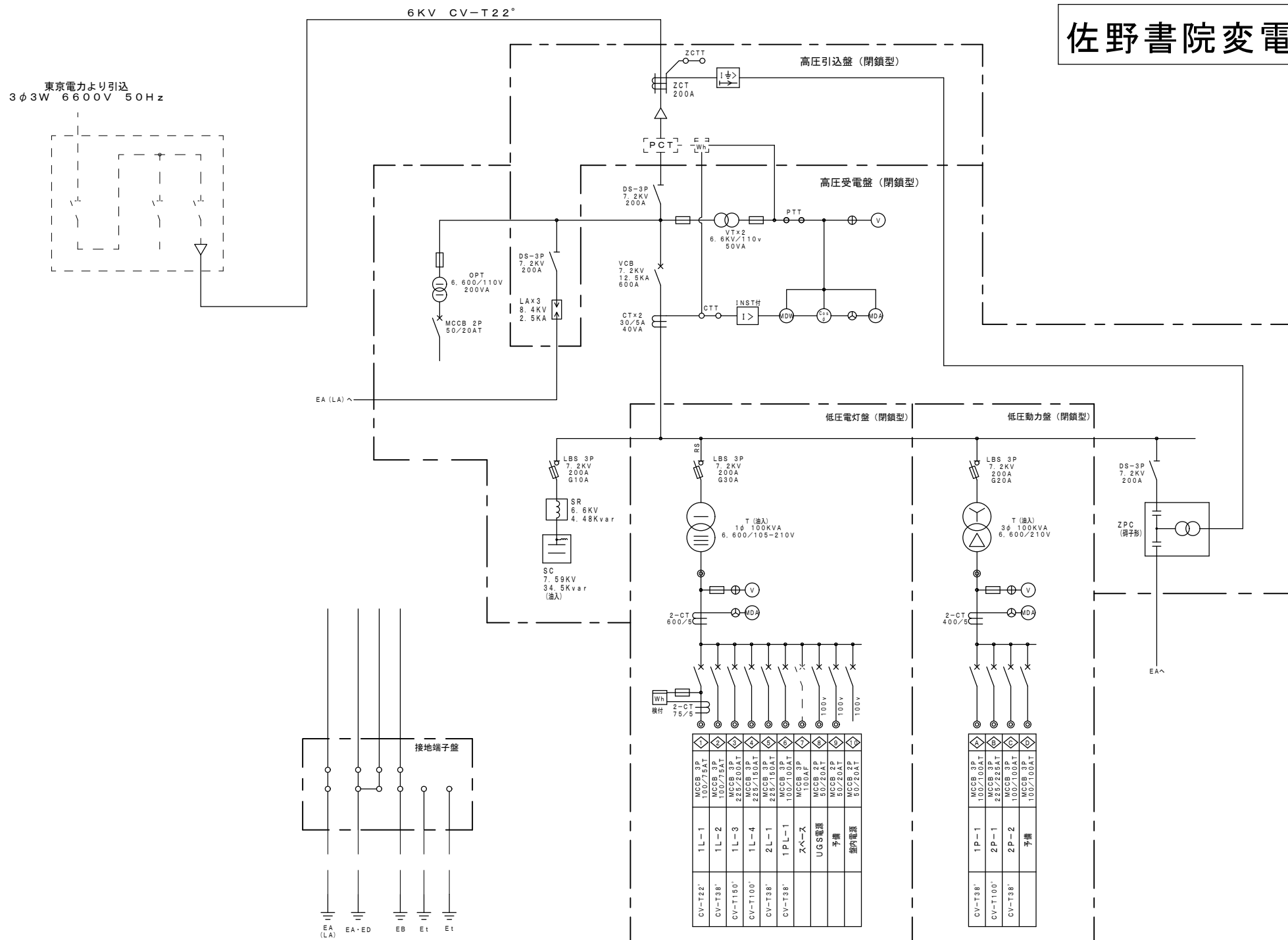
- : 変電所 1箇所
- : 街灯 7箇所

中和寮変電所

記号	名称	備考	記号	名称	備考
CH	ケーブルヘッド		VT	計器用変圧器	
DS	断路器		CT	計器用変流器	
VCB	高圧真空遮断器	電動・手操作（引き出し形）	V	電圧計	
OC	絶縁油継電器	停止形	A	電流計	
UV	不足電圧継電器	停止形	kW	電力計	
LBS	高圧負荷開閉器（PFF付）		COSφ	力率計	
PF	電力ヒューズ		MLM	マルチメータ	—
T	変圧器（油入）	高効率形	VTT	試験端子（電圧用）	
EL	誘電線電圧	集合形	CTT	試験端子（電流用）	
ZCT	零相変流器		MCCB	低圧真空遮断器	



佐野書院変電所



国立西キャンパス数量表

R7.3.31現在

受 変 電 設 備						負 荷 設 備						
変 電 所 名 称	高圧盤 (面)	低圧盤 (面)	トランス 容 量		コンデ ンサ容 量 (Kvar)	建 物 名 称	分電盤 (面)	制御盤 (面)	排水ポン プ(電動 機)数量 (台)	避雷針接 地測定数 量(箇所)	避雷針 数量 (箇所)	外灯 (台)
			単相 (KVA)	3相 (KVA)								
学習図書館 受変電所	11	15	150	100	106	学習図書館	9	3	1	4	2	83
			150	150	106	第2書庫	1					
			150	200		第3書庫	1	3	1			
			150	200		古典資料センター	4	4				
				300		第1研究館	7					
				300		イノベーション研究センター	4	1	1			
						第二給水施設	2	1				
小計	11	15	600	1,250	212	附属図書館	8	6		3	3	
						新図書館	10	4	1	2	1	
						小計	46	22	4	9	6	
経済研究所 変電所	1	5	200	300 50	31.9	経済研究所研究棟	5					
						書庫	4					
						資料棟	3					
						経済研究所事務棟	4					
						経済研究所分室	1					
小計	1	5	200	350	31.9	小計	17	0	0	0	0	
兼松講堂 変電所	1	2	200	50	26.6	兼松講堂変電所	1					
						弓道場	1					
						兼松講堂	4		1	3	3	
						守衛所	1					
小計	1	2	200	50	26.6	小計	7	0	1	3	3	
情報基盤 センター変電所	1	3	100 50	75 100 150 200	50	情報基盤センター	3	5				
						情報教育棟	2	4	1			
						小計	5	9	1	0	0	
第2研究館 変電所	1	4	150	75 200	100	第2研究館	26			7	2	
小計	1	4	150	275	100	小計	26	0	0	7	2	
磯野研究館 変電所	1	2	100	200	75	磯野研究館	14		1			
						小計	14	0	1	0	0	
本館変電所	1	4	150 200	100 300	50 50	本館	20	5	2			
						旧作業員室	4	1				
						第1講義棟	7	1		1	1	
						第2講義棟	5	1		1	1	
						西プラザ	3	5				
小計	1	4	350	400	100	小計	39	13	2	2	2	
法人本部棟 変電所	1	3	75 200	200 150	75	法人本部棟	8	15	1	2	1	
						別館	2	2		4	4	
						保健センター	1					
						車庫	2	1				
小計	1	3	275	350	75	小計	13	18	1	6	5	
屋外キュービクル	1	2	75	150		第一給水施設	1	1				
						学生集会所	1					
						課外活動施設	5	2				
						合宿研修施設	1	1				
						運動場付属施設	1	1				
						西器具庫	1					
						山岳部部室	1					
						人事課分室	2					
小計	1	2	75	150	0	小計	13	5	0	0	0	
合 計	19	40	2,100	3,550	670.5	合 計	180	67	10	27	18	83

国立東キャンパス数量表

R7.3.31現在

受 変 電 設 備						負 荷 設 備						
変 電 所 名 称	高压盤 (面)	低压盤 (面)	トランス容量		コンデンサ容量 (Kvar)	建 物 名 称	分電盤 (面)	制御盤 (面)	排水ポンプ(電動機)数量 (台)	避雷針接地測定数量 (箇所)	避雷針数量 (箇所)	外灯 (台)
			単相 (KVA)	3相 (KVA)								
東1号館 受変電所	5	10	100	50	21.7	東1号館	8	11		2	1	37
			150	100	21.7	東2号館	16	4				
			150	100	21.7	東守衛所	1					
			150	200		東プラザ	3	6				
			200	200		体育館	2					
小計	5	10				武道場	1					
						国際研究館	15	4		3	1	
			550	650	65.1	小計	46	25	0	5	2	
						東本館	10	2	1	4	4	
						硬式庭球部室	1					
東本館 変電所	1	4	100	75	79.8	東給水施設	1	2	1			
				200		空手部室	1					
						ボクシング部室	1					
			100	275	79.8	小計	14	4	2	4	4	
						マーキュリータワー	22	2		4		
マーキュリータ ワー変電所	5	5	100	100	79.8	小計	22	2	0	4	0	
			150	300	79.8							
			200	300	79.8							
			450	700	239.4							
						第3研究館	5	6	0	0	0	
第3研究館 変電所	1	2	100	200	31.9	小計	5	6	0	0	0	
			200									
			300	200	31.9							
合 計	12	21	1,400	1,825	416.2	合 計	87	37	2	13	6	37

国際学生宿舎中和寮数量表

R7.3.31現在

受 変 電 設 備						負 荷 設 備						
変電所名称	高圧盤 (面)	低圧盤 (面)	トランス容量		コンデ ンサ容 量	建 物 名 称	分電盤 (面)	分岐盤 (面)	住戸用 分電盤 (面)	制御盤 (面)	排水ポン プ(電動 機)数量	外灯 (台)
国際学生宿舎 中和寮 受変電所	3	4	50	50	53.2	A棟	4	2	36	1		7
			100			B棟			44			
			100			C棟			15			
						D棟			42			
						E棟			8			
						F棟						
						G棟			2			
						H棟						
合 計	3	4	250	50	53.2	合 計	8	5	147	1	0	7

佐野書院数量表

R7.3.31現在

受 変 電 設 備						負 荷 設 備						
変電所名称	高圧盤 (面)	低圧盤 (面)	トランス容量		コンデ ンサ容 量	建 物 名 称	分電盤 (面)	分岐盤 (面)	住戸用 分電盤 (面)	制御盤 (面)	排水ポン プ(電動 機)数量	外灯 (台)
佐野書院 受変電所	2	2	100	100	34.5	佐野書院	6			3		
合 計	2	2	100	100	34.5	合 計	6	0	0	3	0	0

添付資料

3. 機械設備(給水設備)

業務要領
対象設備及び対象施設
案内図
(10枚)

給水設備

○施設点検・貯水槽清掃業務要領

1. 施設の検査及び点検

a. 専用水道施設

1) 定期検査回数等

- (1) 定期検査回数（別添の「業務対象設備表」に特記のある場合を除く）
毎月（4月～3月）実施（12回／年）

2) 水源・消毒設備の検査

- (1) 水源及び周辺の汚染源（水源及び施設周辺に排水・汚水等の流入・浸透がないか。）
- (2) 水源周辺の汚染及び危険防止措置（雨水の滞留防止等の汚染対策や人畜の侵入防止柵等による汚染対策及び危険防止策がとられているか。）
- (3) 施設内源水等の外観
- (4) 施設の清掃等の維持管理状況（施設は常時清掃し、清潔に保たれているか。）
- (5) 消毒設備の管理〔故障・老朽化〕（消毒設備の注入機・貯蔵槽等は、故障・破損・老朽化していないか。消毒薬は確実に注入されているか。）
- (6) 消毒薬の管理（消毒薬の使用量は記録してあるか。補充の必要はないか。適切な場所に保管されているか。）
- (7) 井戸水位の測定（4箇所 年1回）

3) 導水管・送水管・配水管の検査（給水施設廻りのみの検査を行なう。）

- (1) 状態の把握（雨も降らないのに地表が濡れていたり、湧水があったりして漏水の可能性はないか。）
- (2) 配管系統のクロスコネクション（冷却用水，雑用水，消防用水，排水等其他の配管系統と連結されていないか。）

4) 受水槽・高置水槽の検査

- (1) 施設の亀裂及び漏水等
- (2) 周囲からの汚染及び水槽周囲の侵入防止柵（槽の上部や周辺に油・薬剤等を置いていないか。物置き場になっていないか。人畜が侵入しないように侵入防止柵はあるか。）
- (3) ポンプ設備の管理，ポンプ室の清掃・整理（ポンプは正常に稼動しているか。室及び周囲は整理整頓，清掃されているか。）
- (4) 配管管通部等の密閉（配管管通部やコンクリート打ち継ぎ目等に隙間がないか。）
- (5) クロスコネクション（冷却用水，雑用水，消防用水，排水等其他の配管系統と連結されていないか。又，不明な管が貫通していないか。）
- (6) マンホール〔立ち上げ・防水・施錠〕〔10cm以上立ち上げてあるか。蓋は密閉構造（ゴムパッキン入り防水型の二重蓋等）であるか。〕
- (7) 水の停滞防止構造〔容量・流れ〕（流入・流出管は停滞をおこさないような位置にあるか。容量は適切か。）
- (8) 槽内〔濁り，錆，沈渣〕
- (9) 吐水口空間・排水口空間の確保〔オーバーフロー管や水抜き管は間接排水で，排水口空間はオーバーフロー管の2倍（最小15cm）あるか。吐水口空間は流入管口径の2倍あるか。〕
- (10) オーバーフロー管・通気管の防虫網〔通気管は下向きになっているか。オーバーフロー管・通気管に防虫網（2mm目）を設置してあるか〕
- (11) 量水器の検針

5) 深井戸ポンプ・揚水ポンプ・加圧給水ポンプ・塩素滅菌ポンプの点検

- (1) グランドパッキンの点検（陸上ポンプ）
- (2) カップリングボルト点検並びに調整（陸上ポンプ）
- (3) シャフトセンター点検（陸上ポンプ）
- (4) モーター・ポンプベアリング点検（陸上ポンプ）
- (5) ボルト類締付状況点検（陸上ポンプ）
- (6) 水抜き・エア抜きコックの点検，フート弁，逆止弁作動点検
- (7) ストレーナ清掃（陸上ポンプ，年1回程度）

- (8) 運転状況の点検
 - (ア) 保安機器，制御機器の作動点検
 - (イ) 運転音，振動，水漏れの点検（陸上ポンプ）
 - (ウ) 運転電圧，電流の点検確認
 - (エ) 圧力計，連成計点検確認
- (9) 絶縁測定（制御盤以後）
- (10) 加圧タンク封入ガス圧力及び漏れの点検確認，空気補充

b. 簡易専用水道施設

1) 定期検査回数等

- (1) 定期検査回数（別添の「業務対象設備表」に特記のある場合を除く）
毎月（4月～3月）実施（12回／年）

2) 受水槽・高置水槽等の検査

(1) 設置状態及び水槽の周囲の状態

- ① 清潔保持（施設は常時清掃し，清潔に保たれているか。）
- ② 保守点検・清掃が安全，容易な場所（点検口スペースが確保されているか。点検はしごが設備されているか。）
- ③ 汚水槽等との隣接（汚水槽・雑排水槽・湧水槽・消防水槽等と隣接していないか。）

(2) 水槽の上部及び下部の状態

- ① 他の設備等（機械室・駐車場・通路等に使用されていないか。）
- ② 壁面の清潔度・物置化（槽の上部や周辺が清潔に保持されているか。倉庫等に利用されていないか。槽の上部や周辺に油・薬剤等を置いていないか。）
- ③ 排水不良，床面停滞水，水槽外壁面の汚れ（水槽周囲に排水不良はないか。床面に停滞水はないか。水槽外壁面の汚れはないか。）
- ④ 汚染のおそれのある開口部（水槽に揚水管，水中ポンプの取り付け口等の所に隙間や穴がないか。）

(3) マンホールの状態

- ① 密閉構造，防水，施錠（蓋は密閉構造 {ゴムパッキン入り防水型の二重蓋等} であるか。）
- ② かさ上げなし，不足（10cm以上立ち上げてあるか。）
- ③ 破損，さびつき，鉄こぶ（欠損，ひび割れ，ガタツキ等により汚水等の流入がないか。）

(4) 水槽本体の状態

- ① 水の停滞防止構造〔容量・流れ〕（流入・流出管は停滞をおこさないような位置にあるか。容量は適切か。）
- ② 他の配管の貫通（不明な管が貫通していないか。）
- ③ 吐水口空間（吐水口空間は流入管口径の2倍あるか。）
- ④ 破損，亀裂，漏水等

(5) 水槽に付帯する管口部の状態

- ① 吐水口空間・排水口空間の確保 {オーバーフロー管や水抜き管は間接排水で，排水口空間はオーバーフロー管の2倍（最小15cm）あるか。吐水口空間は流入管口径の2倍あるか。}
- ② オーバーフロー管・通気管の防虫網 {通気管は下向きになっているかオーバーフロー管・通気管に防虫網（2mm目）を設置してあるか。}

(6) 水槽内部清掃の状態

- ① 内部壁面の汚れ・清掃不良（水槽内部壁面等の汚れはないか。）
- ② 錆，沈渣（水槽内の揚水管，水中ポンプ，タラップ等の錆，鉄こぶはないか。水槽底部に砂，錆等が沈渣していないか。）
- ③ 塗装の剥離（塗装の剥離がないか。）
- ④ 異物・浮遊物 {水槽内に異物（電極棒の破片，木片，虫，パッキン等），浮遊物，沈殿物がないか。}

(7) 設備及び給水管等の状態

- ① 配管系統のクロスコネクション（冷却用水，雑用水，消防用水，排水等他の配管系統と連結されていないか。）
- ② 汚水槽・雑排水槽等の貫通（給水施設廻りの給水管が汚水槽・雑排水槽等を貫通していないか。又，直下埋設していないか。給水管が井水槽，雑用水槽，消防用水槽とバルブ連結していないか。）
- ③ 量水器の検針（受水槽一次側）

(8) 加圧給水ポンプの点検

- ① グランドパッキンの点検（陸上ポンプ）
- ② カップリングボルト点検並びに調整（陸上ポンプ）
- ③ シャフトセンター点検（陸上ポンプ）
- ④ モーター・ポンプベアリング点検（陸上ポンプ）
- ⑤ ボルト類締付状況点検（陸上ポンプ）
- ⑥ 水抜き・エア抜きコックの点検，逆止弁作動点検
- ⑦ ストレーナ清掃（陸上ポンプ，年1回程度）
- ⑧ 運転状況の点検
- ⑨ 保安機器，制御機器の作動点検
- ⑩ 運転音，振動，水漏れの点検（陸上ポンプ）
- ⑪ 運転電圧，電流の点検確認
- ⑫ 圧力計，連成計点検確認
- ⑬ 絶縁測定（制御盤以後）
- ⑭ 加圧タンク封入ガス圧力及び漏れの点検確認，空気補充

2. 貯水槽清掃時の水質検査

水質基準に関する省令に掲げる貯水槽清掃後の簡易水質検査の事項について
同令別表に掲げる基準に適合することを確認すること。

- 1) 水質検査回数
貯水槽清掃時に行なう。（1回／年）
- 2) 採水場所
清掃後水道供給前：受水槽内・高置水槽内
- 3) 検査機関
点検・清掃業務従事者が行なう。
- 4) 水質検査項目（5項目）
臭気・味・色度・濁度・遊離残留塩素

3. 水槽の清掃

a. 専用水道施設・簡易専用水道

- 1) 水槽の清掃回数
6月から9月の間に行なう。（1回／年）
- 2) 清掃場所
受水槽，沈砂槽，高置水槽
- 3) 清掃要領
 - (1) 清掃に使用する材料及び機器類はすべて品質良好のものとし，その業務にあたっては監督職員の承認を受けたものを使用する。作業衣及び使用器具は貯水槽の清掃専用のものとし，作業の前に必ず消毒してから使う。
 - (2) 給水を停止した後，各水槽内部を揚水ポンプ・水中ポンプ等により水槽表面に浮遊しているゴミ類を吸引し排出すること。
 - (3) 槽内の水を排出したのち沈積された砂等の残留物を構外に搬出し適切に処分すること。貯水槽周辺の清掃も合わせて行なう。
 - (4) 槽内の水及び土砂等の搬出後，槽内部の壁面・底面等を化学洗剤・洗剤高圧水の噴射等により洗浄し，塩素剤（次亜塩素酸ナトリウム溶液又はこれと同等以上の能力を有する塩素剤）の希釈液（濃度は50～100ppm）にて2回以上洗浄消毒する。消毒後の水洗い及び貯水槽内への水注入は，消毒終了後30分以上経過してから行なう。
 - (5) 電極棒等の端末機器の点検を行ない，汚れ・付着物を除去し，研磨する
 - (6) 槽内の水中に没する配管・ポンプ及び蓋等の錆を落した後，防錆処理を行なう。
 - (7) 水槽清掃前及び清掃後に水質検査を行なう。（2章 2節による。）

- (8) 塗料は清水飲料水用とし，無害の塗料，耐水性に優れ，防錆，防蝕保護効果のあるものとする。
- (9) 塗料は下記製造所の製品，又は同等品以上と認められる製品する。
東亜ペイント（株） 関西ペイント（株） 日本ペイント（株）
- (10) 水道法施行令第 15 条に規定する清掃作業に関わる者の健康診断書の提出を行なう事
- (11) 簡易専用水道の水槽清掃に要した水道料金は請負者の負担とする。

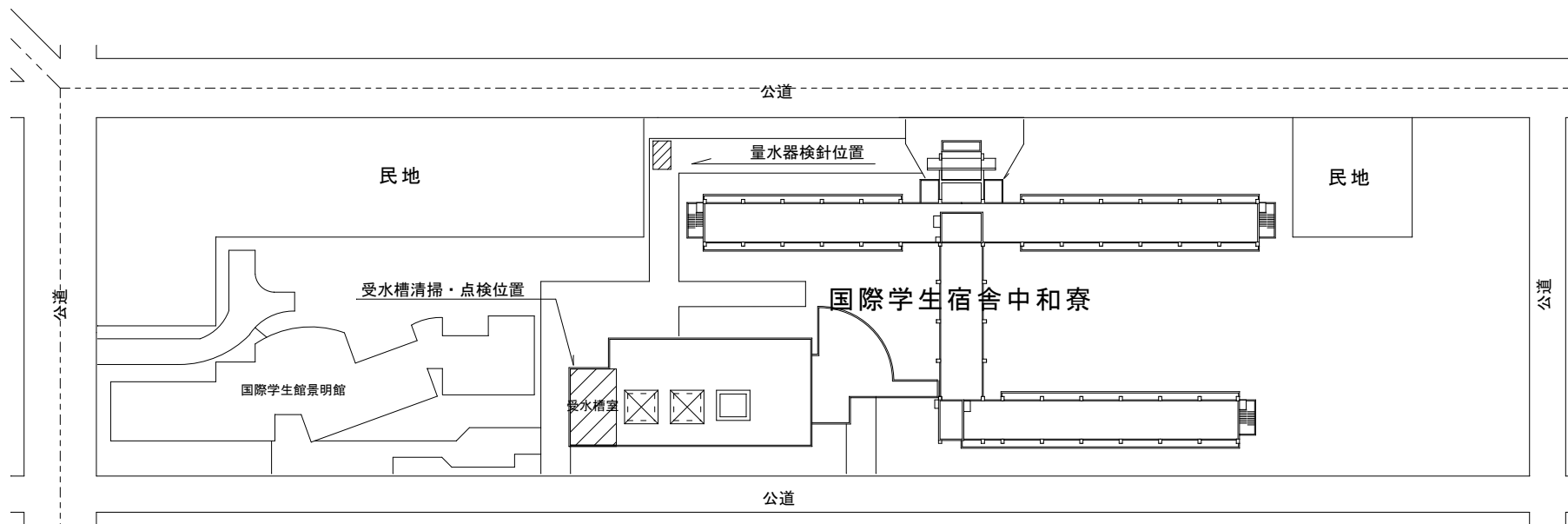
(給水設備) 業務対象設備及び対象施設

a. 業務対象設備
業務対象設備は下記による。

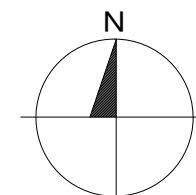
施設名	保守作業実施機器		施設の 検査1 回／月	貯水槽 清掃1 回／年	備 考
	仕 様 (特記無き場合の電源電圧は3φ200Vとする)	数量			
国立キャンパス 第1給水施設 (専用水道)	深井戸 揚水管口径：125φ ケーシング口径：300φ 深度：155.5M 自然水位：25.68M 運転水位：59.7M 水位警報電極位置：74M ポンプ位置：75M 1968年製	1基	4・5 6・7 8・9 10・11 12・1 2・3 月の 毎月 実施		西側屋外
	深井戸水中ポンプ (株)荏原製作所製 形式：80BHS8515B 4段×80φ×450L/M×78M×15KW 2010年製	1台			深井戸内
	受水槽・沈砂槽 六面点検タンク ステンレスパネル水槽 中仕切付き(2槽式) 森松工業株式会社製 有効容量：34m3(5M×3M×3MH) 緊急遮断弁×2 2009年製	1基		8月に 実施	西側屋外地上
	揚水ポンプ (株)荏原製作所製 床置形ステンレス製ポンプユニット 形式：エバラプレッシャー1000BD 65BDPMD57.5 ポンプ2台交互運転 65φ×800L/M×40M×7.5KW 2009年製	1組			給水施設建物内
	薬液槽 オーヤラックス製YT-200 PVC製 容量：200L(0.5M×0.5M×1MH) 床置 次亜塩素酸ナトリウム溶液(NaClO) 12%濃度用 2009年製	1基			
	薬液注入ポンプ (株)タクミナ ソレノイド駆動定流ポンプ 形式：CLPZD-30 薬液槽上 深井戸ポンプと連動 4φ×30mL/min×10kg/cm2× 受水槽・沈砂槽に注入 2008年製	1台			
国立キャンパス 法人本部棟 (専用水道)	高置水槽 六面点検タンク ステンレスパネル水槽 中仕切付(2槽式) 森松工業株式会社製 有効容量：14m3(5M×2.5M×1.5MH) 2009年製	1基	8月に 実施	8月に 実施	屋上階 (7階建)
国立キャンパス 第2給水施設 (専用水道)	深井戸 2重ケーシング式深井戸 ケーシング口径：内側150φ(外側300φ) 深度：200M 自然水位：44.5M(38.05M) 運転水位：62.5M(77.74M) 水位警報電極位置(自動復帰)：70M(78.75M) ポンプ位置：71.5M(79.75M) ポンプ 水位測定管：VP20A 2018年製	1基			西側屋外
	深井戸水中ポンプ (株)荏原製作所製 形式：65BHS15511B 4段×65φ×500L/M×78M×11KW (インバーター制御 設定250L/M) 2018年製	1台			深井戸内
	沈砂槽 (株)ベルテクノ製 地上式六面点検タンク ステンレス製パネル水槽 中仕切付(2槽式) 有効容量：30m3(4M×3M×3MH) 緊急遮断弁×2 1999年製	1基		8月に 実施	西側屋外地上
	受水槽 地上式六面点検タンク ステンレス製パネル水槽 中仕切付(2槽式) 森松工業株式会社製 有効容量：20m3(4M×2M×3MH) 緊急遮断弁×2 2018年製	1基		8月に 実施	
	揚水ポンプ (株)荏原製作所製 床置形 電動機直結形 全閉外扇形モーター 形式：FSHDN55.5E 65Φ×50φ×500L/M×35M×5.5KW 2018年製	2台			給水施設建物内
	薬液槽 名東化工(株)製 PVC製 容量：200L(0.6M×0.7M×1MH) 床置 次亜塩素酸ナトリウム溶液(NaClO) 12%濃度用 2018年製	1基			
	薬液注入ポンプ (株)タクミナ ソレノイド駆動定流ポンプ 形式：CLPZD-30 薬液槽横 深井戸ポンプと連動 4φ×30mL/min×10kg/cm2× 沈砂槽に注入 2018年製	1台		8月に 実施	屋上階 (7階建)
国立キャンパス 第2研究館 (専用水道)	高置水槽 (株)ベルテクノ製 六面点検タンク ステンレス製パネル水槽 中仕切付(2槽式) 有効容量：14m3(5.0M×2.0M×2.0MH) 1999年製	1基			
	加圧給水ユニット (株)荏原製作所製 床置形ステンレス製ポンプユニット 形式：エバラプレッシャー1000BD 40BIRMD51.5A ポンプ2台交互運転 40φ×175L/M×19M×1.5KW 制御方式：末端圧力一定制御(推定方式)、2台交互運転 2011年製	1組			

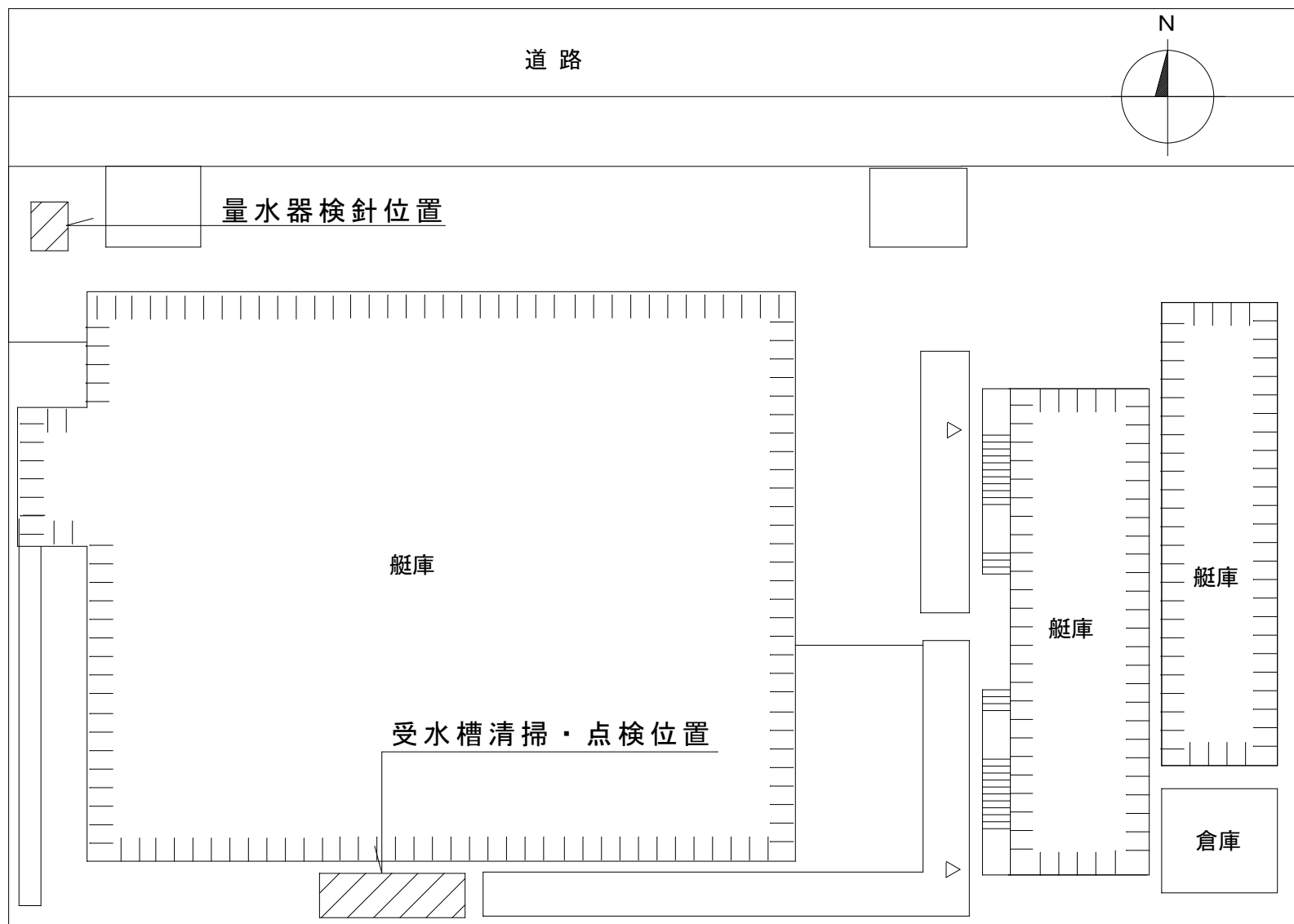
施設名	保守作業実施機器		施設の 検査 1 回／月	貯水槽 清掃 1 回／年	備 考
	仕 様 （特記無き場合の電源電圧は 3 ϕ 2 0 0 V とする）	数量			
国立キャンパス 東給水施設 （専用水道）	深井戸 揚水管口径： 130 ϕ ケーシング口径： 300 ϕ 深度： 152M 自然水位：25M(32M) 運転水位：38.3M(60M) 水位警報電極位置：74M ポンプ位置：75M 1968年製	1 基	4・5 6・7 8・9 10・11 12・1 2・3 月の 毎月 実施 12回／ 年		西側屋外
	深井戸水中ポンプ （株）川本ポンプ製 形式：SM-10H 4段×80 ϕ ×800L/M×78M×11KW 外径： 210 ϕ 2011年製	1 台			深井戸内
	受 水 槽 六面点検タンク ステンレス製パネル水槽 中仕切付（2 槽式 中仕切1枚） （中水） 有効容量：4.6m3(5M×1M× 1MH) 2022年製	1 基		8 月に 実施	西側屋外
	加圧給水ユニット （株）川本製作所製 形式：KF2-50R3-7.5G （中水） ポンプ：屋外置形 電動機直結形 片吸込渦巻ポンプ 形式：KR4(5)-C × 2台 32 ϕ × 175L/M ×25M ×(0.75KW×2) 制御方式：末端圧力一定制御（推定方式）、2 台交互運転 2022年製	1 組			
	沈砂槽・受水槽 六面点検タンク ステンレス製パネル水槽 中仕切付（2 槽式 中仕切 4 槽） 有効容量：45m3(5M×3M× 3.5MH) 緊急遮断弁 × 4 2010年製	1 基		8 月に 実施	西側屋外
	加圧給水ユニット （株）川本製作所製 形式：KF2-50R3-7.5G ポンプ：床置形 電動機直結形 片吸込渦巻ポンプ 形式：KR4(5)-C × 3台 100 ϕ × 800L/M ×55M ×(7.5KW×2) 制御方式：末端圧力一定制御（推定方式）、3 台交互，2 台並列運転 2011年製	1 組			
	揚水ポンプ （株）荏原製作所製 床置形 電動機直結型 2 段×80 ϕ × 910L/M ×57M ×19KW 2000年製	2 台			
	薬液槽 PVC製 容量：200L(0.5M×0.5M×0.85MH) 床置 次亜塩素酸ナトリウム溶液(NaClO) 12%濃度用 1985年製	1 基			
国立キャンパス 国際研究館 （専用水道）	薬液注入ポンプ （株）タクミナ ソレノイド駆動定流ポンプ 形式：CLPZD-30 薬液槽横 深井戸ポンプと連動 4 ϕ ×30mL/min×10kg/cm2× 沈砂槽・受水槽に注入 2008年製	1 台		8 月に 実施	屋上階 （6 階建）
	高置水槽 森松工業株式会社 ステンレス製パネル水槽 有効容量：14・(4.0M×2.5M×2.0MH) 中仕切付（2 槽式） 2000年製	1 基			
国立キャンパス マーキュリータワー （専用水道）	受水槽 （株）ブリヂストン製 形式：六面点検タンク ステンレスパネル水槽 有効容量：36m3(4M×6M×2MH) FMバルブ：50A 2003年製	1 基		8 月に 実施	1 階機械室内
	加圧給水ポンプユニット （株）荏原製作所製 フレッシュャー3100 形式：65BNEMD7.5A 制御方式：3 台ローテーション 2 台並列運転 インバータ方式 末端圧力一定制御（推定方式） 少水量時停止機能 能力：給水量 1280 L/min 全揚程 40m 付属制御盤：自動・手動運転 運転・停止・故障表示 受水槽満・減水警報 圧力タンク：DT-1（ダイヤフラム SBR系ゴム） 2024年製	組			

施設名	保守作業実施機器		施設の 検査1 回／月	貯水槽 清掃1 回／年	備 考
	仕 様 （特記無き場合の電源電圧は3φ200Vとする）	数量			
国際学生宿舎中和寮 （簡易専用水道・都水）	受水槽 （株）ブリヂストン製 形式：SWT-7 六面点検タンク FRP複合板製パネル水槽 有効容量：11m3（4M×2M× 2MH ） FMバルブ：40A 2003年製	1基	4・5 6・7 8・9 10・11	8月に 実施	1階受水槽内
	加圧給水ポンプユニット （株）川本製作所製 形式：KFE50A3.7 2台並列交互運転 制御方式：末端圧力一定制御（推定方式），少水量時停止機能 ポンプ：40φ×50φ×200L/min×400kPa 3.7kw×2 付属制御盤：自動・自動交互・手動運転，運転・停止・故障表示， 受水槽満・減水・警報，プザー・プザー停止 圧力タンク：（ダイヤフラム SBR系ゴム） 2024年製	1組	12・1 2・3 月の毎月 実施 12回／ 年		
戸田艇庫 （小規模給水施設/市水）	受水槽 三菱樹脂(株) FRP複合板製パネル水槽 中仕切付き（2槽式） 有効容量：8.0m3 呼称：12m3（4M(2+2)×2M× 1.5MH ） 2004年製	1基	4・5 6・7 8・9 10・11	8月に 実施	屋外地上
	加圧給水ポンプユニット テラルキョクトウ(株) SX-65VFC404-2.2W 3台ローテーション2台並列運転 制御方式：末端圧力一定制御（推定方式） ポンプ：40φ×65φ×500L/min×30m 2.2kw×2 付属制御盤：自動・自動ローテーション・手動運転，運転・停止・故障表示， 受水槽満・減水・呼水槽減水警報，プザー・プザー停止 圧力タンク：（ダイヤフラム SBR系ゴム） 2004年製	1組	12・1 2・3 月の毎月 実施 12回／ 年		



国際学生宿舎中和寮給水施設配置図 S=1/1000





戸田艇庫給水施設配置図

添付資料

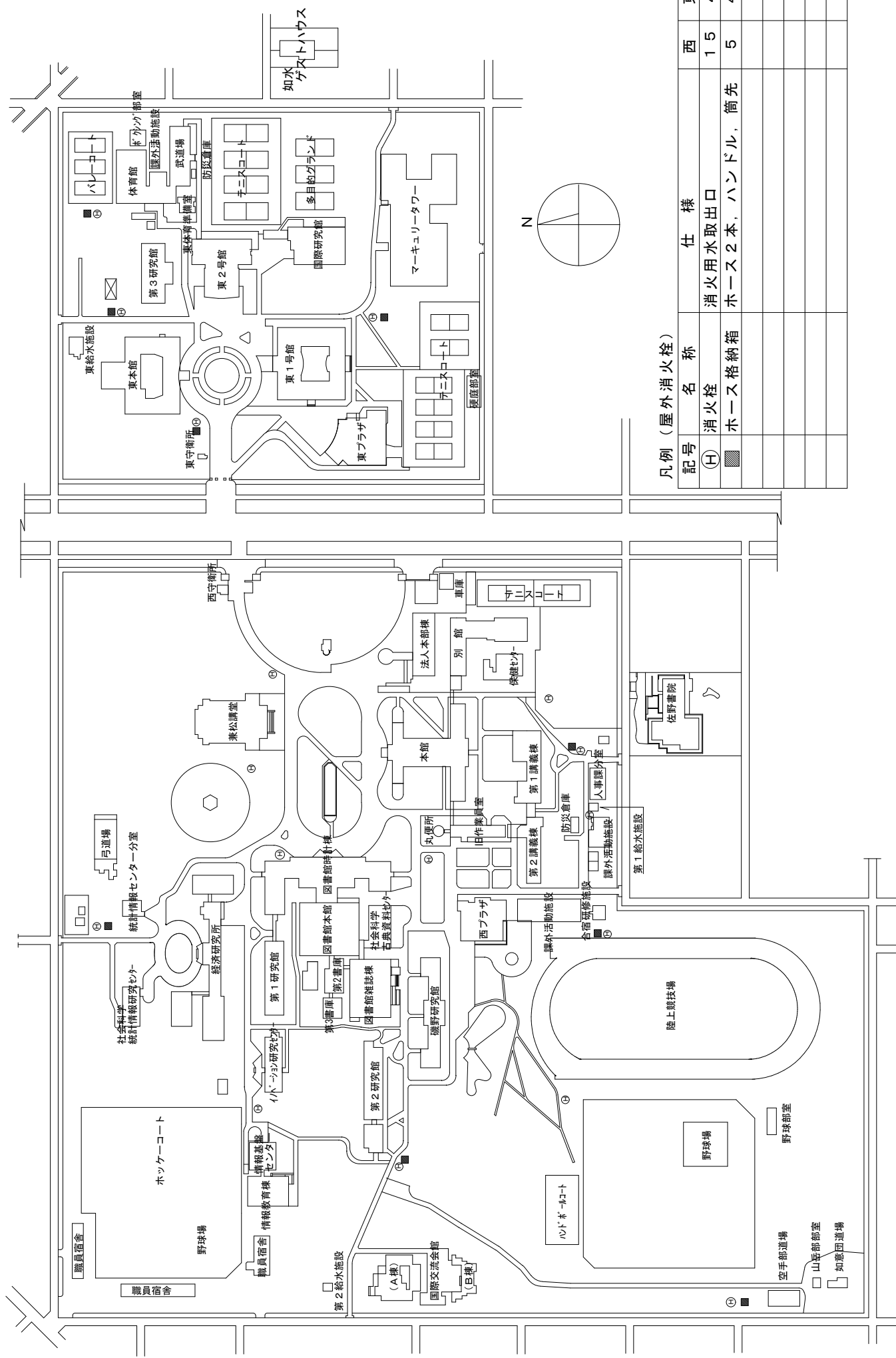
4. 防災設備
消防用設備
(9枚)

[illegible]

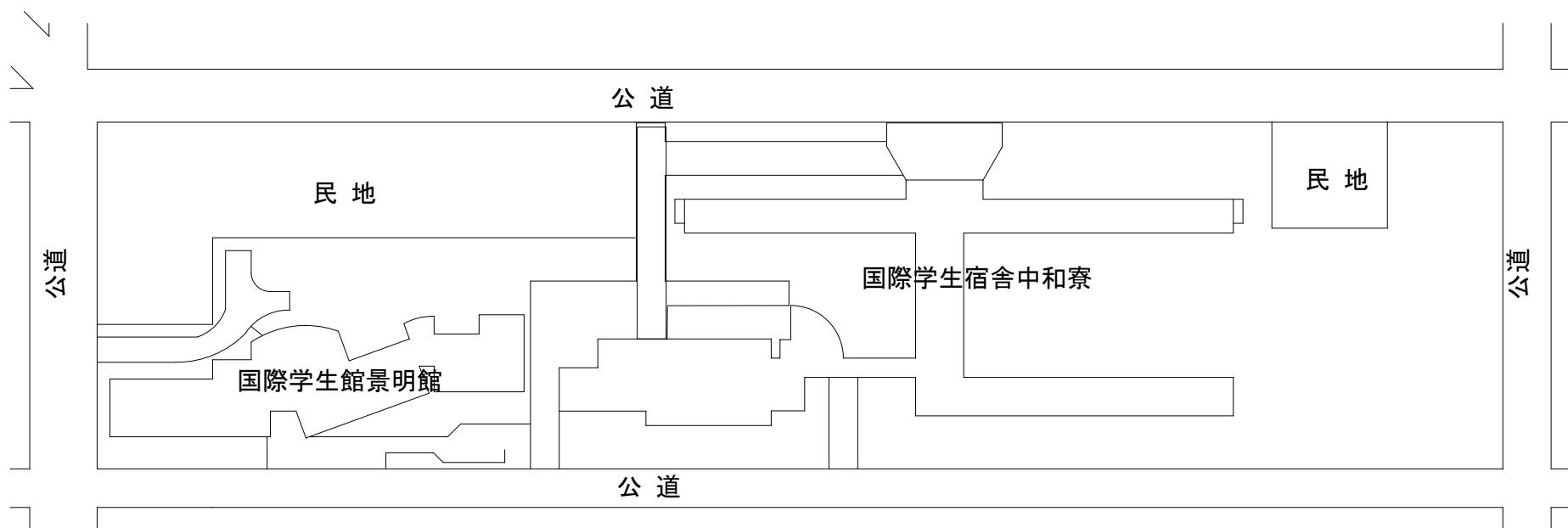
数量表			国立東キャンパス防災設備		東本館	東給水施設	体育館・武道場	硬式庭球部	東１号館	東プラザ	東守衛所	東２号館	国際研究館	マーキュリータワー	第３研究館	屋外
区 分	分類等	単位	数 量	数 量	数 量	数 量	数 量	数 量	数 量	数 量	数 量	数 量	数 量	数 量	数 量	数 量
消火器具 外観及び機能点検	粉末消火器 加圧式	本	14	1	3	1	12	9	1	10						
	粉末消火器 車載式	本	1				1							1	13	
	粉末消火器 蓄圧式	本										13		24		
	強化液消火器 蓄圧式	本	15		3	2	7	3		6	12			23		
屋内消火栓設備 又は屋外消火栓設備 外観，機能 及び総合点検	加圧送水装置	組	1		1		1					1	1		1	
	操作盤	面	1		1		1					1	1		1	
	消火栓	組	7		2		16					6	6		20	4
	起動用スイッチ	灯	1		1		1					1	1		1	
	呼水装置	組	1		1		1					1	1		1	
	放水口	基	1				1					1	1		1	
	放水試験	式	1		1		1					1	1		1	
	高置水槽	式	1				1					1	1		1	
	消火栓（屋外）	組														4
	受信機P型1級 回線数	回線	13/15		5/5		19/25	10/15				13/20	18/20		20/30	
自動火災報知設備 外観，機能 及び総合点検	受信機R型	面														
	差動式分布型感知器	個			8											
	差動式又は補償式スポット型感知器	個	80		15		103	39				60	126		66	
	定温式スポット型感知器	個			5		2	8				2	22		21	
	煙感知器	個	3		1		26	4				4	32		6	
	アナログ式熱感知器	個													27	
	アナログ式煙感知器	個													67	
	自動試験機能付 煙感知器	個														2
	自動試験機能付 熱感知器	個													292	
	P型1級発信機	個	7		4		16	4				6	6		20	4
	音響装置	個	7		5			6					6			4
	表示灯	個	7		4		16	4				6	6		20	4
	消火栓起動装置	個	1				1					1	1		1	1
	中継器	個													24	
	常用電源 交流電源	組			1		1	1				1	1		1	1
	予備電源 蓄電池設備	組	1		1		1	1				1	1		1	1
非常警報設備 放送設備 外観，機能 及び総合点検	増幅器操作部	W					240					240		480		
	自動火災報知設備運動	台					1					1			1	
	スピーカー回線	個					134					64		326		
	音量調整器	個					1					1		97		
	常用電源	組					1					1			1	
	予備電源	組					1					1			1	
誘導灯及び誘導標識 外観及び機能点検 外観点検																
	誘導灯	灯	19		11		38	14				21	45		85	14
	誘導標識	枚										1			1	
避難器具 外観，機能 及び総合点検	緩降機 建築物の地上階数 3以下	組					2					1				
	緩降機 建築物の地上階数 4	組					2						1			
	緩降機 建築物の地上階数 5	組											1			
	緩降機 建築物の地上階数 6	組											1			
	梯子 建築物の地上階数 2	組														
	梯子 建築物の地上階数 3	組					2					1			1	
	梯子 建築物の地上階数 4	組											1		1	
	梯子 建築物の地上階数 5	組													1	
	梯子 建築物の地上階数 6	組													2	
防火・防煙設備 外観，機能 及び総合点検	制御盤 回線数	回線					19/20	3/5				6/10	12/15		火災受信機に含む	
	煙感知器	個					8	2							4	
	ダンパー	個					10							9		
	排煙口	個														
	防火戸 ドア式S型	枚					14	2				4	3		4	
	防火戸 ドア式W型	枚														
	手動式シャッター	枚						1				6	23	31		
消防用水 外観及び機能点検																
	採水口	箇所			1											1
	吸管投入口	箇所			1											1
	標識	枚			1											1
	開閉弁	個			1											1
連結送水管 外観，機能 及び総合点検																
	送水口	組												1		
	放水口	組												5		
	配管の耐圧性能試験 ＊注１	箇所												1		
配線	絶縁抵抗測定及び配線点検	式	1	1	1		1	1				1	1	1	1	
女子便所警報設備	現場からの個別表示及び移報の確認(年1回)	箇所	3窓		3窓		10窓	3窓				5窓	10窓	15窓	5窓	

＊注１ 配管の耐圧試験は１回／３年であるので全ての建物について令和４年度に実施し、漏れ箇所の特定まで行うこと。

[illegible]

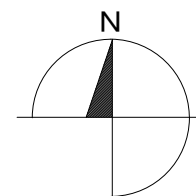


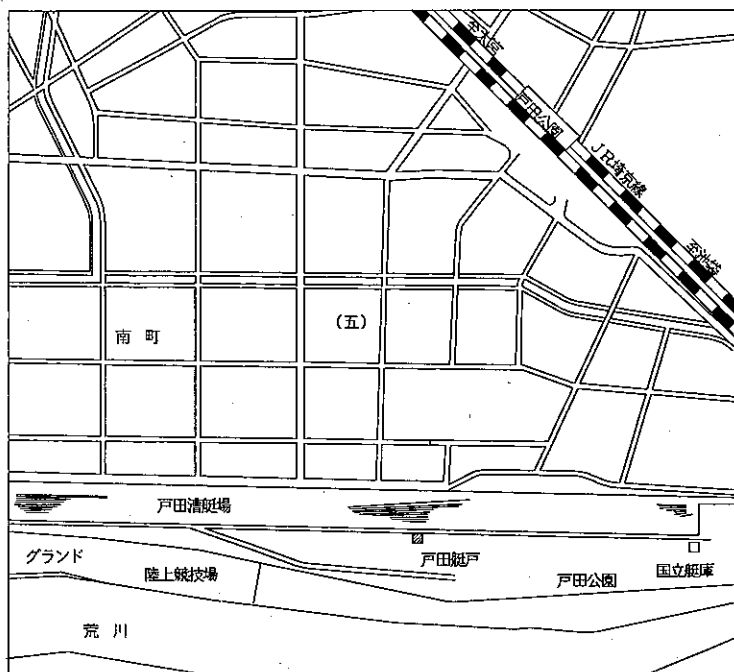
一橋大学国立キャンパス防災設備建物配置図



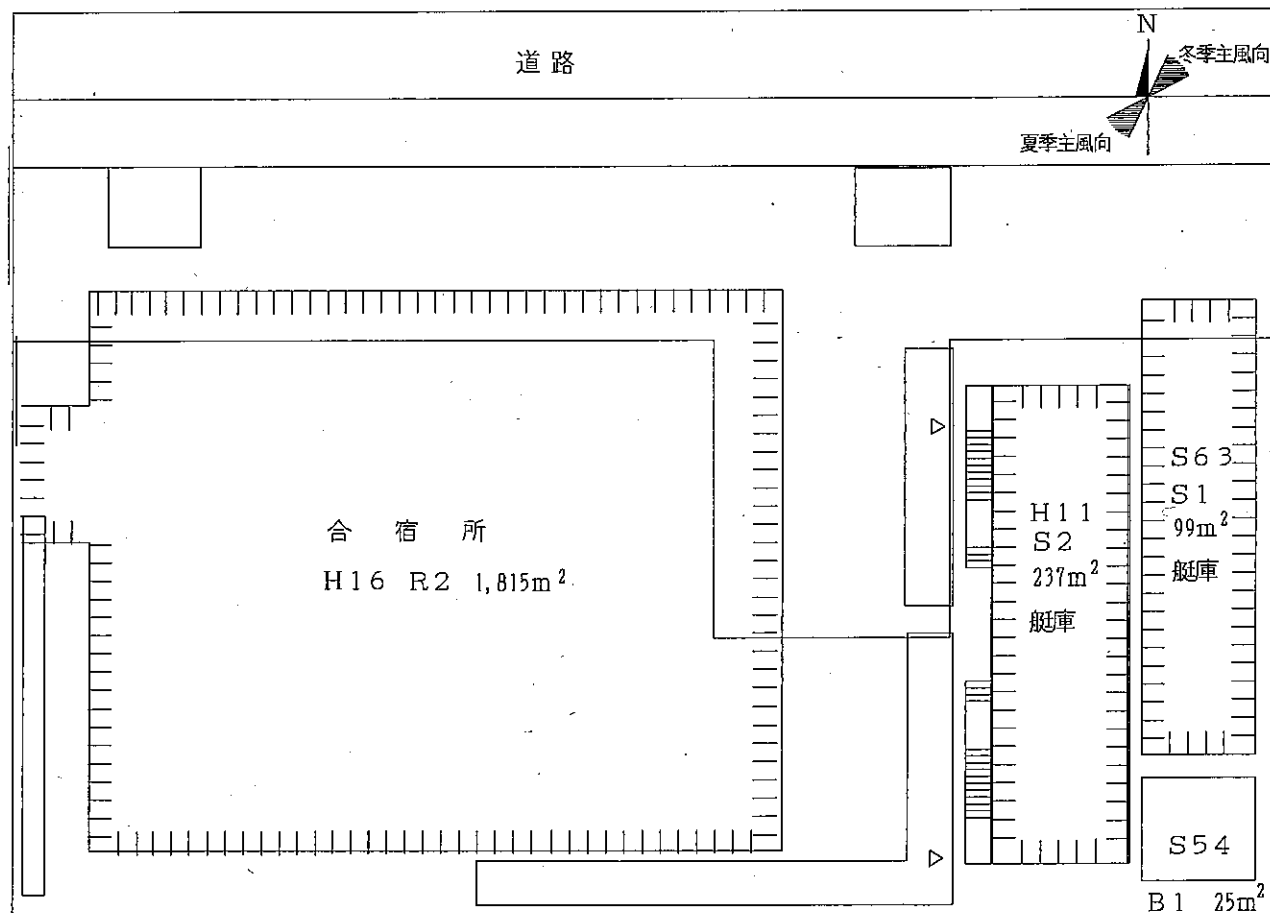
一橋大学国際学生宿舎中和寮配置図

S = 1 / 1000



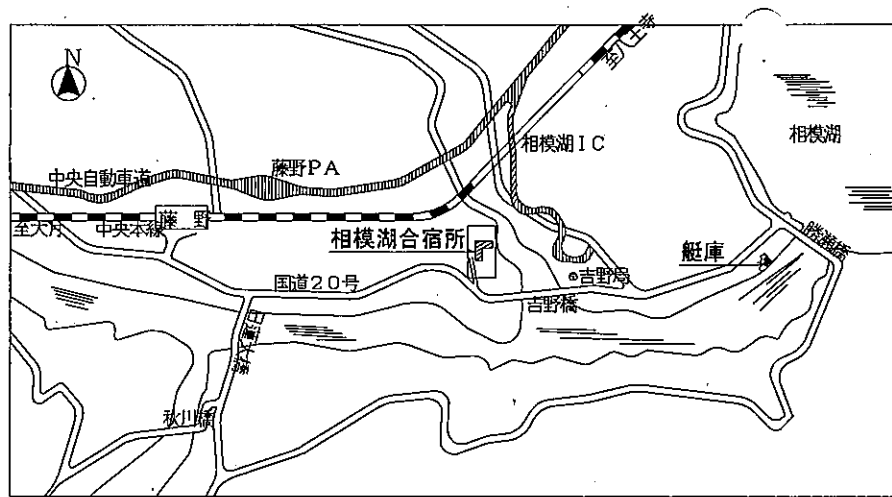


案 内 図

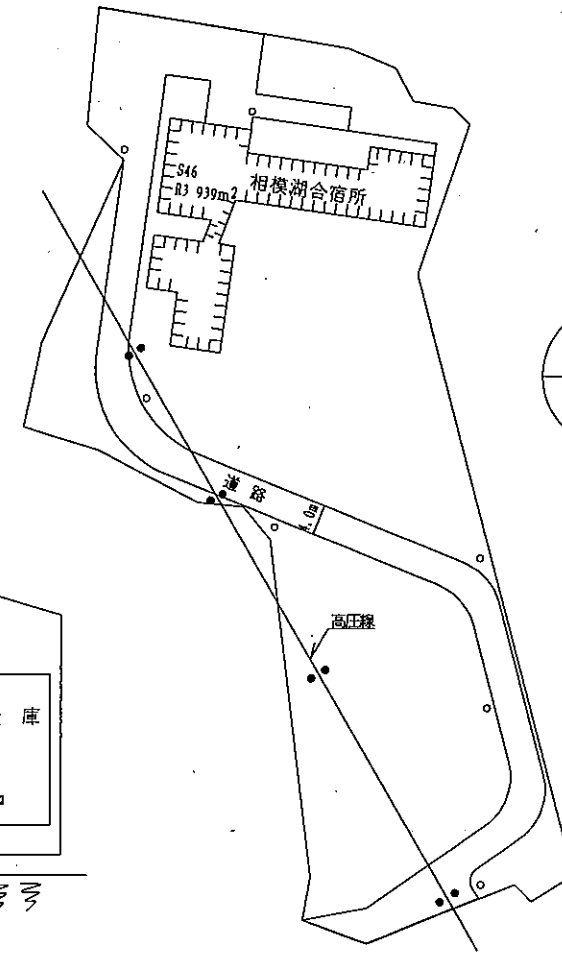
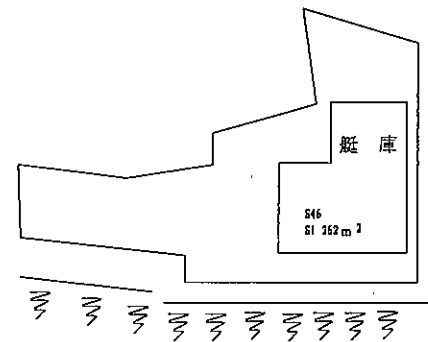


配 置 図 S = 1 / 4 0 0

戸 田 艇 庫



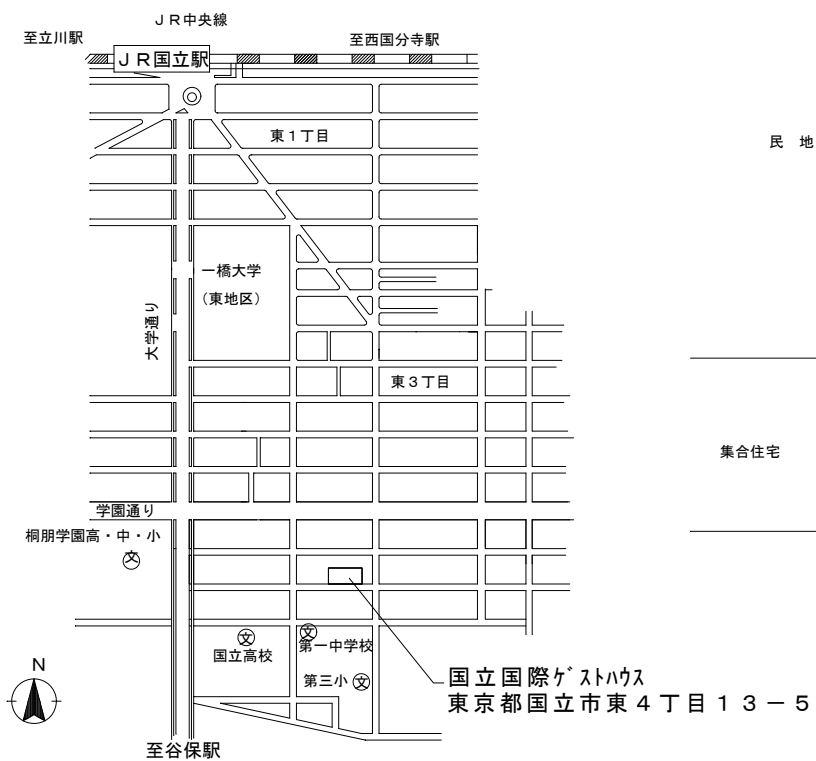
案内図



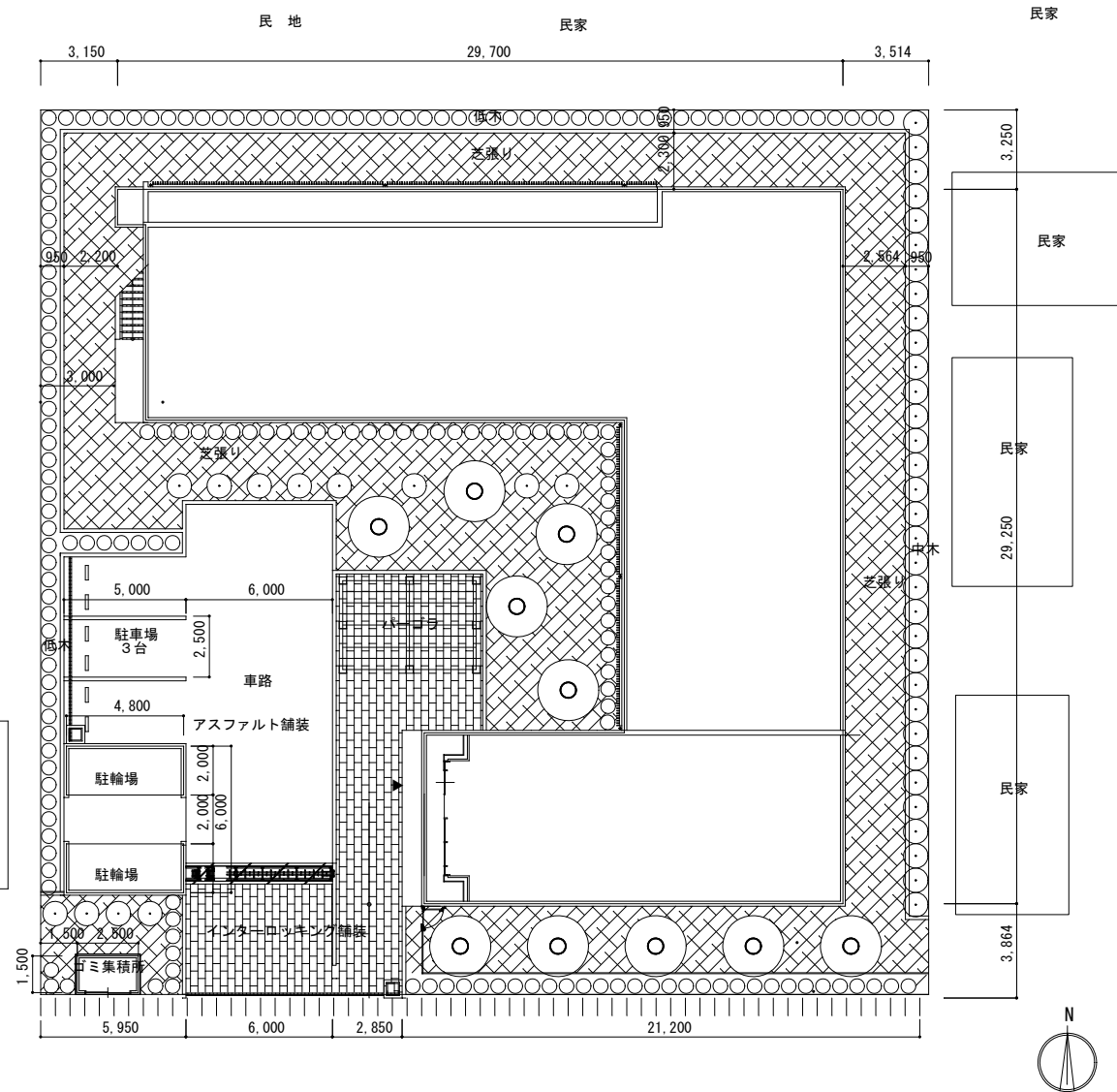
配置図

S = 1 / 1000

相模湖合宿所



案内図 N. S.



国立国際ゲストハウス配置図 1 / 300

添付資料

5. 昇 降 機 設 備

エレベーター

小荷物用昇降機
(7枚)

昇降機設備添付資料（昇降機リスト）

○業務対象設備仕様

1. ロープ式乗用エレベーター

設 置 場 所	東 1 号館	東 2 号館	東プラザ
設 置 年 月 日	1995 年 1 0 月	1997 年 1 0 月	1996 年 3 月
種 類	乗用エレベーター	乗用エレベーター	乗用エレベーター
定期検査の有無	有	有	有
契 約 種 別	部分メンテ	部分メンテ	部分メンテ
駆 動 方 式	インバータ制御	インバータ制御	インバータ制御
積 載 能 力	7 5 0 k g	7 5 0 k g	7 5 0 k g
か ご の 速 度	6 0 m / m i n	6 0 m / m i n	6 0 m / m i n
運 転 方 式	方向性乗合自動	方向性乗合自動	方向性乗合自動
停 止 回 数	4	3	2
付 加 装 置	車椅子、地震管制、 オートアナウンス、 停電時自動着装置	車椅子、地震管制、 オートアナウンス	車椅子、 オートアナウンス
製 造 者	日本エレベーター製造(株)	日本エレベーター製造(株)	日本エレベーター製造(株)
備 考			

設 置 場 所	図書本館		第 2 書庫
名 称	1 号機	2 号機	
設 置 年 月 日	1999 年 3 月	1999 年 3 月	2009 年 7 月
種 類	乗用エレベーター	乗用エレベーター	乗用エレベーター
定期検査の有無	有	有	有
契 約 種 別	部分メンテ	部分メンテ	部分メンテ
駆 動 方 式	インバータ制御	インバータ制御	インバータ制御
積 載 能 力	7 5 0 k g	7 5 0 k g	7 5 0 k g
か ご の 速 度	6 0 m / m i n	6 0 m / m i n	4 5 m / m i n
運 転 方 式	方向性乗合自動	方向性乗合自動	方向性乗合自動
停 止 回 数	5	5	3
付 加 装 置	車椅子、地震管制、 オートアナウンス、 停電時自動着装置	車椅子、地震管制、 オートアナウンス、 停電時自動着装置	車椅子、地震管制、 オートアナウンス、 停電時自動着装置
製 造 者	日本エレベーター製造(株)	日本エレベーター製造(株)	日本エレベーター製造(株)
備 考			

設 置 場 所	国際研究館	本館	イノベーション 研究センター
設 置 年 月 日	1999 年 1 0 月	2006 年 3 月	2017 年 9 月
種 類	乗用エレベーター	乗用エレベーター	乗用エレベーター
定期検査の有無	有	有	有
契 約 種 別	部分メンテ	部分メンテ	部分メンテ
駆 動 方 式	インバータ制御	インバータ制御	インバータ制御
積 載 能 力	7 5 0 k g	7 5 0 k g	7 5 0 k g
か ご の 速 度	6 0 m / m i n	6 0 m / m i n	6 0 m / m i n
運 転 方 式	方向性乗合自動	方向性乗合自動	方向性乗合自動
停 止 回 数	6	3	3
付 加 装 置	車椅子、地震管制、 オートアナウンス、 停電時自動着装装置	車椅子、地震管制、 オートアナウンス	車椅子、地震管制、 オートアナウンス、 停電時自動着装装置 火災報知器連動装置
製 造 者	日本エレベーター製造(株)	日本エレベーター製造(株)	日本エレベーター製造(株)
備考			

設 置 場 所	法人本部棟	第 2 研究館	
設 置 年 月 日	2010 年 3 月	2010 年 3 月	
種 類	乗用エレベーター	乗用エレベーター	
定期検査の有無	有	有	
契 約 種 別	部分メンテ	部分メンテ	
駆 動 方 式	インバータ制御	インバータ制御	
積 載 能 力	7 5 0 k g	7 5 0 k g	
か ご の 速 度	6 0 m / m i n	6 0 m / m i n	
運 転 方 式	方向性乗合自動	方向性乗合自動	
停 止 回 数	7	7	
付 加 装 置	車椅子、地震管制、 オートアナウンス、 停電時自動着装装置 火災報知器連動装置	車椅子、地震管制、 オートアナウンス、 停電時自動着装装置 火災報知器連動装置	
製 造 者	フジテック(株)	フジテック(株)	
備考			

設 置 場 所	磯野研究館	図書館雑誌棟	第3書庫
設 置 年 月 日	2008年1月	1996年9月	2011年3月
種 類	乗用エレベーター	乗用エレベーター	乗用エレベーター
定期検査の有無	有	有	有
契 約 種 別	部分メンテ	部分メンテ	部分メンテ
駆 動 方 式	インバータ制御	インバータ制御	インバータ制御
積 載 能 力	600kg	750kg	450kg
か ご の 速 度	60m/min	60m/min	60m/min
運 転 方 式	方向性乗合自動	方向性乗合自動	方向性乗合自動
停 止 回 数	4	6	5
付 加 装 置	車椅子、地震管制、 オートアナウンス、 停電時自動着装装置	車椅子、地震管制、 オートアナウンス、 停電時自動着装装置	地震管制、 オートアナウンス、 停電時自動着装装置
製 造 者	(株)日立製作所	(株)日立製作所	(株)日立製作所
備考			

設 置 場 所	経済研究所研究棟	経済研究所資料棟	第3研究館
設 置 年 月 日	2009年3月	2018年1月	2010年3月
種 類	乗用エレベーター	乗用エレベーター	乗用エレベーター
定期検査の有無	有	有	有
契 約 種 別	部分メンテ	部分メンテ	部分メンテ
駆 動 方 式	インバータ制御	インバータ制御	インバータ制御
積 載 能 力	750kg	450kg	750kg
か ご の 速 度	60m/min	60m/min	60m/min
運 転 方 式	方向性乗合自動	方向性乗合自動	方向性乗合自動
停 止 回 数	3	3	4
付 加 装 置	車椅子、地震管制、 オートアナウンス、 停電時自動着装装置 火災報知器連動装置	車椅子、地震管制、 オートアナウンス、 停電時自動着装装置 火災報知器連動装置	地震管制、 オートアナウンス、 停電時自動着装装置 火災報知器連動装置
製 造 者	(株)日立製作所	(株)日立製作所	(株)日立製作所
備考			

設 置 場 所 名 称	社会科学統計情報センター	マーキュリータワー	
		1 号機	2 号機
設 置 年 月 日	2012 年 3 月	2004 年 3 月	2004 年 3 月
種 類	乗用エレベーター	乗用エレベーター	乗用エレベーター
定期検査の有無	有	有	有
契 約 種 別	部分メンテ	部分メンテ	部分メンテ
駆 動 方 式	インバータ制御	インバータ制御	インバータ制御
積 載 能 力	7 5 0 k g	7 5 0 k g	7 5 0 k g
か ご の 速 度	6 0 m / m i n	9 0 m / m i n	9 0 m / m i n
運 転 方 式	方向性乗合自動	方向性群乗合自動	方向性群乗合自動
停 止 回 数	3	7	7
付 加 装 置	車椅子、地震管制、 オートアナウンス、 停電時自動着装装置 火災報知器連動装置	車椅子、地震管制、 オートアナウンス、 停電時自動着装装置	地震管制、 オートアナウンス、 停電時自動着装装置
製 造 者	(株)日立製作所	中央エレベータ工業(株)	中央エレベータ工業(株)
備 考			

設 置 場 所	第 1 研究館
設 置 年 月 日	2009 年 3 月
種 類	乗用エレベーター
定期検査の有無	有
契 約 種 別	部分メンテ
駆 動 方 式	インバータ制御
積 載 能 力	7 5 0 k g
か ご の 速 度	6 0 m / m i n
運 転 方 式	方向性乗合自動
停 止 回 数	7
付 加 装 置	車椅子、地震管制、 オートアナウンス、 停電時自動着装装置、 火災報知器連動装置
製 造 者	日本オーチス・エレベータ(株)
備 考	

* ロープ式乗用エレベーター 計 2 1 台

2. 油圧式乗用エレベーター

設 置 場 所	第1講義棟	情報教育棟	
設 置 年 月 日	1994年6月	1998年3月	
種 類	乗用エレベーター	乗用エレベーター	
定期検査の有無	有	有	
契 約 種 別	部分メンテ	部分メンテ	
駆 動 方 式	インバータ制御	インバータ制御	
積 載 能 力	750kg	750kg	
か ご の 速 度	45m/min	45m/min	
運 転 方 式	方向性乗合自動	方向性乗合自動	
停 止 回 数	4	2	
付 加 装 置	車椅子、地震管制、 停電時自動着装装置	車椅子、地震管制、 オートアナウンス	
製 造 者	日本エレベーター製造(株)	日本エレベーター製造(株)	
備 考			

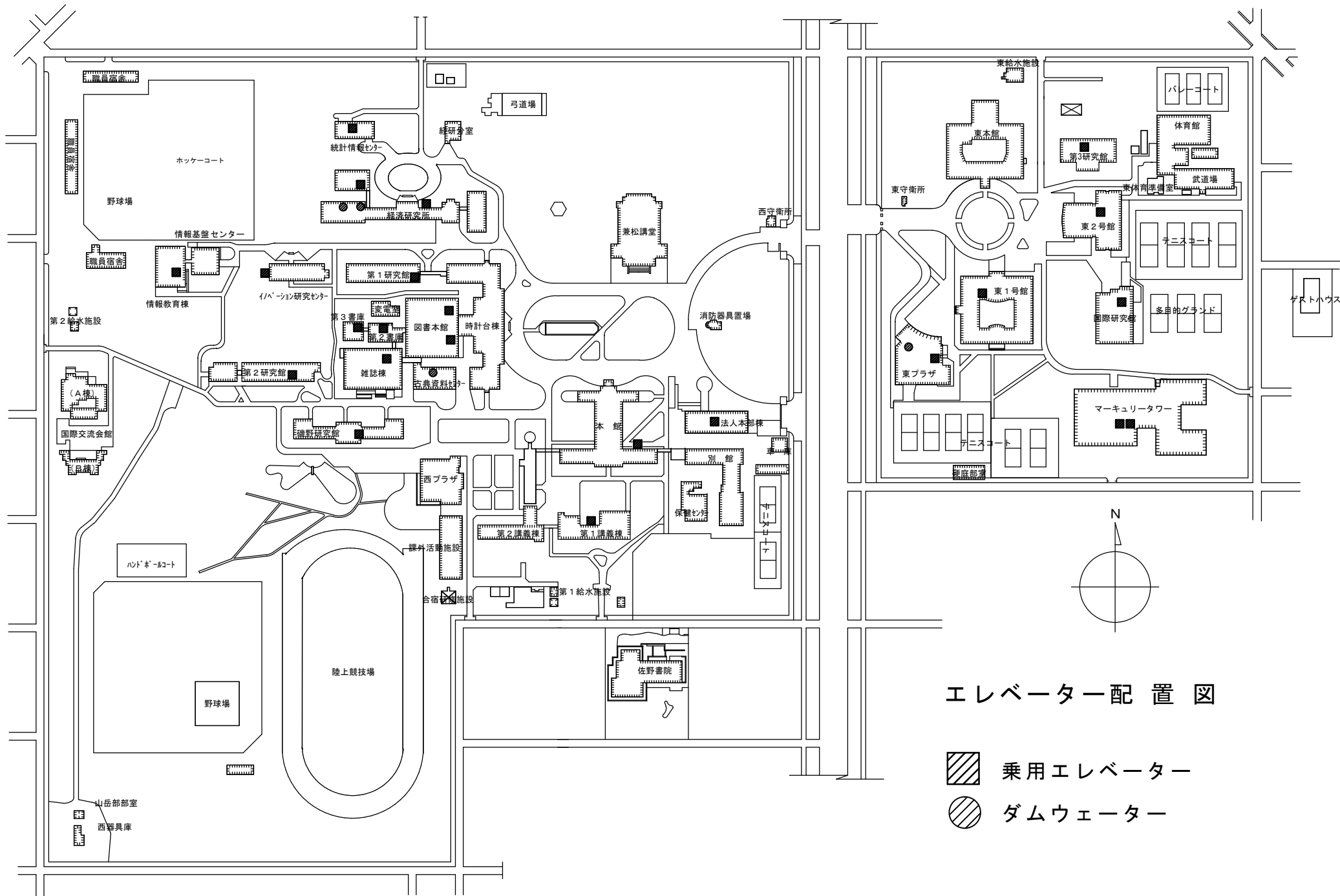
*油圧式乗用エレベーター 計2台

3. 小荷物用昇降機

設 置 場 所	古典資料センター	東プラザ	
設 置 年 月 日	2011 年 2 月	1996 年 3 月	
種 類	小荷物用昇降機	小荷物用昇降機	
定期検査の有無	有	有	
契 約 種 別	部分メンテ	部分メンテ	
駆 動 方 式			
積 載 能 力	3 0 0 k g	1 0 0 k g	
か ご の 速 度	2 5 m / m i n	2 5 m / m i n	
運 転 方 式	自動押釦相互階制御	自動押釦相互階制御	
停 止 回 数	3	2	
付 加 装 置			
製 造 者	中央エレベータ工業(株)	日本エレベータ製造(株)	
備 考			

設 置 場 所	経済研究所東書庫	経済研究所西書庫	
設 置 年 月 日	2009 年 1 2 月	2009 年 1 2 月	
種 類	小荷物用昇降機	小荷物用昇降機	
定期検査の有無	有	有	
契 約 種 別	部分メンテ	部分メンテ	
駆 動 方 式			
積 載 能 力	6 0 k g	3 0 0 k g	
か ご の 速 度	2 0 m / m i n	2 5 m / m i n	
運 転 方 式	自動押釦相互階制御	自動押釦相互階制御	
停 止 回 数	4	4	
付 加 装 置			
製 造 者	(株)日立製作所	(株)日立製作所	
備 考			

*小荷物用昇降機 計4台

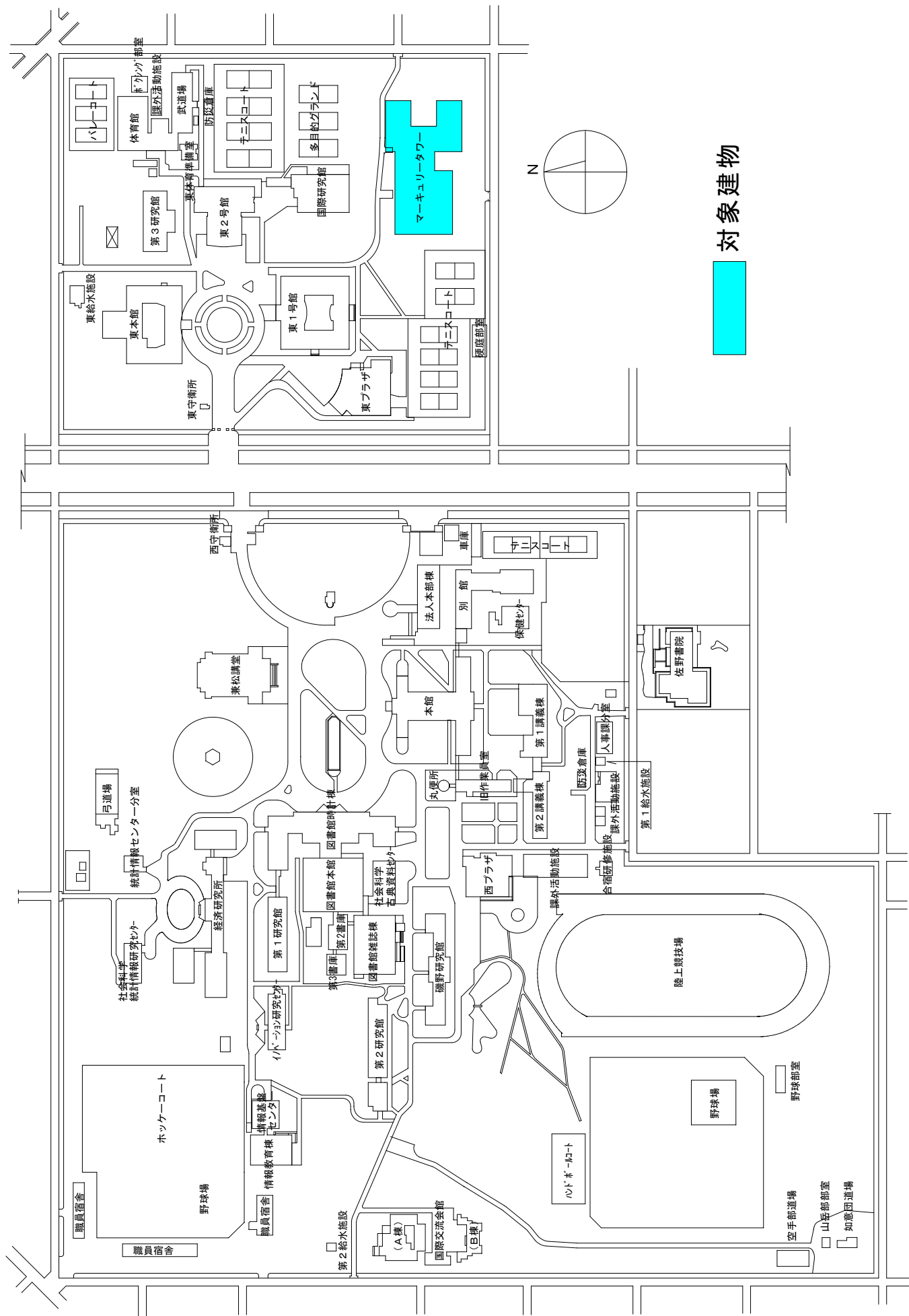


Ⅱ． 室内環境測定等 添付資料

Ⅱ． 室内環境測定等	計 9 ページ
------------------	---------

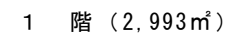
Ⅱ.室内環境測定等 添付資料 (9 枚)

建 物 案 内 図
建 物 平 面 図
建物設備機器概要表
建物内機器表(給水)
空調機点検表参考例

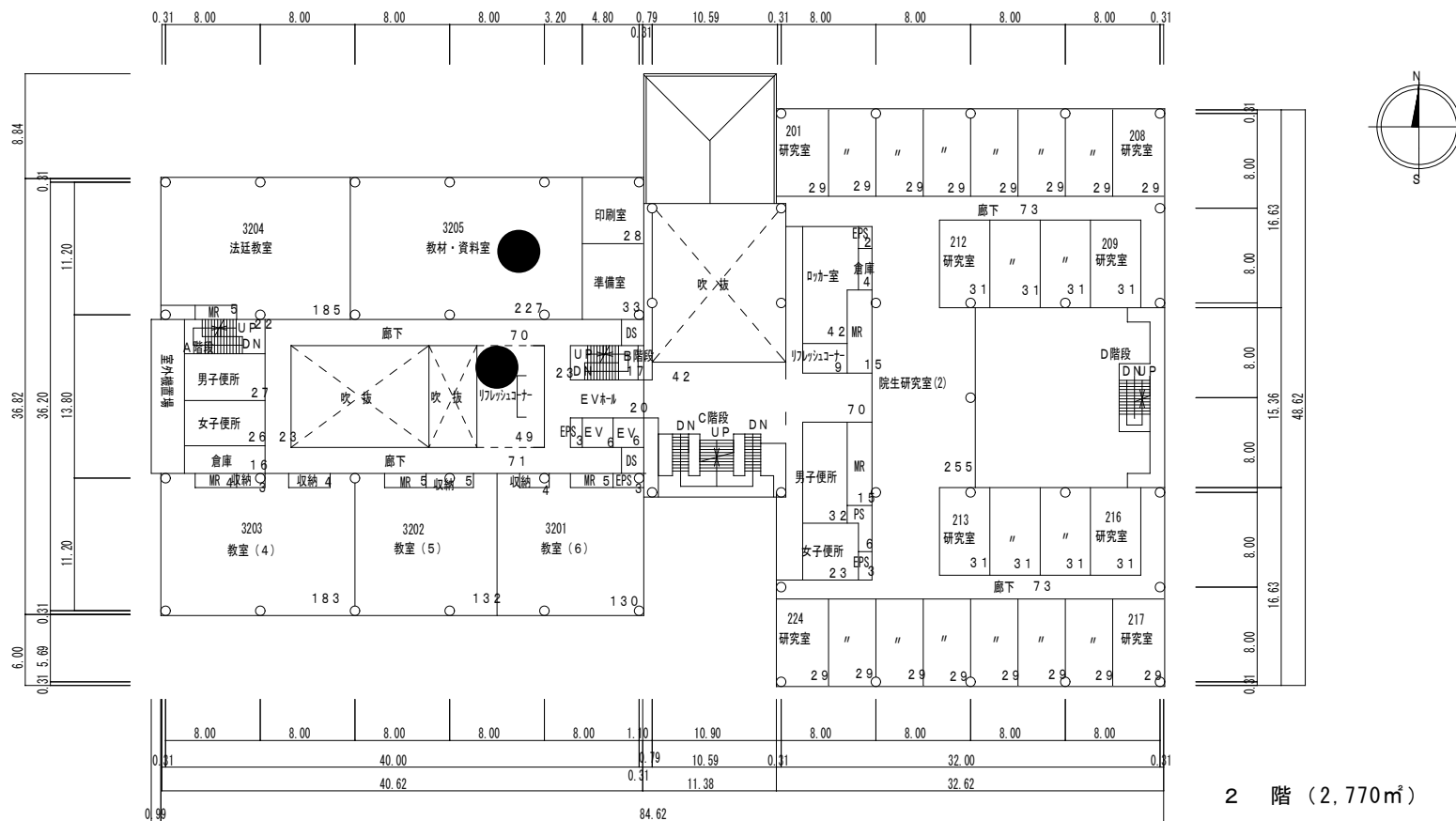


対象建物

一橋大学国立キャンパス環境測定等建物配置図



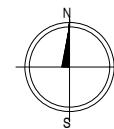
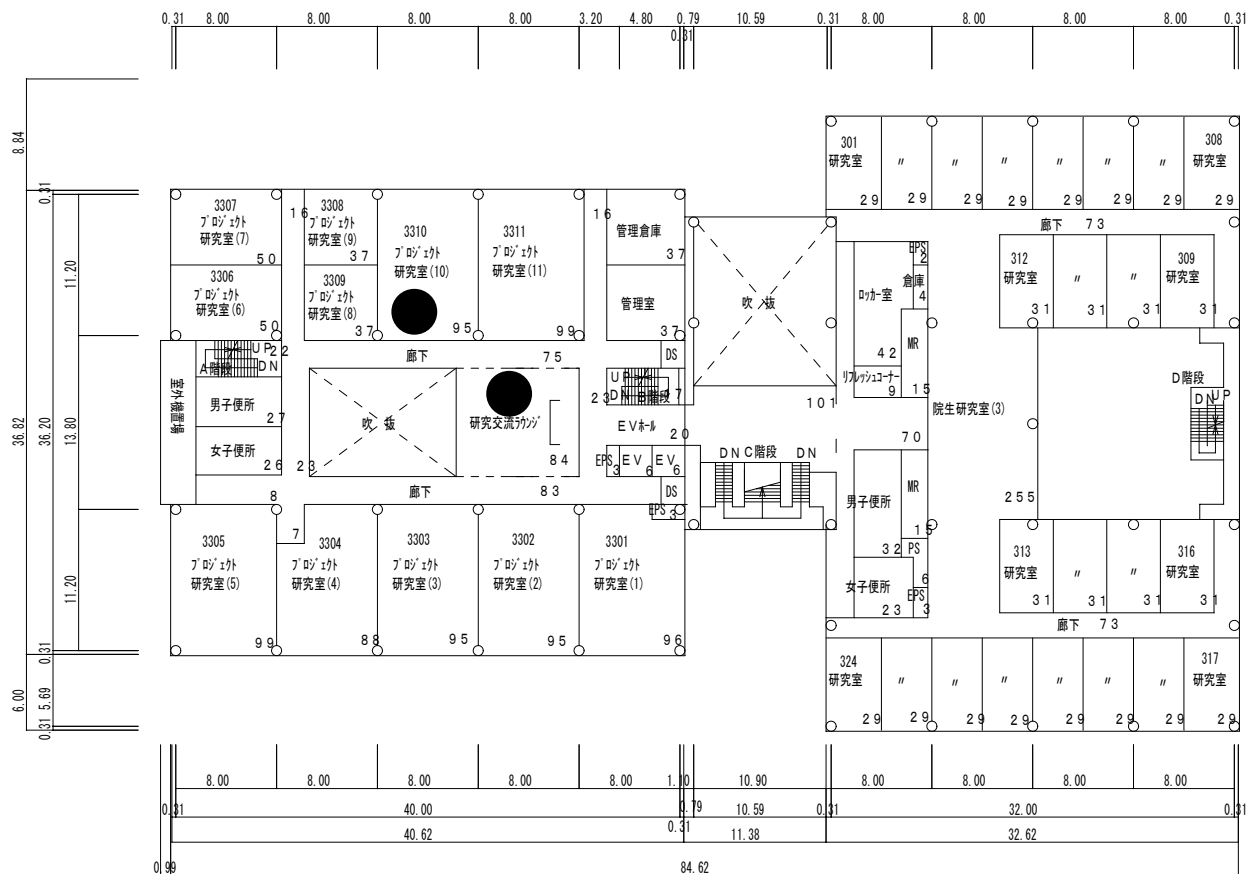
● 空氣環境測定位置(參考)



S = 1 : 600

マーキュリータワー2階平面図

● 空気環境測定位置 (参考)

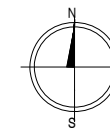
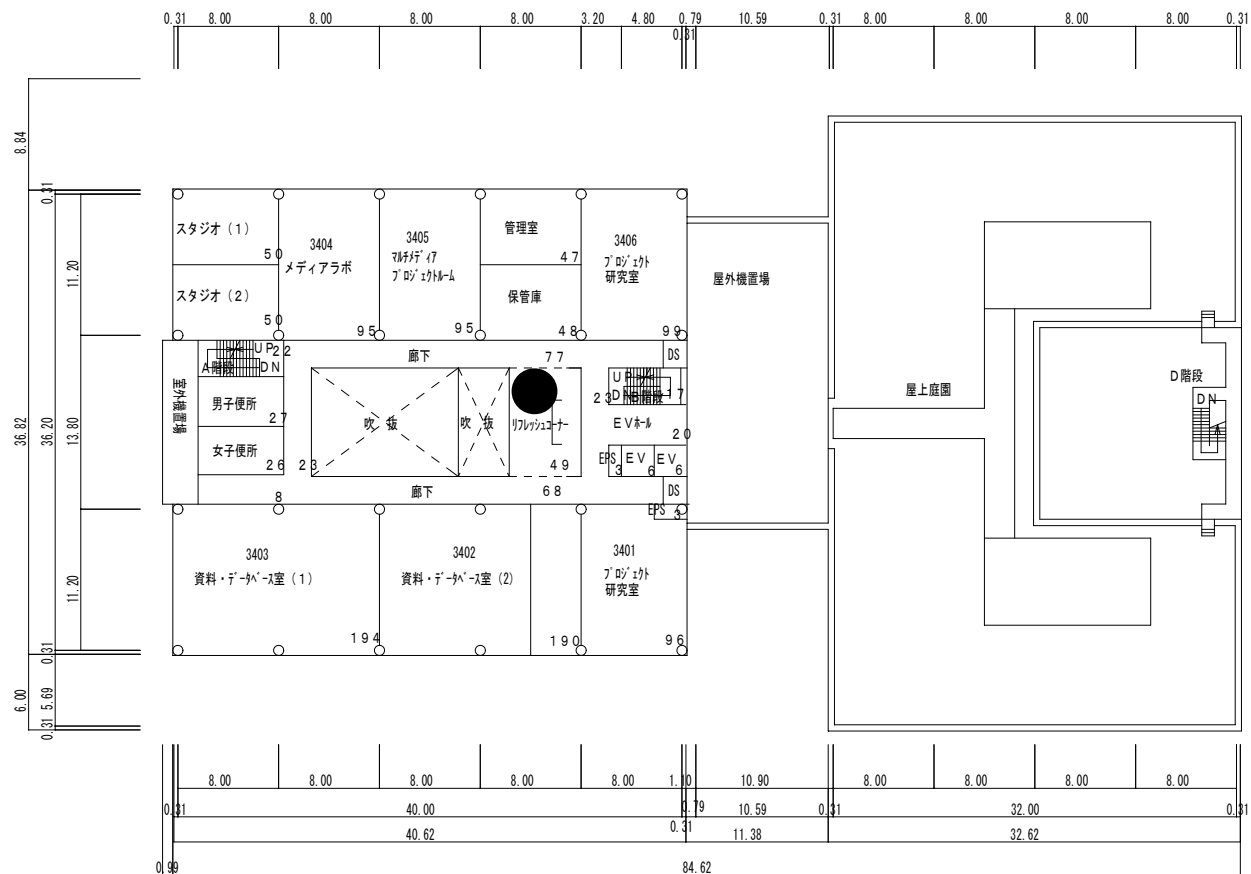


3 階 (2,805㎡)

S = 1 : 600

マーキュリータワー3階平面図

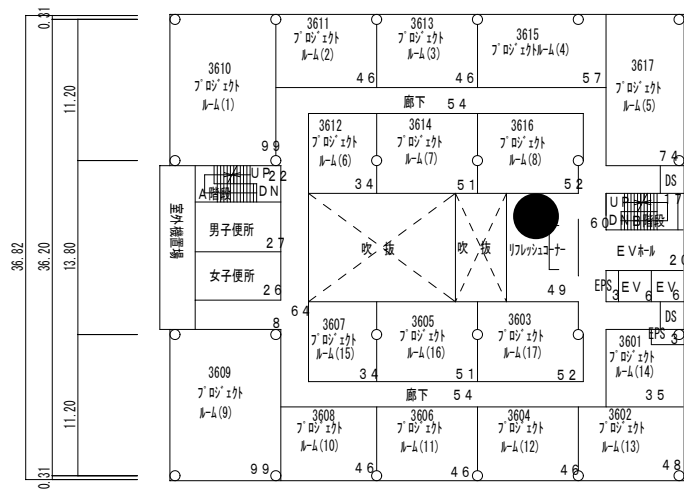
● 空気環境測定位置 (参考)



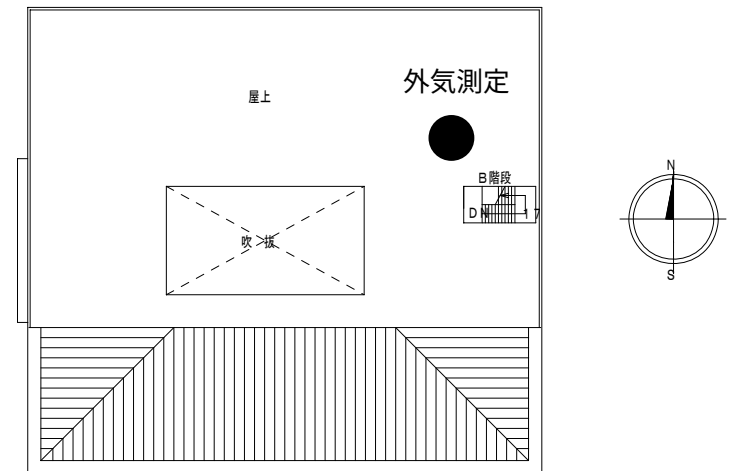
S = 1 : 600

マーキュリータワー4階平面図

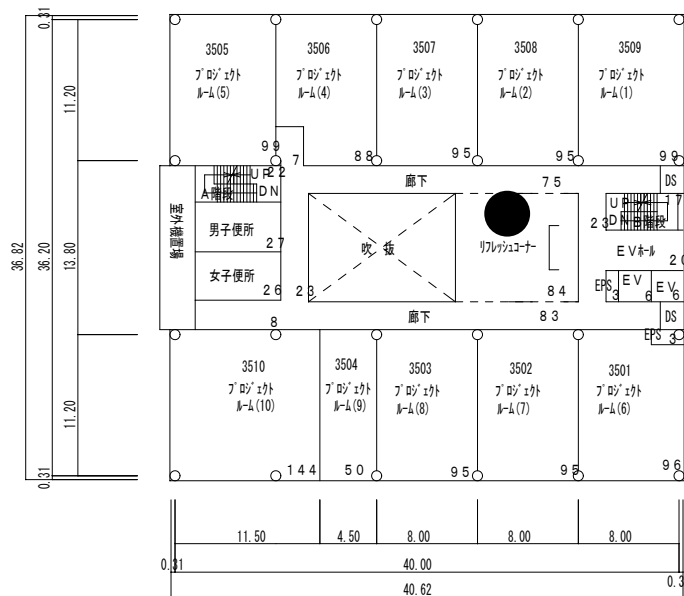
● 空気環境測定位置（参考）



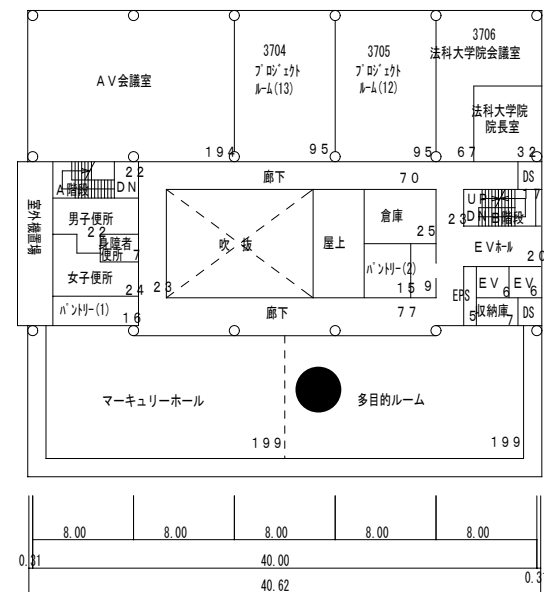
6 階 (1,335㎡)



屋 階 (17㎡)



5 階 (1,370㎡)



7 階 (1,251㎡)

S = 1 : 600

マーキュリータワー5～7階平面図

● 空気環境測定位置 (参考)

マーキュリタワー設備機器概要表

種類	機器名称	総数	機器能力(合計能力)		備考
空気調和設備	GHPエアコン	44台 (室内機)	冷房能力	298kw	
			暖房能力	333kw	
	EHPエアコン	305台 (室内機)	冷房能力	1,359kw	
			暖房能力	1,518kw	
	外調機	12台	換気能力	30,000CMH	
			冷房能力	233kw	
			暖房能力	234kw	
	空調換気扇	81台	換気能力	41,640CMH	
	換気扇	40台	換気能力	44,520CMH	
	加湿器	12台	加湿能力	226kg/h	
給水設備	ポンプ類	1組	ポンプ能力	1,230l/min	
	タンク類	1基	貯水能力	36.0m3	

1) 給水設備

No. 1

機器番号	機器名称	仕 様	台数	設置場所	メーカー・型番	備考
TWH-1	受水槽	形式:2槽式ステンレスパネル型(耐震1.0G) 有効容量:36m ³ 寸法:4,000x6,000(中仕切3,000+3,000)x2,000H 架台:平架台(溶融亜鉛メッキ仕上げ) 付属品:通気口、電極座、電極座カバー、内外梯子 他標準付属品一式	1台	高層棟1階 受水槽室 消火ポンプ室	森松工業	
TF-1	消火補給水槽	形式:ステンレスパネル型(耐震1.5G) 実容量:0.5m ³ 寸法:1,000x1,000x1,000 架台:平架台(溶融亜鉛メッキ仕上げ) 付属品:通気口、電極座、電極座カバー、外梯子 他標準付属品一式	1台	高層棟屋上	森松工業	
PW-1	給水ポンプユニット	形式:片吸込渦巻ポンプ 3台ローテーション・2台並列運転 能力:100φx65φx930l/minx50m 電気容量:3φ、200V、7.5kWx2 起動方式:L.S. 付属品:制御盤、スプリング防振架台 他標準付属品一式	1台	高層棟1階 受水槽室 消火ポンプ室	荏原製作所 65BNEMD7.5A	

マーキュリータワー冷暖房設備

建物名称	管理番号	系統	製造社	設置年	設置年月日	設置場所	分類	型式	製番	用途	対象面積	室外機台数	室内機台数	冷房能力(kW)	暖房能力(kW)	圧縮機の電動機定格出力(kW)	消費電力(kW)		ガス消費量(kW)		冷媒		部屋
																	冷房	暖房	冷房	暖房	初期総充填量(kg)	使用冷媒	
マーキュリータワー	001102001	GHP-1-1	Panasonic	2023年	2024/3/15	1階室外機置場	ガスヒートポンプパッケージ	U-GH450U1DR	UAJ3QD09038	空調用	231㎡	1	8	45.0	50.0	10.0	-	-	36.4	34.9	25.7	R410A	1階 3104、310教室
マーキュリータワー	001102002	GHP-1-2	Panasonic	2023年	2024/3/15	1階室外機置場	ガスヒートポンプパッケージ	U-GH450U1DR	VLJ3QD08518	空調用	183㎡	1	4	45.0	50.0	10.0	-	-	36.4	34.9	19.4	R410A	1階 3103教室
マーキュリータワー	001102003	GHP-1-3	Panasonic	2023年	2024/3/15	1階室外機置場	ガスヒートポンプパッケージ	U-GH280U1DR	UAG3QD04378	空調用	137㎡	1	3	28.0	31.5	6.2	-	-	30.2	26.5	18.3	R410A	1階 3102教室
マーキュリータワー	001102004	GHP-1-4	Panasonic	2023年	2024/3/15	1階室外機置場	ガスヒートポンプパッケージ	U-GH355U1DR	UAH3QD05608	空調用	138㎡	1	3	35.5	40.0	7.9	-	-	32.0	28.9	21.4	R410A	1階 3101教室
マーキュリータワー	001102005	GHP-2-1	Panasonic	2023年	2024/3/15	2階室外機置場	ガスヒートポンプパッケージ	U-GH280U1DR	UAG3QD04388	空調用	185㎡	1	4	28.0	31.5	6.2	-	-	30.2	26.5	15.9	R410A	2階 3204教室
マーキュリータワー	001102006	GHP-2-2	Panasonic	2023年	2024/3/15	2階室外機置場	ガスヒートポンプパッケージ	U-GH355U1DR	UAH3QD05638	空調用	288㎡	1	14	35.5	40.0	7.9	-	-	32.0	28.9	21.5	R410A	2階 3205室、印刷室、準備室
マーキュリータワー	001102007	GHP-2-3	Panasonic	2023年	2024/3/15	2階室外機置場	ガスヒートポンプパッケージ	U-GH355U1DR	UAH3QD05708	空調用	183㎡	1	4	35.5	40.0	7.9	-	-	32.0	28.9	16.4	R410A	2階 3203教室
マーキュリータワー	001102008	GHP-2-4	Panasonic	2023年	2024/3/15	2階室外機置場	ガスヒートポンプパッケージ	U-GH450U1DR	VLJ3QD08568	空調用	262㎡	1	4	45.0	50.0	10.0	-	-	36.4	34.9	24.0	R410A	2階 3202、3201教室
マーキュリータワー	001102009	EHP-3-1	日立アプライアンス	2023年	2023/12/1	3階室外機置場	ビルマルチパッケージエアコン	RAS-AP335SGR(K)	UA4L7596	空調用	174㎡	1	6	33.5	37.5	6.78	9.78	8.77	-	-	18.1	R410A	3階 3306、3307、3309、3308室
マーキュリータワー	001102010	EHP-3-2	日立アプライアンス	2023年	2023/12/2	3階室外機置場	ビルマルチパッケージエアコン	RAS-AP335SGR(K)	UA4L7594	空調用	268㎡	1	8	33.5	37.5	6.78	9.78	8.77	-	-	19.5	R410A	3階 3310、3311、3312室
マーキュリータワー	001102011	EHP-3-3	日立アプライアンス	2023年	2023/12/3	3階室外機置場	ビルマルチパッケージエアコン	RAS-AP335SGR(K)	UA4L7595	空調用	187㎡	1	8	33.5	37.5	6.78	9.78	8.77	-	-	16.7	R410A	3階 3305、3304室
マーキュリータワー	001102012	EHP-3-4	日立アプライアンス	2023年	2023/12/4	3階室外機置場	ビルマルチパッケージエアコン	RAS-AP400SGR(K)	UA4S2994	空調用	286㎡	1	12	40.0	45.0	8.09	12.70	11.90	-	-	22.3	R410A	3階 3303、3302、3301室
マーキュリータワー	001102042	EHP-3-5	日立アプライアンス	2023年	2023/12/5	4階室外機置場	ビルマルチパッケージエアコン	RAS-AP224SGR(K)	UA4S1965	空調用	133㎡	1	5	22.4	25.0	4.07	5.90	5.75	-	-	12.8	R410A	1階・2階リフレッシュコーナー
マーキュリータワー	001102013	EHP-4-1	日立アプライアンス	2023年	2023/12/6	4階室外機置場	ビルマルチパッケージエアコン	RAS-AP400SGR(K)	UA4S2995	空調用	195㎡	1	6	40.0	45.0	8.09	12.70	11.90	-	-	16.6	R410A	4階 スタジオ(1)、(2)、3404室
マーキュリータワー	001102014	EHP-4-2	日立アプライアンス	2023年	2023/12/7	4階室外機置場	ビルマルチパッケージエアコン	RAS-AP400SGR(K)	UA4S2996	空調用	191㎡	1	14	40.0	45.0	8.09	12.70	11.90	-	-	23.3	R410A	4階 3405室、保管室、3406室
マーキュリータワー	001102015	EHP-4-3	日立アプライアンス	2023年	2023/12/8	4階室外機置場	ビルマルチパッケージエアコン	RAS-AP280SGR(K)	UA4L7509	空調用	194㎡	1	8	28.0	31.5	5.26	7.92	8.10	-	-	14.9	R410A	4階 3403データベース室
マーキュリータワー	001102016	EHP-4-4	日立アプライアンス	2023年	2023/12/9	4階室外機置場	ビルマルチパッケージエアコン	RAS-AP400SGR(K)	UA4S2993	空調用	286㎡	1	12	40.0	45.0	8.09	12.70	11.90	-	-	21.9	R410A	4階 3402データベース室、3401室
マーキュリータワー	001102043	EHP-4-5	日立アプライアンス	2023年	2023/12/10	5階室外機置場	ビルマルチパッケージエアコン	RAS-AP224SGR(K)	UA4S1964	空調用	133㎡	1	5	22.4	25.0	4.07	5.90	5.75	-	-	12.4	R410A	3階・4階リフレッシュコーナー
マーキュリータワー	001102017	EHP-5-1	三菱電機	2024年	2024/11/30	5階室外機置場	ビルマルチパッケージエアコン	PUHY-GRP280DMG7		空調用	187㎡	1	8	28.0	31.5	6.62	8.18	8.07	-	-	9.0	R410A	5階 3505、3506室
マーキュリータワー	001102018	EHP-5-2	三菱電機	2024年	2024/11/30	5階室外機置場	ビルマルチパッケージエアコン	PUHY-GRP400DMG7		空調用	373㎡	1	12	40.0	45.0	8.2	9.68	10.60	-	-	13.0	R410A	5階 3507、3508、3509室
マーキュリータワー	001102019	EHP-5-3	三菱電機	2024年	2024/11/30	5階室外機置場	ビルマルチパッケージエアコン	PUHY-GRP280DMG7		空調用	194㎡	1	8	28.0	31.5	6.62	8.18	8.07	-	-	9.0	R410A	5階 3504室
マーキュリータワー	001102020	EHP-5-4	三菱電機	2024年	2024/11/30	5階室外機置場	ビルマルチパッケージエアコン	PUHY-GRP400DMG7		空調用	286㎡	1	12	40.0	45.0	8.2	9.68	10.60	-	-	13.0	R410A	5階 3503、3502、3501室
マーキュリータワー	001102021	EHP-6-1	三菱電機	2024年	2024/11/30	6階室外機置場	ビルマルチパッケージエアコン	PUHY-GRP280DMG7		空調用	179㎡	1	7	28.0	31.5	6.62	8.18	8.07	-	-	9.0	R410A	6階 3610、3611、3612室
マーキュリータワー	001102022	EHP-6-2	三菱電機	2024年	2024/11/30	6階室外機置場	ビルマルチパッケージエアコン	PUHY-GRP500DMG7		空調用	329㎡	1	12	50.0	56.0	11.4	13.30	13.70	-	-	15.5	R410A	6階 3613、3615、3617、3614、3616室
マーキュリータワー	001102023	EHP-6-3	三菱電機	2024年	2024/11/30	6階室外機置場	ビルマルチパッケージエアコン	PUHY-GRP335DMG7		空調用	179㎡	1	7	33.5	37.5	7.0	7.90	8.90	-	-	13.0	R410A	6階 3609、3608、3607室
マーキュリータワー	001102024	EHP-6-4	三菱電機	2024年	2024/11/30	6階室外機置場	ビルマルチパッケージエアコン	PUHY-GRP450DMG7		空調用	278㎡	1	11	45.0	50.0	9.5	11.30	11.70	-	-	13.0	R410A	6階 3606、3604、3602、3601室
マーキュリータワー	001102043	EHP-6-5	三菱電機	2024年	2024/11/30	6階室外機置場	ビルマルチパッケージエアコン	PUHY-GRP224DMG7		空調用	70㎡	1	11	22.4	25.0	4.8	5.57	5.91	-	-	6.5	R410A	5階・6階リフレッシュコーナー
マーキュリータワー	001102025	EHP-7-1	三菱電機	2024年	2024/11/30	7階室外機置場	ビルマルチパッケージエアコン	PUHY-GRP335DMG7		空調用	194㎡	1	4	33.5	37.5	7.0	7.90	8.90	-	-	13.0	R410A	7階 3703室
マーキュリータワー	001102026	EHP-7-2	三菱電機	2024年	2024/11/30	7階室外機置場	ビルマルチパッケージエアコン	PUHY-GRP400DMG7		空調用	289㎡	1	10	40.0	45.0	8.2	9.68	10.60	-	-	13.0	R410A	7階 3704、3705、3706室
マーキュリータワー	001102027	EHP-7-3	三菱電機	2024年	2024/11/30	7階室外機置場	ビルマルチパッケージエアコン	PUHY-GRP450DMG7		空調用	199㎡	1	5	45.0	50.0	9.5	11.30	11.70	-	-	13.0	R410A	7階 マーキュリーホール
マーキュリータワー	001102028	EHP-7-4	三菱電機	2024年	2024/11/30	7階室外機置場	ビルマルチパッケージエアコン	PUHY-GRP450DMG7		空調用	199㎡	1	5	45.0	50.0	9.5	11.30	11.70	-	-	13.0	R410A	7階 3701室
マーキュリータワー	001102029	ACP-1-1	三菱電機	2024年	2024/11/30	低層棟屋上	ビルマルチパッケージエアコン	PUHY-GRP450DMG7		空調用	244㎡	1	10	45.0	50.0	11.0	20.2	16.6	-	-	20.0	R407C	1階 101～104室、院生研究室北
マーキュリータワー	001102030	ACP-1-2	三菱電機	2024年	2024/11/30	低層棟屋上	ビルマルチパッケージエアコン	PUHY-GRP450DMG7		空調用	240㎡	1	8	45.0	50.0	11.0	20.2	16.6	-	-	20.0	R407C	1階 105～112室
マーキュリータワー	001102031	ACP-1-3	三菱電機	2024年	2024/11/30	低層棟屋上	ビルマルチパッケージエアコン	PUHY-GRP450DMG7		空調用	244㎡	1	10	45.0	50.0	11.0	20.2	16.6	-	-	20.0	R407C	1階 121～124室、院生研究室南
マーキュリータワー	001102032	ACP-1-4	三菱電機	2024年	2024/11/30	低層棟屋上	ビルマルチパッケージエアコン	PUHY-GRP450DMG7		空調用	240㎡	1	8	45.0	50.0	11.0	20.2	16.6	-	-	20.0	R407C	1階 113～120室
マーキュリータワー	001102033	ACP-2-1	三菱重工	2004年	2004/2/20	低層棟屋上	ビルマルチパッケージエアコン	FDCP450HKX2D	Z45570273AG	空調用	244㎡	1	10	45.0	50.0	11.0	20.2	16.6	-	-	20.0	R407C	2階 201～204室、院生研究室北
マーキュリータワー	001102034	ACP-2-2	三菱重工	2004年	2004/2/20	低層棟屋上	ビルマルチパッケージエアコン	FDCP450HKX2D	Z45570323AG	空調用	240㎡	1	8	45.0	50.0	11.0	20.2	16.6	-	-	20.0	R407C	2階 205～212室
マーキュリータワー	001102035	ACP-2-3	三菱重工	2004年	2004/2/20	低層棟屋上	ビルマルチパッケージエアコン	FDCP450HKX2D	Z45570272AG	空調用	244㎡	1	10	45.0	50.0	11.0	20.2	16.6	-	-	20.0	R407C	2階 221～224室、院生研究室南
マーキュリータワー	001102036	ACP-2-4	三菱重工	2004年	2004/2/20	低層棟屋上	ビルマルチパッケージエアコン	FDCP450HKX2D	Z45570361AG	空調用	240㎡	1	8	45.0	50.0	11.0	20.2	16.6	-	-	20.0	R407C	2階 213～220室
マーキュリータワー	001102037	ACP-3-1	三菱重工	2004年	2004/2/20	低層棟屋上	ビルマルチパッケージエアコン	FDCP450HKX2D	Z45570270AG	空調用	244㎡	1	10	45.0	50.0	11.0	20.2	16.6	-	-	20.0	R407C	3階 301～304室、院生研究室北

建物名称	管理番号	系統	製造社	設置年	設置年月日	設置場所	分類	型式	製番	用途	対象面積	室外機台数	室内機台数	冷房能力(kW)	暖房能力(kW)	圧縮機の電動機定格出力(kW)	消費電力(kW)		ガス消費量(kW)		冷媒		部屋
																	冷房	暖房	冷房	暖房	初期総充填量(kg)	使用冷媒	
マーキュリータワー	001102038	ACP-3-2	三菱重工	2004年	2004/2/20	低層棟屋上	ビルマルチパッケージエアコン	FDCP450HKX2D	Z45570210AG	空調用	240㎡	1	8	45.0	50.0	11.0	20.2	16.6	-	-	20.0	R407C	3階 305～312室
マーキュリータワー	001102039	ACP-3-3	三菱重工	2004年	2004/2/20	低層棟屋上	ビルマルチパッケージエアコン	FDCP450HKX2D	Z45570322AG	空調用	244㎡	1	10	45.0	50.0	11.0	20.2	16.6	-	-	20.0	R407C	3階 321～324室、院生研究室南
マーキュリータワー	001102040	ACP-3-4	三菱重工	2004年	2004/2/20	低層棟屋上	ビルマルチパッケージエアコン	FDCP450HKX2D	Z45570250AG	空調用	240㎡	1	8	45.0	50.0	11.0	20.2	16.6	-	-	20.0	R407C	3階 313～320室
マーキュリータワー	001102041	ACP-3-5	三菱重工	2004年	2004/2/20	低層棟屋上	店舗用パッケージエアコン	FDCP80HD3	H08554434CG	空調用	37㎡	1	1	7.1	8.0	1.9	2.85	2.99	-	-	2.46	R407C	3階 3313管理室
合計											9,551㎡	44	349	1,656	1,851	369	467	424	266	244	737		

4) 空調換気扇

No. 1

機器番号	機器名称	仕 様	台数	設置場所	メーカー・型番	備考
OCP-1-1	空調換気扇	形式:床置ダクト形(空冷ヒートポンプ式) 冷却能力:19.4kW 加熱能力:19.5kW 圧縮機:3φ、200V、4.46kW 送風機:3φ、200V、2.10kW 送風量:2,500CMHx345Pa 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟1階 北側MR	木村工機 RV-2500	
OCP-1-2	空調換気扇	形式:床置ダクト形(空冷ヒートポンプ式) 冷却能力:19.4kW 加熱能力:19.5kW 圧縮機:3φ、200V、4.46kW 送風機:3φ、200V、2.10kW 送風量:2,500CMHx330Pa 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟1階 北側MR	木村工機 RV-2500	
OCP-1-3	空調換気扇	形式:床置ダクト形(空冷ヒートポンプ式) 冷却能力:19.4kW 加熱能力:19.5kW 圧縮機:3φ、200V、4.46kW 送風機:3φ、200V、2.10kW 送風量:2,500CMHx330Pa 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟1階 南側MR	木村工機 RV-2500	
OCP-1-4	空調換気扇	形式:床置ダクト形(空冷ヒートポンプ式) 冷却能力:19.4kW 加熱能力:19.5kW 圧縮機:3φ、200V、4.46kW 送風機:3φ、200V、2.10kW 送風量:2,500CMHx345Pa 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟1階 南側MR	木村工機 RV-2500	
OCP-2-1	空調換気扇	形式:床置ダクト形(空冷ヒートポンプ式) 冷却能力:19.4kW 加熱能力:19.5kW 圧縮機:3φ、200V、4.46kW 送風機:3φ、200V、2.10kW 送風量:2,500CMHx340Pa 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟2階 北側MR	木村工機 RV-2500	
OCP-2-2	空調換気扇	形式:床置ダクト形(空冷ヒートポンプ式) 冷却能力:19.4kW 加熱能力:19.5kW 圧縮機:3φ、200V、4.46kW 送風機:3φ、200V、2.10kW 送風量:2,500CMHx325Pa 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟2階 北側MR	木村工機 RV-2500	
OCP-2-3	空調換気扇	形式:床置ダクト形(空冷ヒートポンプ式) 冷却能力:19.4kW 加熱能力:19.5kW 圧縮機:3φ、200V、4.46kW 送風機:3φ、200V、2.10kW 送風量:2,500CMHx325Pa 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟2階 南側MR	木村工機 RV-2500	
OCP-2-4	空調換気扇	形式:床置ダクト形(空冷ヒートポンプ式) 冷却能力:19.4kW 加熱能力:19.5kW 圧縮機:3φ、200V、4.46kW 送風機:3φ、200V、2.10kW 送風量:2,500CMHx340Pa 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟2階 南側MR	木村工機 RV-2500	

機器番号	機器名称	仕 様	台数	設置場所	メーカー・型番	備考
OCP-3-1	空調換気扇	形式:床置ダクト形(空冷ヒートポンプ式) 冷却能力:19.4kW 加熱能力:19.5kW 圧縮機:3φ、200V、4. 46kW 送風機:3φ、200V、2. 10kW 送風量:2,500CMHx330Pa 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟3階 北側MR	木村工機 RV-2500	
OCP-3-2	空調換気扇	形式:床置ダクト形(空冷ヒートポンプ式) 冷却能力:19.4kW 加熱能力:19.5kW 圧縮機:3φ、200V、4. 46kW 送風機:3φ、200V、2. 10kW 送風量:2,500CMHx315Pa 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟3階 北側MR	木村工機 RV-2500	
OCP-3-3	空調換気扇	形式:床置ダクト形(空冷ヒートポンプ式) 冷却能力:19.4kW 加熱能力:19.5kW 圧縮機:3φ、200V、4. 46kW 送風機:3φ、200V、2. 10kW 送風量:2,500CMHx315Pa 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟3階 南側MR	木村工機 RV-2500	
OCP-3-4	空調換気扇	形式:床置ダクト形(空冷ヒートポンプ式) 冷却能力:19.4kW 加熱能力:19.5kW 圧縮機:3φ、200V、4. 46kW 送風機:3φ、200V、2. 10kW 送風量:2,500CMHx330Pa 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟3階 南側MR	木村工機 RV-2500	

機器番号	機器名称	仕 様	台数	設置場所	メーカー・型番	備考
HEA-1-1	空調換気扇	形式:床置ダクト形 能力:350φx1,200CMHx215Pa 電気容量:3φ、200V、1.34kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟1階 3104 中講義室	三菱電機 LB-150KX3	
HEA-1-2	空調換気扇	形式:床置ダクト形 能力:350φx1,450CMHx198Pa 電気容量:3φ、200V、1.34kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟1階 3105 小講義室	三菱電機 LB-150KX3	
HEA-1-3	空調換気扇	形式:床置ダクト形 能力:350φx1,450CMHx210Pa 電気容量:3φ、200V、1.34kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	2台	高層棟1階 3103 大講義室	三菱電機 LB-150KX3	
HEA-1-4	空調換気扇	形式:床置ダクト形 能力:350φx1,200CMHx250Pa 電気容量:3φ、200V、1.34kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟1階 3102 中講義室	三菱電機 LB-150KX3	
HEA-1-5	空調換気扇	形式:床置ダクト形 能力:350φx1,200CMHx250Pa 電気容量:3φ、200V、1.34kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟1階 3101 中講義室	三菱電機 LB-150KX3	
HEA-1-6	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx450CMHx151Pa 電気容量:1φ、100、0.33kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟1階 リフレッシュ コーナー	三菱電機 LGH-65RKS3	
HEA-2-1	空調換気扇	形式:床置ダクト形 能力:350φx1,200CMHx260Pa 電気容量:3φ、200V、1.34kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟2階 3204 法廷教室	三菱電機 LB-150KX3	
HEA-2-2	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:250φx530CMHx173Pa 電気容量:1φ、100、0.355kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	2台	高層棟2階 3205 教材・資料室	三菱電機 LGH-80RKS3	

機器番号	機器名称	仕 様	台数	設置場所	メーカー・型番	備考
HEA-2-3	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:150φx100CMHx150Pa 電気容量:1φ、100、0. 119kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟2階 3205-2 印刷室	三菱電機 LGH-25RKS3	
HEA-2-4	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:150φx100CMHx150Pa 電気容量:1φ、100、0. 119kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟2階 3205-3 準備室	三菱電機 LGH-25RKS3	
HEA-2-5	空調換気扇	形式:床置ダクト形 能力:350φx1,200CMHx237Pa 電気容量:3φ、200V、1. 34kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟2階 3203 大教室	三菱電機 LB-150KX3	
HEA-2-6	空調換気扇	形式:床置ダクト形 能力:350φx1,200CMHx257Pa 電気容量:3φ、200V、1. 34kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟2階 3202 中教室	三菱電機 LB-150KX3	
HEA-2-7	空調換気扇	形式:床置ダクト形 能力:350φx1,200CMHx257Pa 電気容量:3φ、200V、1. 34kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟2階 3201 中教室	三菱電機 LB-150KX3	
HEA-2-8	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:150φx250CMHx105Pa 電気容量:1φ、100、0. 179kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟2階 リフレッシュ コーナー	三菱電機 LGH-35RKS3	
HEA-3-1	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx450CMHx157Pa 電気容量:1φ、100、0. 33kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟3階 3307 学際的 プロジェクト	三菱電機 LGH-65RKS3	
HEA-3-2	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx450CMHx157Pa 電気容量:1φ、100、0. 33kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟3階 3306 学際的 プロジェクト	三菱電機 LGH-65RKS3	

機器番号	機器名称	仕 様	台数	設置場所	メーカー・型番	備考
HEA-3-3	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx250CMHx157Pa 電気容量:1φ、100、0. 33kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟3階 3308 学際的 プロジェクト	三菱電機 LGH-65RKS3	
HEA-3-4	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx250CMHx157Pa 電気容量:1φ、100、0. 33kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟3階 3309 学際的 プロジェクト	三菱電機 LGH-65RKS3	
HEA-3-5	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx500CMHx190Pa 電気容量:1φ、100、0. 33kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟3階 3310 学際的 プロジェクト	三菱電機 LGH-65RKS3	
HEA-3-6	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx500CMHx160Pa 電気容量:1φ、100、0. 33kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟3階 3311 学際的 プロジェクト	三菱電機 LGH-65RKS3	
HEA-3-7	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx300CMHx126Pa 電気容量:1φ、100、0. 33kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟3階 3313 管理室	三菱電機 LGH-65RKS3	
HEA-3-8	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:250φx500CMHx180Pa 電気容量:1φ、100、0. 355kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟3階 3305 学際的 プロジェクト	三菱電機 LGH-80RKS3	
HEA-3-9	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:250φx500CMHx180Pa 電気容量:1φ、100、0. 355kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟3階 3304 学際的 プロジェクト	三菱電機 LGH-80RKS3	
HEA-3-10	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:250φx500CMHx180Pa 電気容量:1φ、100、0. 355kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟3階 3303 学際的 プロジェクト	三菱電機 LGH-80RKS3	

機器番号	機器名称	仕 様	台数	設置場所	メーカー・型番	備考
HEA-3-11	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:250φx500CMHx157Pa 電気容量:1φ、100、0. 355kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟3階 3302 学際的 プロジェクト	三菱電機 LGH-80RKS3	
HEA-3-12	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:250φx500CMHx157Pa 電気容量:1φ、100、0. 355kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟3階 3301 学際的 プロジェクト	三菱電機 LGH-80RKS3	
HEA-3-13	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:250φx450CMHx157Pa 電気容量:1φ、100、0. 355kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟3階 リフレッシュ コーナー	三菱電機 LGH-80RKS3	
HEA-4-1	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:150φx150CMHx86Pa 電気容量:1φ、100、0. 179kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟4階 スタジオ(1)	三菱電機 LGH-35RKS3	
HEA-4-2	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:150φx200CMHx86Pa 電気容量:1φ、100、0. 179kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟4階 スタジオ(2)	三菱電機 LGH-35RKS3	
HEA-4-3	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx400CMHx164Pa 電気容量:1φ、100、0. 33kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟4階 3404 メディアラボ	三菱電機 LGH-65RKS3	
HEA-4-4	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx450CMHx164Pa 電気容量:1φ、100、0. 33kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	2台	高層棟4階 3405 マルチメディア プロジェクト	三菱電機 LGH-65RKS3	
HEA-4-5	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx400CMHx133Pa 電気容量:1φ、100、0. 225kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟4階 3406-2 保管室	三菱電機 LGH-50RKS3	

機器番号	機器名称	仕 様	台数	設置場所	メーカー・型番	備考
HEA-4-6	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx300CMHx133Pa 電気容量:1φ、100、0. 225kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟4階 3406 プロジェクト 研究室	三菱電機 LGH-50RKS3	
HEA-4-7	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:150φx280CMHx81Pa 電気容量:1φ、100、0. 179kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	2台	高層棟4階 3403 資料・データ ベース室	三菱電機 LGH-35RKS3	
HEA-4-8	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx300CMHx138Pa 電気容量:1φ、100、0. 225kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	2台	高層棟4階 3402 資料・データ ベース室	三菱電機 LGH-50RKS3	
HEA-4-9	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx300CMHx138Pa 電気容量:1φ、100、0. 225kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟4階 3401 プロジェクト 研究室	三菱電機 LGH-50RKS3	
HEA-4-10	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:150φx250CMHx109Pa 電気容量:1φ、100、0. 179kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟4階 リフレッシュ コーナー	三菱電機 LGH-35RKS3	
HEA-5-1	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:250φx500CMHx130Pa 電気容量:1φ、100、0. 355kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟5階 3505 プロジェクト ルーム	三菱電機 LGH-80RKS3	
HEA-5-2	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:250φx500CMHx145Pa 電気容量:1φ、100、0. 355kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟5階 3506 プロジェクト ルーム	三菱電機 LGH-80RKS3	
HEA-5-3	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:250φx500CMHx201Pa 電気容量:1φ、100、0. 355kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟5階 3507 プロジェクト ルーム	三菱電機 LGH-80RKS3	

機器番号	機器名称	仕 様	台数	設置場所	メーカー・型番	備考
HEA-5-4	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:250φx500CMHx201Pa 電気容量:1φ、100、0. 355kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟5階 3508 プロジェクト ルーム	三菱電機 LGH-80RKS3	
HEA-5-5	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:250φx500CMHx201Pa 電気容量:1φ、100、0. 355kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟5階 3509 プロジェクト ルーム	三菱電機 LGH-80RKS3	
HEA-5-6	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx500CMHx133Pa 電気容量:1φ、100、0. 33kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟5階 3504 プロジェクト ルーム	三菱電機 LGH-65RKS3	
HEA-5-7	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx500CMHx133Pa 電気容量:1φ、100、0. 33kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟5階 3504 プロジェクト ルーム	三菱電機 LGH-65RKS3	
HEA-5-8	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:250φx500CMHx184Pa 電気容量:1φ、100、0. 355kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟5階 3503 プロジェクト ルーム	三菱電機 LGH-80RKS3	
HEA-5-9	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:250φx500CMHx160Pa 電気容量:1φ、100、0. 355kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟5階 3502 プロジェクト ルーム	三菱電機 LGH-80RKS3	
HEA-5-10	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx500CMHx140Pa 電気容量:1φ、100、0. 33kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟5階 3501 プロジェクト ルーム	三菱電機 LGH-65RKS3	
HEA-5-11	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx450CMHx140Pa 電気容量:1φ、100、0. 33kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟5階 リフレッシュ コーナー	三菱電機 LGH-65RKS3	

機器番号	機器名称	仕 様	台数	設置場所	メーカー・型番	備考
HEA-6-1	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx500CMHx140Pa 電気容量:1φ、100、0. 33kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟6階 3610 ワークショップ ルーム	三菱電機 LGH-65RKS3	
HEA-6-2	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx300CMHx140Pa 電気容量:1φ、100、0. 33kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟6階 3611 ワークショップ ルーム	三菱電機 LGH-65RKS3	
HEA-6-3	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx300CMHx148Pa 電気容量:1φ、100、0. 225kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟6階 3613 ワークショップ ルーム	三菱電機 LGH-50RKS3	
HEA-6-4	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx450CMHx140Pa 電気容量:1φ、100、0. 33kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟6階 3615 ワークショップ ルーム	三菱電機 LGH-65RKS3	
HEA-6-5	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx400CMHx140Pa 電気容量:1φ、100、0. 33kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟6階 3617 ワークショップ ルーム	三菱電機 LGH-65RKS3	
HEA-6-6	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx300CMHx140Pa 電気容量:1φ、100、0. 33kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟6階 3612 ワークショップ ルーム	三菱電機 LGH-65RKS3	
HEA-6-7	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx300CMHx148Pa 電気容量:1φ、100、0. 225kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟6階 3614 ワークショップ ルーム	三菱電機 LGH-50RKS3	
HEA-6-8	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx300CMHx148Pa 電気容量:1φ、100、0. 225kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟6階 3616 ワークショップ ルーム	三菱電機 LGH-50RKS3	

機器番号	機器名称	仕 様	台数	設置場所	メーカー・型番	備考
HEA-6-9	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx500CMHx140Pa 電気容量:1φ、100、0. 33kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟6階 3609 ワークショップ ルーム	三菱電機 LGH-65RKS3	
HEA-6-10	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx300CMHx117Pa 電気容量:1φ、100、0. 225kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟6階 3608 ワークショップ ルーム	三菱電機 LGH-50RKS3	
HEA-6-11	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx300CMHx167Pa 電気容量:1φ、100、0. 33kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟6階 3606 ワークショップ ルーム	三菱電機 LGH-65RKS3	
HEA-6-12	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx300CMHx167Pa 電気容量:1φ、100、0. 33kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟6階 3604 ワークショップ ルーム	三菱電機 LGH-65RKS3	
HEA-6-13	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx400CMHx167Pa 電気容量:1φ、100、0. 33kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟6階 3602 ワークショップ ルーム	三菱電機 LGH-65RKS3	
HEA-6-14	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx300CMHx167Pa 電気容量:1φ、100、0. 33kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟6階 3601 ワークショップ ルーム	三菱電機 LGH-65RKS3	
HEA-6-15	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx300CMHx117Pa 電気容量:1φ、100、0. 225kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟6階 3607 ワークショップ ルーム	三菱電機 LGH-50RKS3	
HEA-6-16	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx300CMHx146Pa 電気容量:1φ、100、0. 225kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟6階 3605 ワークショップ ルーム	三菱電機 LGH-50RKS3	

機器番号	機器名称	仕 様	台数	設置場所	メーカー・型番	備考
HEA-6-17	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx300CMHx146Pa 電気容量:1φ、100、0. 225kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟6階 3603 ワークショップ ルーム	三菱電機 LGH-50RKS3	
HEA-6-18	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx250CMHx146Pa 電気容量:1φ、100、0. 225kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟6階 リフレッシュ コーナー	三菱電機 LGH-50RKS3	
HEA-7-1	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:250φx680CMHx142Pa 電気容量:1φ、100、0. 355kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	2台	高層棟7階 3703 AV会議室	三菱電機 LGH-80RKS3	
HEA-7-2	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx400CMHx198Pa 電気容量:1φ、100、0. 33kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟7階 3704 プロジェクト ルーム	三菱電機 LGH-65RKS3	
HEA-7-3	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx400CMHx198Pa 電気容量:1φ、100、0. 33kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟7階 3705 プロジェクト ルーム	三菱電機 LGH-65RKS3	
HEA-7-4	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:200φx400CMHx198Pa 電気容量:1φ、100、0. 33kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟7階 3706 法科大学院 会議室・院長室	三菱電機 LGH-65RKS3	
HEA-7-5	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:250φx650CMHx135Pa 電気容量:1φ、100、0. 355kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	3台	高層棟7階 3702 ふじみホール	三菱電機 LGH-80RKS3	
HEA-7-6	空調換気扇	形式:天吊埋込ダクト形 能力:250φx580CMHx154Pa 電気容量:1φ、100、0. 355kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	2台	高層棟7階 3701 カンファレンス ルーム	三菱電機 LGH-80RKS3	

5) 換気送風機

No. 1

機器番号	機器名称	仕 様	台数	設置場所	メーカー・型番	備考
FS-1-1	換気送風機 (給気)	形式:ラインファン 送風機: #5x8, 800CMHx200Pa 電気容量: 3φ、200V、1. 5kW 起動方式: L. S. 付属品: 標準付属品一式	1台	高層棟1階 電気室	荏原製作所 5LFM51.5	
FS-1-2 (非常用)	換気送風機 (給気)	形式:ラインファン 送風機: #4x5, 500CMHx200Pa 電気容量: 3φ、200V、0. 9kW 起動方式: L. S. 付属品: 標準付属品一式	1台	高層棟1階 自家発電室	荏原製作所 4LFM25.9	
FS-1-3	換気送風機 (給気)	形式:ストレートシロッコファン 送風機: 200φx650CMHx150Pa 電気容量: 1φ、100V、0. 133kW 起動方式: L. S. 付属品: 標準付属品一式	1台	高層棟1階 電気室前室	三菱電機 BFS-80SA	
FS-1-4	換気送風機 (給気)	形式:ストレートシロッコファン 送風機: 250φx1, 600CMHx140Pa 電気容量: 3φ、200V、0. 46kW 起動方式: L. S. 付属品: 標準付属品一式	1台	高層棟1階 受水槽室 消火ポンプ室	三菱電機 BFS-180TA	
FE-1-1	換気送風機 (排気)	形式:ラインファン 送風機: #5x8, 800CMHx200Pa 電気容量: 3φ、200V、1. 5kW 起動方式: L. S. 付属品: 標準付属品一式	1台	高層棟1階 電気室	荏原製作所 5LFM51.5	
FE-1-3	換気送風機 (排気)	形式:ストレートシロッコファン 送風機: 200φx650CMHx110Pa 電気容量: 1φ、100V、0. 1kW 起動方式: L. S. 付属品: 標準付属品一式	1台	高層棟1階 電気室前室	三菱電機 BFS-65SA	
FE-1-4	換気送風機 (排気)	形式:ストレートシロッコファン 送風機: 250φx1, 600CMHx180Pa 電気容量: 3φ、200V、0. 46kW 起動方式: L. S. 付属品: 標準付属品一式	1台	高層棟1階 受水槽室 消火ポンプ室	三菱電機 BFS-180TA	
FE-1-7	換気送風機 (排気)	形式:ストレートシロッコファン(消音形) 送風機: 200φx950CMHx90Pa 電気容量: 1φ、100V、0. 16kW 起動方式: L. S. 付属品: 標準付属品一式	1台	高層棟1階 男子便所	三菱電機 BFS-90SUA	

機器番号	機器名称	仕 様	台数	設置場所	メーカー・型番	備考
FE-1-8	換気送風機 (排気)	形式:ストレートシロッコファン(消音形) 送風機:200φx1, 100CMHx75Pa 電気容量:1φ、100V、0. 205kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟1階 女子便所	三菱電機 BFS-100SUA	
FE-1-9	換気送風機 (排気)	形式:ストレートシロッコファン(消音形) 送風機:250φx1, 000CMHx225Pa 電気容量:1φ、100V、0. 43kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟1階 男子便所	三菱電機 BFS-150SUA	
FE-1-10	換気送風機 (排気)	形式:ストレートシロッコファン(消音形) 送風機:200φx800CMHx200Pa 電気容量:1φ、100V、0. 205kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟1階 女子便所	三菱電機 BFS-100SUA	
FE-1-11	換気送風機 (排気)	形式:天井扇(低騒音形) 送風機:150φx250CMHx25Pa 電気容量:1φ、100V、0. 025kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟1階 身障者便所	三菱電機 VD-18ZB5	
FE-1-12	換気送風機 (排気)	形式:ストレートシロッコファン(消音形) 送風機:200φx200CMHx225Pa 電気容量:1φ、100V、0. 130kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟1階 身障者便所	三菱電機 BFS-80SUA	
FE-1-13	換気送風機 (排気)	形式:ストレートシロッコファン(消音形) 送風機:150φx150CMHx120Pa 電気容量:1φ、100V、0. 0615kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟1階 リフレッシュ コーナー	三菱電機 BFS-40SUA	
FE-2-1	換気送風機 (排気)	形式:ストレートシロッコファン(消音形) 送風機:200φx1, 000CMHx65Pa 電気容量:1φ、100V、0. 16kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟2階 男子便所	三菱電機 BFS-90SUA	
FE-2-2	換気送風機 (排気)	形式:ストレートシロッコファン(消音形) 送風機:200φx750CMHx85Pa 電気容量:1φ、100V、0. 130kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟2階 女子便所	三菱電機 BFS-80SUA	

機器番号	機器名称	仕 様	台数	設置場所	メーカー・型番	備考
FE-2-3	換気送風機 (排気)	形式:ストレートシロッコファン(消音形) 送風機:150φx200CMHx100Pa 電気容量:1φ、100V、0.038kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟2階 倉庫	三菱電機 BFS-30SUA	
FE-2-4	換気送風機 (排気)	形式:ストレートシロッコファン(消音形) 送風機:250φx1,100CMHx190Pa 電気容量:1φ、100V、0.43kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟2階 男子便所	三菱電機 BFS-150SUA	
FE-2-5	換気送風機 (排気)	形式:ストレートシロッコファン(消音形) 送風機:200φx900CMHx185Pa 電気容量:1φ、100V、0.205kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟2階 女子便所	三菱電機 BFS-100SUA	
FE-2-6	換気送風機 (排気)	形式:ストレートシロッコファン(消音形) 送風機:150φx150CMHx120Pa 電気容量:1φ、100V、0.0615kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟2階 リフレッシュ コーナー	三菱電機 BFS-40SUA	
FE-3-1	換気送風機 (排気)	形式:ストレートシロッコファン(消音形) 送風機:200φx1,000CMHx65Pa 電気容量:1φ、100V、0.16kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟3階 男子便所	三菱電機 BFS-90SUA	
FE-3-2	換気送風機 (排気)	形式:ストレートシロッコファン(消音形) 送風機:200φx750CMHx85Pa 電気容量:1φ、100V、0.130kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟3階 女子便所	三菱電機 BFS-80SUA	
FE-3-4	換気送風機 (排気)	形式:ストレートシロッコファン(消音形) 送風機:250φx1,100CMHx155Pa 電気容量:1φ、100V、0.29kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟3階 男子便所	三菱電機 BFS-120SUA	
FE-3-5	換気送風機 (排気)	形式:ストレートシロッコファン(消音形) 送風機:200φx900CMHx150Pa 電気容量:1φ、100V、0.205kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟3階 女子便所	三菱電機 BFS-100SUA	

機器番号	機器名称	仕 様	台数	設置場所	メーカー・型番	備考
FE-3-6	換気送風機 (排気)	形式:ストレートシロッコファン(消音形) 送風機:150φx150CMHx120Pa 電気容量:1φ、100V、0.0615kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟3階 リフレッシュ コーナー	三菱電機 BFS-40SUA	
FE-4-1	換気送風機 (排気)	形式:ストレートシロッコファン(消音形) 送風機:200φx1,000CMHx65Pa 電気容量:1φ、100V、0.16kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟4階 男子便所	三菱電機 BFS-90SUA	
FE-4-2	換気送風機 (排気)	形式:ストレートシロッコファン(消音形) 送風機:200φx750CMHx85Pa 電気容量:1φ、100V、0.130kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟4階 女子便所	三菱電機 BFS-80SUA	
FE-4-4	換気送風機 (排気)	形式:ストレートシロッコファン(消音形) 送風機:200φx700CMHx125Pa 電気容量:1φ、100V、0.130kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟4階 3406-3 保管室	三菱電機 BFS-80SUA	
FE-5-1	換気送風機 (排気)	形式:ストレートシロッコファン(消音形) 送風機:200φx1,000CMHx65Pa 電気容量:1φ、100V、0.16kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟5階 男子便所	三菱電機 BFS-90SUA	
FE-5-2	換気送風機 (排気)	形式:ストレートシロッコファン(消音形) 送風機:200φx750CMHx85Pa 電気容量:1φ、100V、0.130kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟5階 女子便所	三菱電機 BFS-80SUA	
FE-6-1	換気送風機 (排気)	形式:ストレートシロッコファン(消音形) 送風機:200φx1,000CMHx65Pa 電気容量:1φ、100V、0.16kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟6階 男子便所	三菱電機 BFS-90SUA	
FE-6-2	換気送風機 (排気)	形式:ストレートシロッコファン(消音形) 送風機:200φx750CMHx85Pa 電気容量:1φ、100V、0.130kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟6階 女子便所	三菱電機 BFS-80SUA	

機器番号	機器名称	仕 様	台数	設置場所	メーカー・型番	備考
FE-7-1	換気送風機 (排気)	形式:ストレートシロッコファン(消音形) 送風機:200φx700CMHx70Pa 電気容量:1φ、100V、0.096kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟7階 男子便所	三菱電機 BFS-65SUA	
FE-7-2	換気送風機 (排気)	形式:ストレートシロッコファン(消音形) 送風機:200φx900CMHx70Pa 電気容量:1φ、100V、0.16kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟7階 女子便所	三菱電機 BFS-90SUA	
FE-7-3	換気送風機 (排気)	形式:天井扇(低騒音形) 送風機:150φx350CMHx20Pa 電気容量:1φ、100V、0.046kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟7階 パントリー(1)	三菱電機 VD-20ZX6-Z	
FE-7-4	換気送風機 (排気)	形式:ストレートシロッコファン(消音形) 送風機:200φx400CMHx105Pa 電気容量:1φ、100V、0.083kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟7階 倉庫	三菱電機 BFS-50SUA	
FE-7-5	換気送風機 (排気)	形式:天井扇(低騒音形) 送風機:100φx120CMHx65Pa 電気容量:1φ、100V、0.021kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟7階 リフレッシュ コーナー	三菱電機 VD-15ZX6-Z	
FE-7-6	換気送風機 (排気)	形式:天井扇(低騒音形) 送風機:150φx250CMHx25Pa 電気容量:1φ、100V、0.025kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	1台	高層棟7階 身障者便所	三菱電機 VD-18ZB5	
FL-1	換気送風機 (排気)	形式:斜流ダクトファン(消音形) 送風機:325φx2,000CMHx100Pa 電気容量:3φ、200V、0.234kW 起動方式:L. S. 付属品:標準付属品一式	2台	低層棟3階 エントランス 吹き抜け	三菱電機 JFU-200T	

6) 加湿器

No. 1

機器番号	機器名称	仕 様	台数	設置場所	メーカー・型番	備考
WM-1-1	加湿器	形式:滴下浸透気化式 標準加湿能力:18.8kg/h 電気容量:1φ、200V、12W 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟1階 院生研究室 北側	ウェットマスター WM-VSB2400H	
WM-1-2	加湿器	形式:滴下浸透気化式 標準加湿能力:18.8kg/h 電気容量:1φ、200V、12W 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟1階 院生研究室 北側	ウェットマスター WM-VSB2400H	
WM-1-3	加湿器	形式:滴下浸透気化式 標準加湿能力:18.8kg/h 電気容量:1φ、200V、12W 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟1階 院生研究室 南側	ウェットマスター WM-VSB2400H	
WM-1-4	加湿器	形式:滴下浸透気化式 標準加湿能力:18.8kg/h 電気容量:1φ、200V、12W 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟1階 院生研究室 南側	ウェットマスター WM-VSB2400H	
WM-2-1	加湿器	形式:滴下浸透気化式 標準加湿能力:18.8kg/h 電気容量:1φ、200V、12W 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟2階 院生研究室 北側	ウェットマスター WM-VSB2400H	
WM-2-2	加湿器	形式:滴下浸透気化式 標準加湿能力:18.8kg/h 電気容量:1φ、200V、12W 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟2階 院生研究室 北側	ウェットマスター WM-VSB2400H	
WM-2-3	加湿器	形式:滴下浸透気化式 標準加湿能力:18.8kg/h 電気容量:1φ、200V、12W 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟2階 院生研究室 南側	ウェットマスター WM-VSB2400H	
WM-2-4	加湿器	形式:滴下浸透気化式 標準加湿能力:18.8kg/h 電気容量:1φ、200V、12W 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟2階 院生研究室 南側	ウェットマスター WM-VSB2400H	

機器番号	機器名称	仕 様	台数	設置場所	メーカー・型番	備考
WM-3-1	加湿器	形式:滴下浸透気化式 標準加湿能力:18.8kg/h 電気容量:1φ、200V、12W 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟3階 院生研究室 北側	ウェットマスター WM-VSB2400H	
WM-3-2	加湿器	形式:滴下浸透気化式 標準加湿能力:18.8kg/h 電気容量:1φ、200V、12W 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟3階 院生研究室 北側	ウェットマスター WM-VSB2400H	
WM-3-3	加湿器	形式:滴下浸透気化式 標準加湿能力:18.8kg/h 電気容量:1φ、200V、12W 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟3階 院生研究室 南側	ウェットマスター WM-VSB2400H	
WM-3-4	加湿器	形式:滴下浸透気化式 標準加湿能力:18.8kg/h 電気容量:1φ、200V、12W 付属品:標準付属品一式	1台	低層棟3階 院生研究室 南側	ウェットマスター WM-VSB2400H	

＜空調機点検表参考例＞

マーキュリータワー空調設備点検表

令和 年 月 日

記入例

レ

良 or 実施

×

不良

ア

開ける

△

要注意

斜線

非該当

へ

閉める

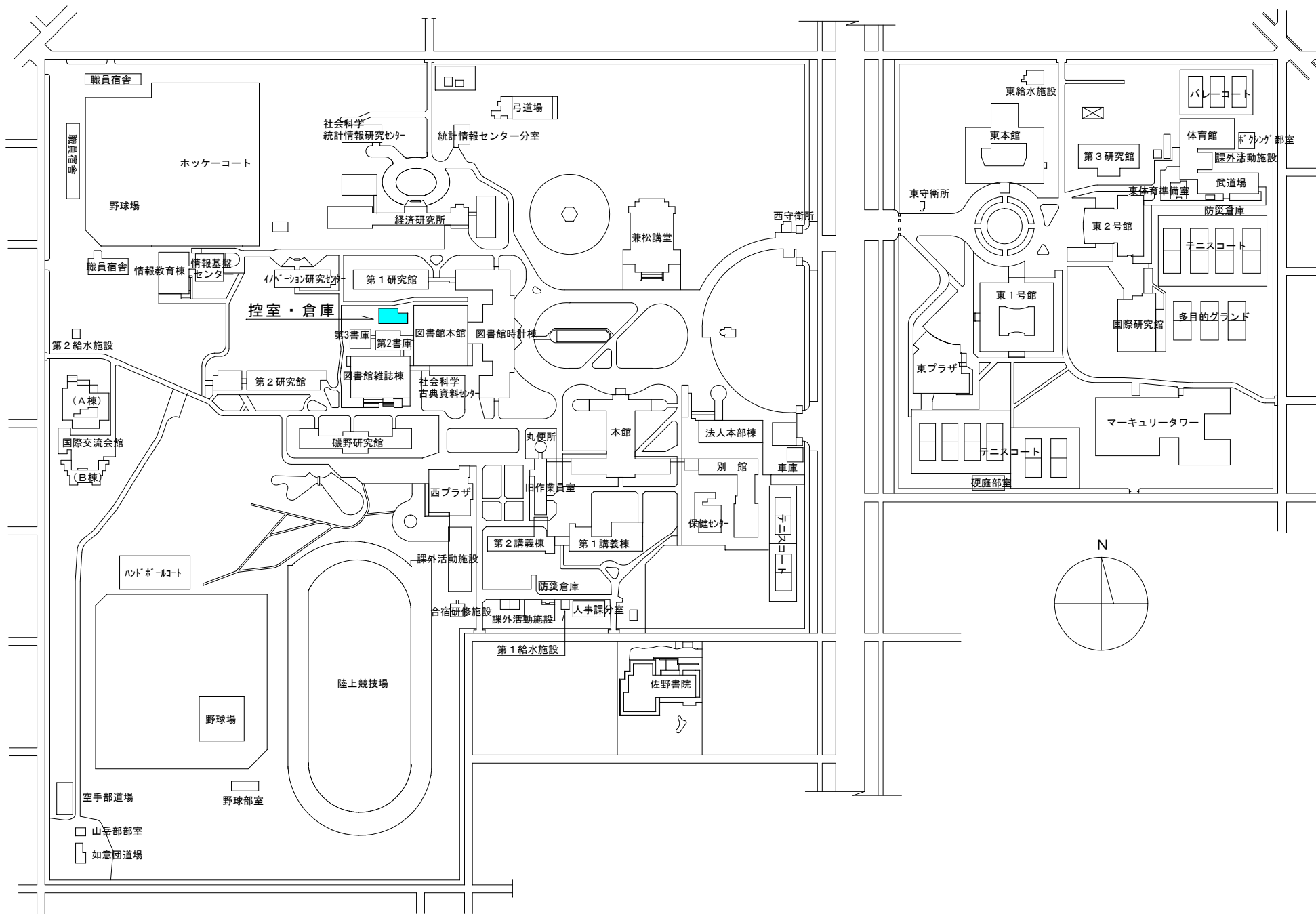
階数	部屋番号	部屋	種類	機器番号	仕様1	台数	送風能力	加湿能力	使用時の効き具合	加湿装置の運転状態	送風時の風量の強さ	送風時の悪臭の有無	異常振動の有無	異常音の有無	異常発熱の有無	破損の有無	給気口、フィルター等の汚れ、目詰まりの有無	アルミフィンの破損の有無	通風の邪魔物の有無	吹出・吸込口の清掃	フィルターの清掃	加湿装置の清掃	ダンパーの作動状況	給水バルブの開閉	備考
1階	3101	中講義室	ガス空調機	GHP-1-4-1	天井埋込ダクト外	2台	1,200m3/h	2.0kg/h																	
			ガス空調機	GHP-1-4-1	天井埋込ダクト外	1台	1,620m3/h																		
			空調換気扇	HEA-1-5	床置ダクト外	1台	1,200m3/h																		
	3102	中講義室	ガス空調機	GHP-1-3-1	天井埋込ダクト外	3台	1,200m3/h	2.0kg/h																	
			空調換気扇	HEA-1-4	床置ダクト外	1台	1,200m3/h																		
	3103	大講義室	ガス空調機	GHP-1-2-1	天井埋込ダクト外	4台	1,620m3/h	5.4kg/h																	
			空調換気扇	HEA-1-3	床置ダクト外	2台	1,450m3/h																		
	3104	中講義室	ガス空調機	GHP-1-1-1	天井埋込ダクト外	1台	840m3/h	1.4kg/h																	
			ガス空調機	GHP-1-1-1	天井埋込ダクト外	2台	1,200m3/h																		
			空調換気扇	HEA-1-1	床置ダクト外	1台	1,200m3/h																		
	3105	小講義室	ガス空調機	GHP-1-1-2	天井埋込ダクト外	1台	1,200m3/h	2.0kg/h																	
			ガス空調機	GHP-1-1-2	天井埋込ダクト外	1台	1,620m3/h																		
			空調換気扇	HEA-1-2	床置ダクト外	1台	1,450m3/h																		
	1HER	電気室	給気用送風機	FS-1-1	ラインファン	1台	8,800m3/h																		
			排気用送風機	FE-1-1	ラインファン	1台	8,800m3/h																		
	1HER	自家発室	給気用送風機	FS-1-2	ラインファン	1台	5,500m3/h																		
	1HER	電気室前室	給気用送風機	FS-1-3	ストレートシロッコファン	1台	650m3/h																		
			排気用送風機	FE-1-3	ストレートシロッコファン	1台	650m3/h																		
	1HMR	ポンプ室	給気用送風機	FS-1-4	ストレートシロッコファン	1台	1,600m3/h																		
			排気用送風機	FE-1-4	ストレートシロッコファン	1台	1,600m3/h																		
	1HRC	リフレッシュコーナー	ガス空調機	GHP-1-1-3	天井埋込ダクト外	1台	840m3/h																		
			ガス空調機	GHP-1-1-4	天井カセット(4方向)	2台		1.4kg/h																	
			空調換気扇	HEA-1-6	天吊埋込ダクト外	1台	450m3/h																		
	1HWCBF	身障者便所	排気用送風機	FE-1-11	天井扇	1台	250m3/h																		
	1HWCМ	男子便所	排気用送風機	FE-1-7	ストレートシロッコファン	1台	950m3/h																		
	1HWCW	女子便所	排気用送風機	FE-1-8	ストレートシロッコファン	1台	1,100m3/h																		
	1HMS	屋外機置場1F	ガス空調機	GHP-1-1	ガスヒートポンプパッケージ	1台																			
				GHP-1-2		1台																			
				GHP-1-3		1台																			
				GHP-1-4		1台																			

Ⅲ. 施設管理

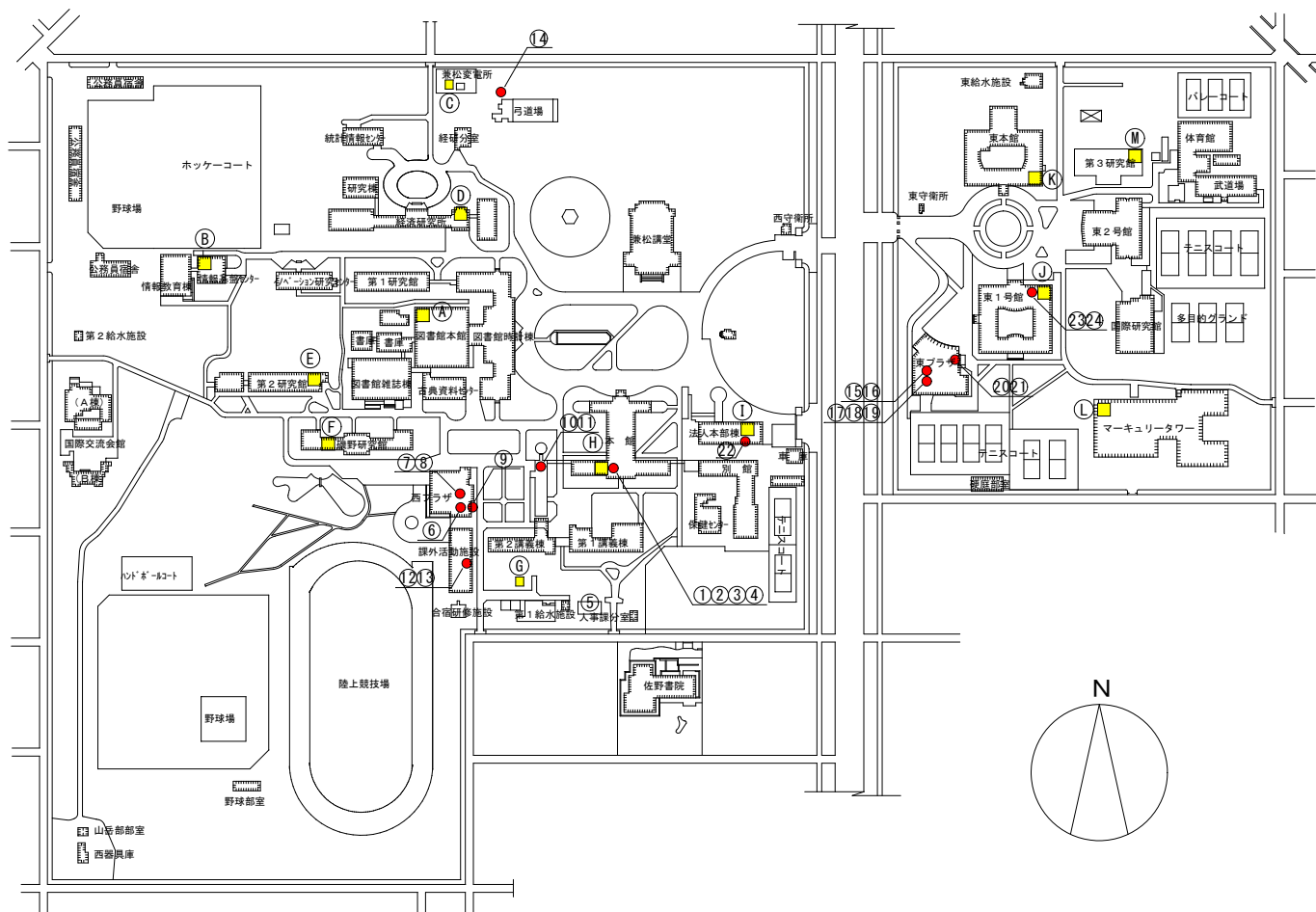
添付資料

Ⅲ. 施設管理	計	4 ペー
---------------	---	------

Ⅲ. 施設管理業務
添付資料
(4枚)



一橋大学国立キャンパス施設保全業務建物配置図



一橋大学国立キャンパス電力量計位置図

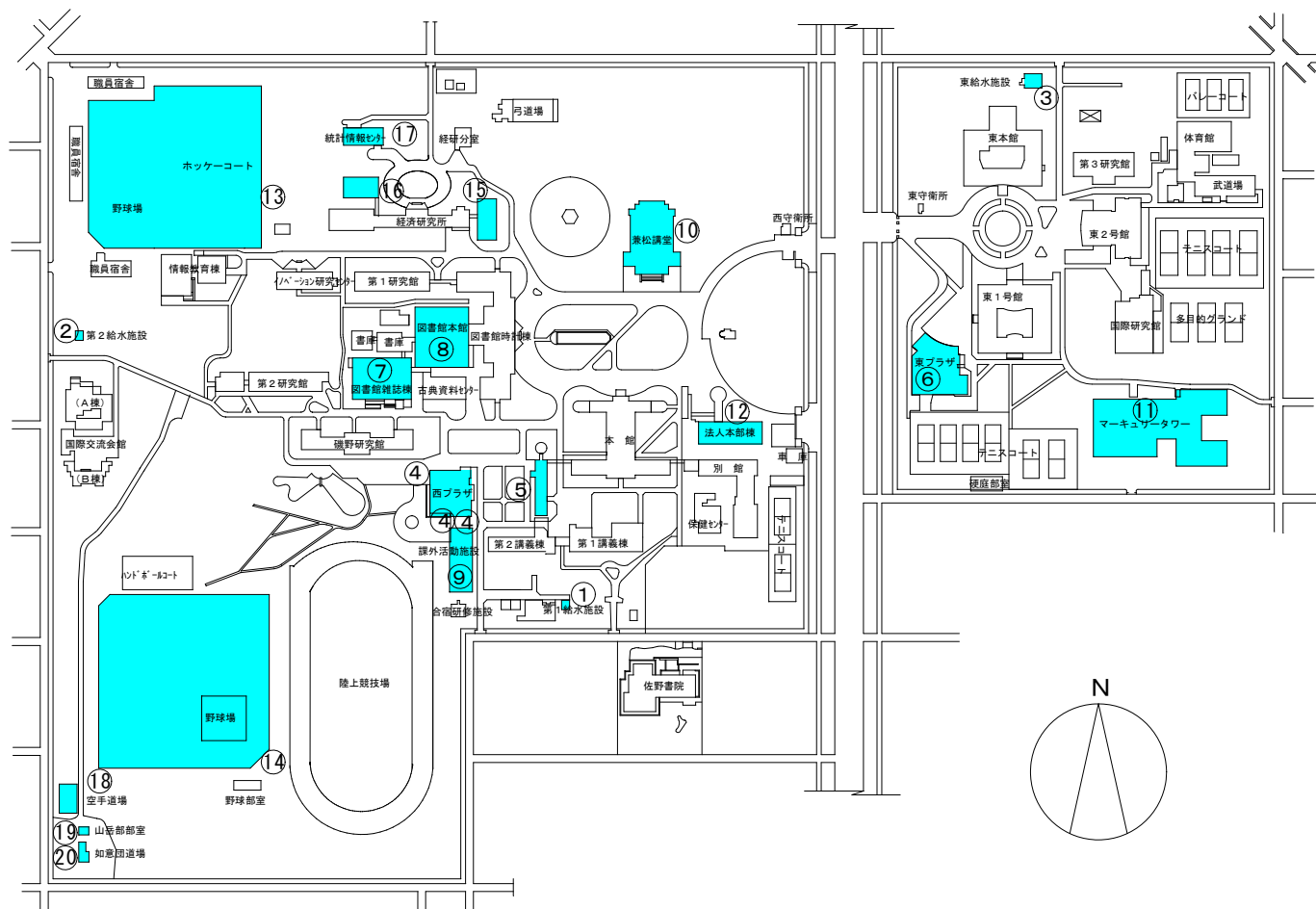
棟別電力量計リスト

No	建 物	設置場所	備 考
A	図書本館	1階電気室	※
B	情報基盤センター	1階電気室	
C	兼松変電所	1階電気室	※
D	経済研究所	1階電気室	※
E	第2研究館	1階電気室	
F	磯野研究館	地下電気室	
G	屋外キュービクル	屋外	※
H	本館	地下電気室	※
I	法人本部棟	地下電気室	※
J	東1号館	1階電気室	※
K	東本館	地下電気室	※
L	マーキュリータワー	1階電気室	※
M	第3研究館	1階電気室	※

備考欄に※で表示してある電気室は、3回／月データの収集を行う電気室を示す。

私用分電力量計リスト

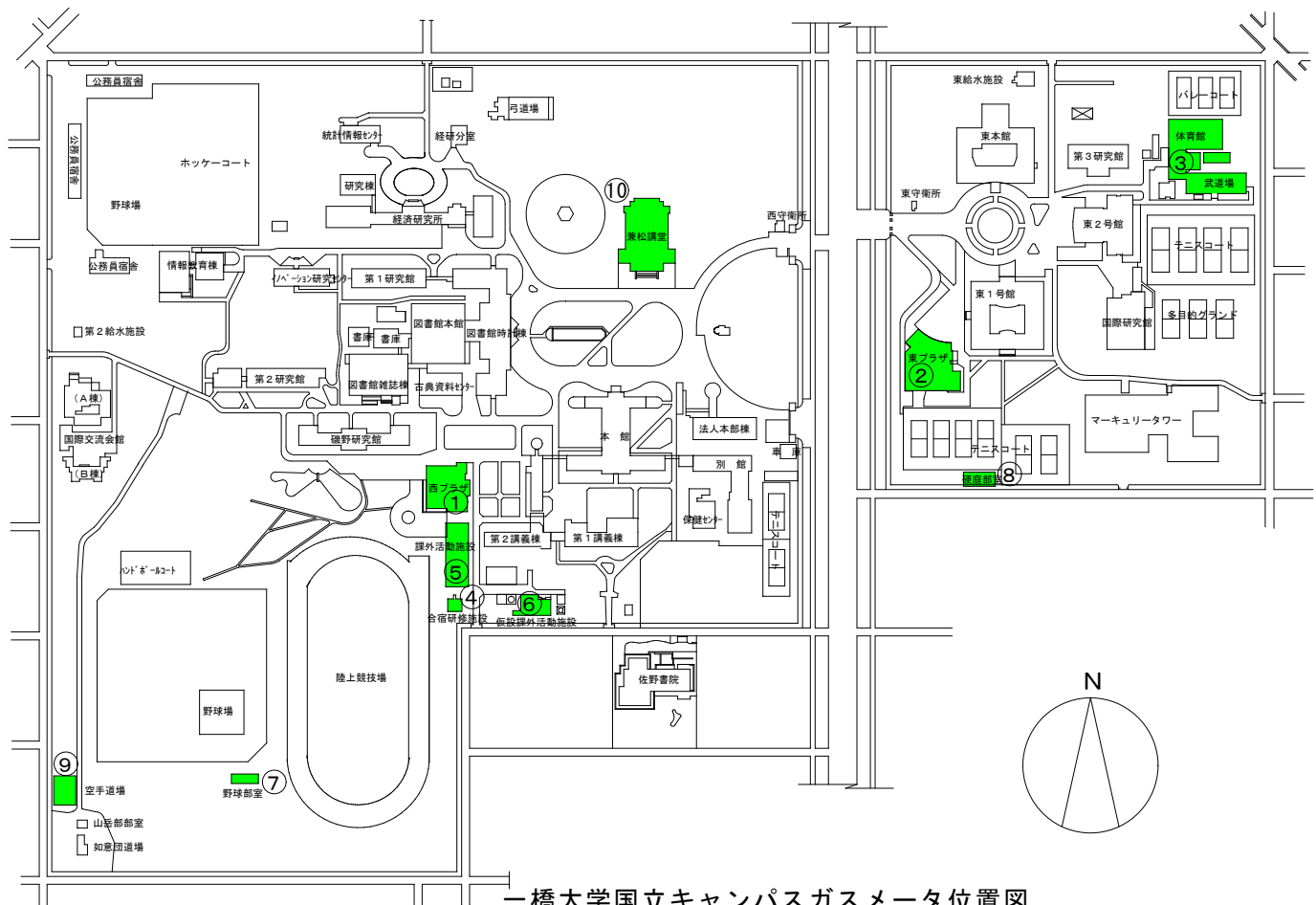
No	建 物	設置場所	名 称
1	本 館	地下電気室	郵便局ATM
2	〃	〃	みずほ銀行ATM
3	〃	〃	ソフトバンク基地局(第1講義棟)
4	〃	〃	イーアクセス(ワイモバイル)基地局
5	人事課分室	1階	清掃業者控室
6	西プラザ	1階	西プラザ厨房
7	〃	〃	西プラザ 生協電灯
8	〃	〃	西プラザ 生協動力(空調)
9	〃	屋外	屋外自動販売機
10	旧作業員室	外廊下	生協書籍部 電灯
11	〃	〃	生協書籍部 動力
12	課外活動施設	1階機械室	音楽練習室空調
13	〃	〃	〃
14	弓道場	屋外	部室空調
15	東プラザ	1階事務室	東プラザ1階生協動力
16	〃	〃	東プラザ1階生協動力
17	〃	2階EPS	東プラザ2階生協電灯
18	〃	〃	東プラザ2階生協動力1
19	〃	〃	東プラザ2階生協動力2
20	〃	R階階段室	小平祭室空調
21	〃	〃	前期自治会室空調
22	法人本部棟	地下電気室	NTTドコモ基地局
23	東1号館	1階電気室	KDDI基地局
24	〃	〃	ソフトバンク基地局(国際研究館)



一橋大学国立キャンパス水道メータ位置図

検針メータリスト

No	建 物	設 置 場 所	名 称	仕 様	使 用 区 分	検 針 日
1	第 1 給水施設	建物北側屋外	第 1 給水施設給水量	径100A 隔読	一橋大学全体使用量	1 回 / 月・随時
2	第 2 給水施設	建物北側屋外	第 2 給水施設給水量	径150A 隔読	"	"
3	東 給 水 施 設	建物東側屋外	東給水施設給水量 1	径150A 隔読	"	"
			東給水施設給水量 2	径100A 隔読	"	"
4	西 プ ラ ザ	建物南側屋外	生 協 厨 房	径80A 隔読	外部貸出施設（生協）	1 回 / 月
		建物南側屋外	生 協 便 所	径65A 隔読	外部貸出施設（生協）	"
		建物西側屋外	生協パンショッ	径20A 直読	外部貸出施設（生協）	"
5	西生協書籍部	建物西側屋外	西生協書籍部	径20A 直読	外部貸出施設（生協）	"
			東プラザ厨房	径65A 隔読	外部貸出施設（生協）	"
6	東 プ ラ ザ	1 階機械室	東プラザ大学	径65A 隔読	課外活動施設	"
			東プラザ冷却塔	径20A 隔読	冷暖房施設	"
7	図書館雑誌棟	屋 上	図書館雑誌棟冷却塔	径20A 隔読	冷暖房施設	"
8	図書館本館	屋 上	図書館本館冷却塔	径20A 隔読	"	"
9	課外活動施設	1 階機械室	課外活動水道使用量	径50A 直読	課外活動施設	1 回 / 月
10	兼 松 講 堂	建物東側屋外	兼松講堂水道使用量	径80A 直読	外部貸出施設・課外活動	1 回 / 月・勤務日
11	マーキュリータワー	1 階機械室	M T 水道使用量	径50A 隔読	研 究 施 設	1 回 / 月
12	法人本部棟	地下ピット	法人本部棟水道使用量	径80A 直読	事 務 棟	"
		屋 上	法人本部棟水道使用量	径80A 直読	事 務 棟	"
13	ホッケー場	屋 外	ホッケー場散水使用量	径25A 隔読	課外活動施設	"
14	野 球 場	屋 外	野球場散水使用量	径20A 隔読	課外活動施設	"
15	経済研究所事務棟	屋外北側	経済研究所事務棟水道使用量	径50A 隔読	研 究 施 設	"
16	経済研究所資料棟	屋外東側	経済研究所資料棟水道使用量	径25A 隔読	研 究 施 設	"
17	社会科学統計情報研究セン	屋外東側	日本統計情報研究セン	径65A 隔読	研 究 施 設	"
18	空手道場	屋外南側	空手道場使用量	径30A 直読	課 外 活 動	"
19	山岳部部室	屋外南側	山岳部使用量	径20A 直読	課 外 活 動	"
20	如意団道場	屋外南側	如意団使用量	径25A 直読	課 外 活 動	"



一橋大学国立キャンパスガスメータ位置図

私用ガスメータリスト

No	建 物	設 置 場 所	名 称	仕 様	使 用 区 分	検 針 日
1	西 プ ラ ザ	建物南側屋外	生 協 厨 房	30号 直読	外部貸出施設（生協）	1 回 / 月
			生協2階カフェテリア	3号 直読	〃	〃
			西 プ ラ ザ 暖 房	30号 直読	〃	〃
2	東 プ ラ ザ	1階機械室	東プラザ厨房	50号 直読	〃	〃
			東プラザ暖房	30号 直読	〃	〃
3	体 育 館	体育館中庭	体育館親メータ	50号 直読	課外活動施設	1 回 / 月
			浴室給湯	5号 直読	〃	〃
			男女シャワー室給湯	5号 直読	〃	〃
			東器具庫	7号 直読	〃	〃
4	合宿研修施設	1 階 玄 関	仮設課外和室2	1号 直読	〃	〃
			仮設課外合宿所	1号 直読	〃	〃
5	課外活動施設	1 階機械室	課外活動施設1F北側	2号 直読	〃	〃
			課外活動施設1F南側	2号 直読	〃	〃
			課外活動施設2F北側	2号 直読	〃	〃
			課外活動施設2F南側	2号 直読	〃	〃
			課外活動施設3F北側	2号 直読	〃	〃
			課外活動施設3F南側	2号 直読	〃	〃
			課外活動施設4F北側	2号 直読	〃	〃
			課外活動施設4F南側	2号 直読	〃	〃
6	仮 設 課 外 活 動 施 設	屋 外 北 側	仮設課外共用室A	2号 直読	〃	〃
			仮設課外共用室B	2号 直読	〃	〃
			仮設課外共用室C	2号 直読	〃	〃
			仮設課外共用室D	2号 直読	〃	〃
			仮設課外共用室E	2号 直読	〃	〃
			仮設課外和室1	2号 直読	〃	〃
			仮設課外和室2	2号 直読	〃	〃
7	野 球 部 部 室	屋 外 南 側	野球部室	7号 直読	〃	〃
8	硬式庭球部室	屋 外 東 側	硬式テニス部室	7号 直読	〃	〃
9	空手道場	屋 外 西 側	空手道場部室	30号 直読	〃	〃
10	兼松講堂	屋 外 西 側	兼松講堂GHP	50号 直読	外部貸出施設，課外活動	勤務日・随時

IV. 報告業務

添付資料

IV. 報告業務

- | | |
|----------------------|-------|
| 1. 特定建築物定期調査報告……………計 | 3 ページ |
| 2. 防火設備定期検査報告……………計 | 3 ページ |
| 3. 建築設備定期検査報告……………計 | 3 ページ |

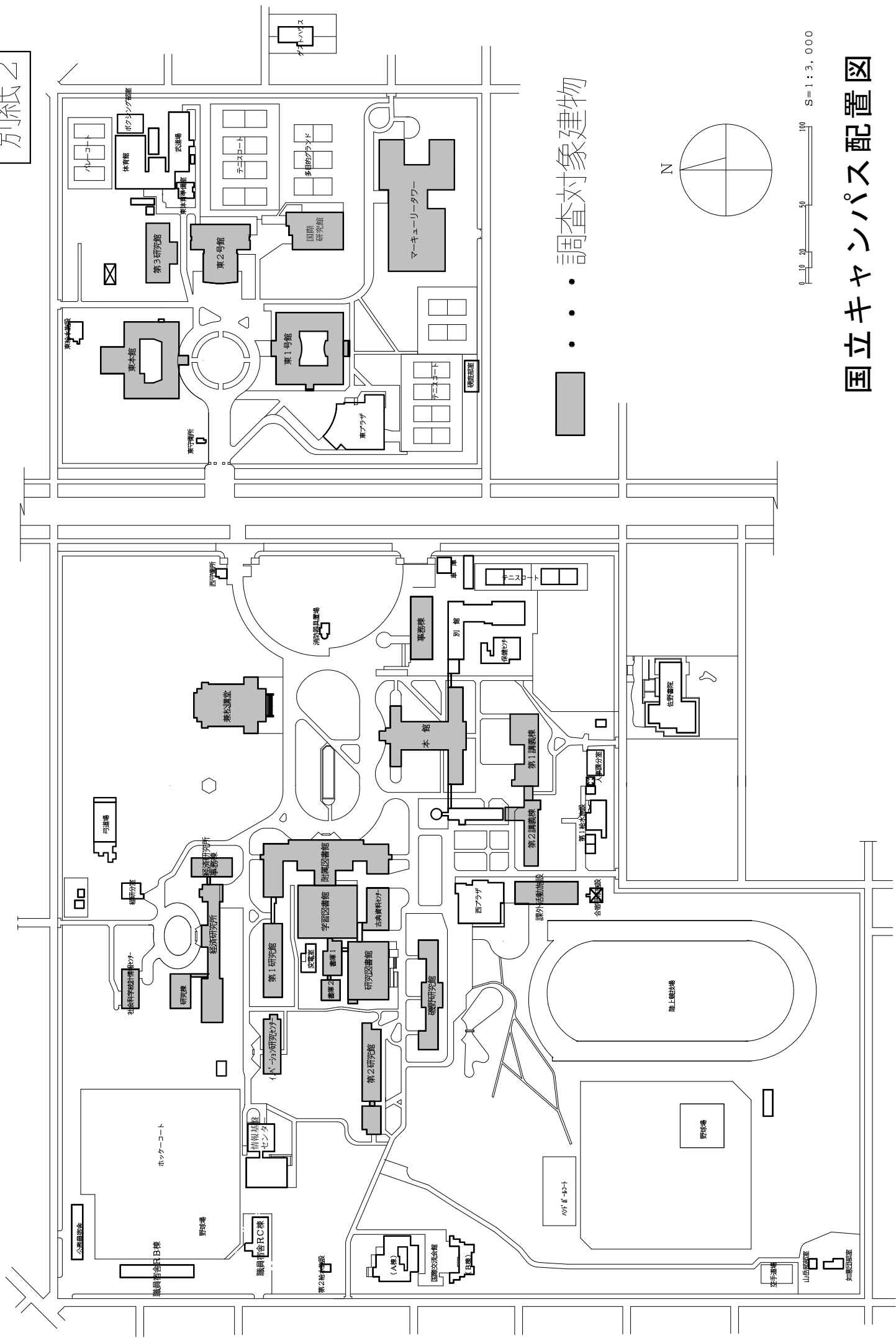
IV-1.特定建築物定期調査報告業務
添付資料
(3枚)

対 象 建 物 一 覧
建 物 案 内 図

○特定建築物定期調査対象建物一覧

(別紙1)

団地	番号	名 称 (通称名称)	用途	規 模	建築年 S:昭和 H:平成	実施 年度	点検 周期	外壁 タイル 打診調査 実施年度 (ハッチ部分は 本業務外)	備考
○国立西キャンパス									
国立市中2-1	1	本 館	大学	R3 4,797㎡	S5	2025年	3Y	2026年	
	2	第 1 講 義 棟	大学	R4 4,861㎡	S42	2025年	3Y	令和3年 実施済	渡り廊下で接続されている ため2棟で一棟扱いとなる。
		第 2 講 義 棟	大学		S45				
	3	第 1 研 究 館	大学	R4 2,279㎡	S47,S53	2025年	3Y	2019年 実施済	
	4	第 2 研 究 館 (西)	大学	SR7 5,689㎡	S53,S55	2025年	3Y	平成28年 実施済	
		第 2 研 究 館 (東)	大学		H6			2025年	
	5	学 習 図 書 館 (図 書 館 本 館)	大学	R5- 1 6,692㎡	H12	2025年	3Y	2026年	
	6	研 究 図 書 館 (図 書 館 雑 誌 棟)	大学	R 4-1 4,246㎡	H8	2025年	3Y	2026年	
	7	附 属 図 書 館 (図 書 館 時 計 台 棟)	大学	R2 3,654㎡	S5	2025年	3Y	2025年	
	8	兼 松 講 堂	大学	R2 2,760㎡	S2	2025年	3Y	令和3年 実施済	
	9	課 外 活 動 施 設	大学	R4 2,261㎡	H10	2025年	3Y	2026年	
	10	事 務 棟 (法 人 本 部 棟)	大学	R7-1 4,100㎡	S57	2025年	3Y	2026年	
	11	磯 野 研 究 館	大学	R4 3,763㎡	S38	2025年	3Y	2026年	
	12	イノベーション研究センター	大学	R3 1,442㎡	S41,H29	2025年	3Y	2027年	
	13	経 済 研 究 所	大学	R3 3,161㎡	S31,S45, H22	2025年	3Y	2019年 実施済	
	14	経 済 研 究 所 事 務 棟	大学	R4 1,308㎡	S55	2025年	3Y	2025年	
	15	経 済 研 究 所 研 究 棟	大学	R3 843㎡	S63	2025年	3Y	2019年 実施済	
	16	社会科学統計情報センター	大学	R3 1,032㎡	S51,H24	2025年	3Y	対象外	
	17	古 典 資 料 セ ン タ ー	大学	R3 1,110㎡	S52	2025年	3Y	2019年 実施済	
	18	書 庫 1	大学	R4 1,035㎡	S38	2025年	3Y	2019年 実施済	
	19	書 庫 2	大学	R4-1 885㎡	S58	2025年	3Y	2019年 実施済	
○国立東キャンパス									
国立市東2-4	20	東 本 館	大学	R2-1 3,672㎡	S5	2025年	3Y	令和3年 実施済	
	21	東 1 号 館	大学	R4 5,951㎡	H7	2025年	3Y	2026年	
	22	東 2 号 館	大学	R3 3,019㎡	H9	2025年	3Y	2026年	
	23	第 3 研 究 館	大学	R4 2,265㎡	H22	2025年	3Y	2019年 実施済	
	24	国 際 研 究 館	大学	SR6 4,745㎡	H12	2025年	3Y	2026年	
	25	マ ー キ ュ リ ー タ ワ ー	大学	SR7 13,876㎡	H16	2025年	3Y	2026年	
○小平国際キャンパス									
小平市学園西町1-29-1	26	国 際 学 生 宿 舎 A 棟	共同住宅	SR9 9,473㎡	H14	2027年	3Y	2025年	
	27	国 際 学 生 宿 舎 B 棟	共同住宅	SR9 4,297㎡	H14	2027年	3Y	2025年	
	28	国 際 学 生 宿 舎 C 棟	共同住宅	R5 1,131㎡	H14	2027年	3Y	2025年	
	29	国 際 学 生 宿 舎 D 棟	共同住宅	SR8 2,891㎡	H14	2027年	3Y	2025年	
	30	国 際 学 生 宿 舎 E 棟	共同住宅	SR6-1 1,847㎡	H14	2027年	3Y	2025年	
	31	国際共同研究センター	大学	SR4 4,403㎡	H14	2025年	3Y	2025年	
	32	如 水 ス ポ ー ツ プ ラ ザ	大学	R1 2,969㎡	H11	2025年	3Y	2025年	



国立キャンパス配置図

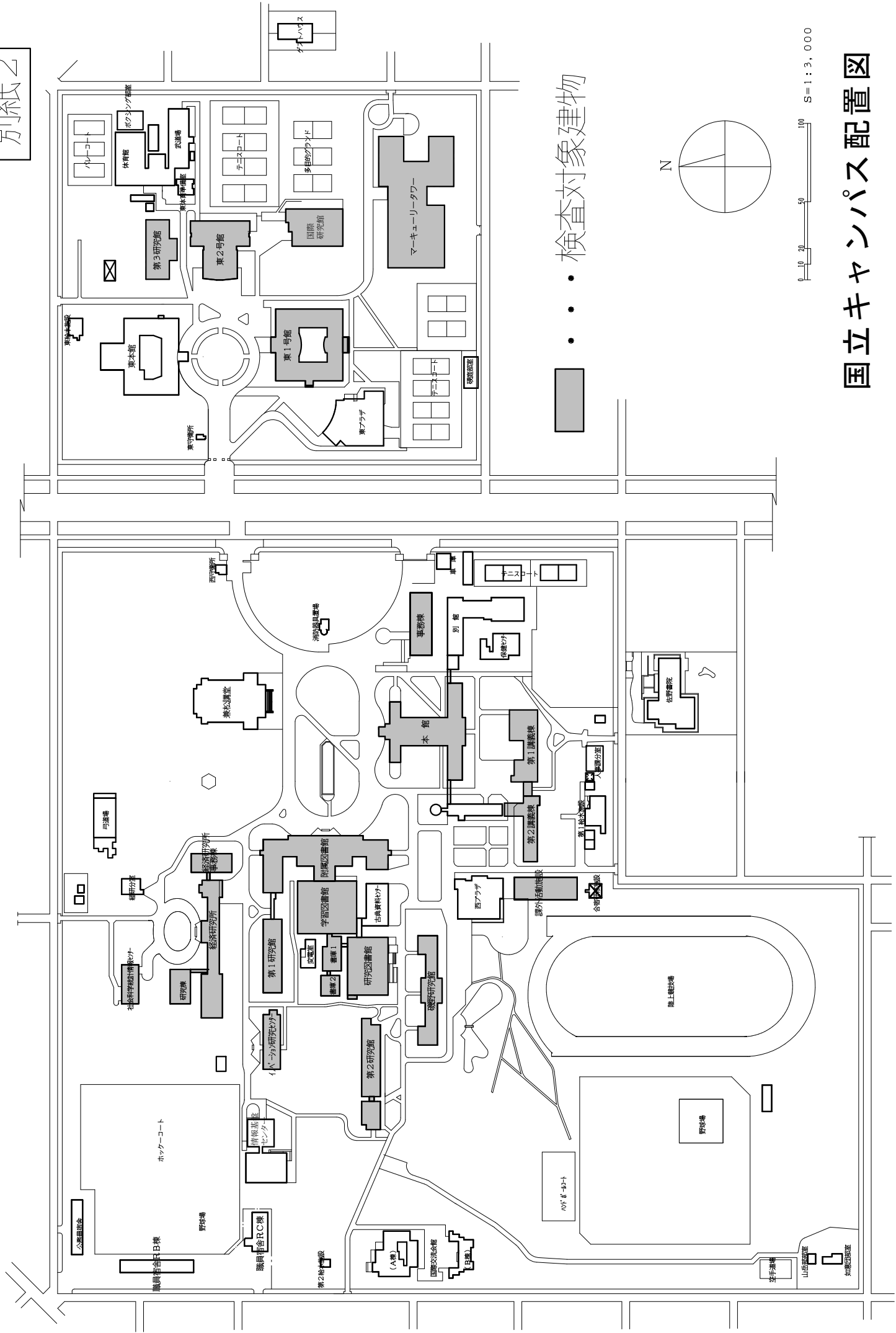
IV-2.防火設備定期検査報告業務
添付資料
(3 枚)

対 象 建 物 一 覧
建 物 案 内 図

○防火設備定期検査対象建物一覧

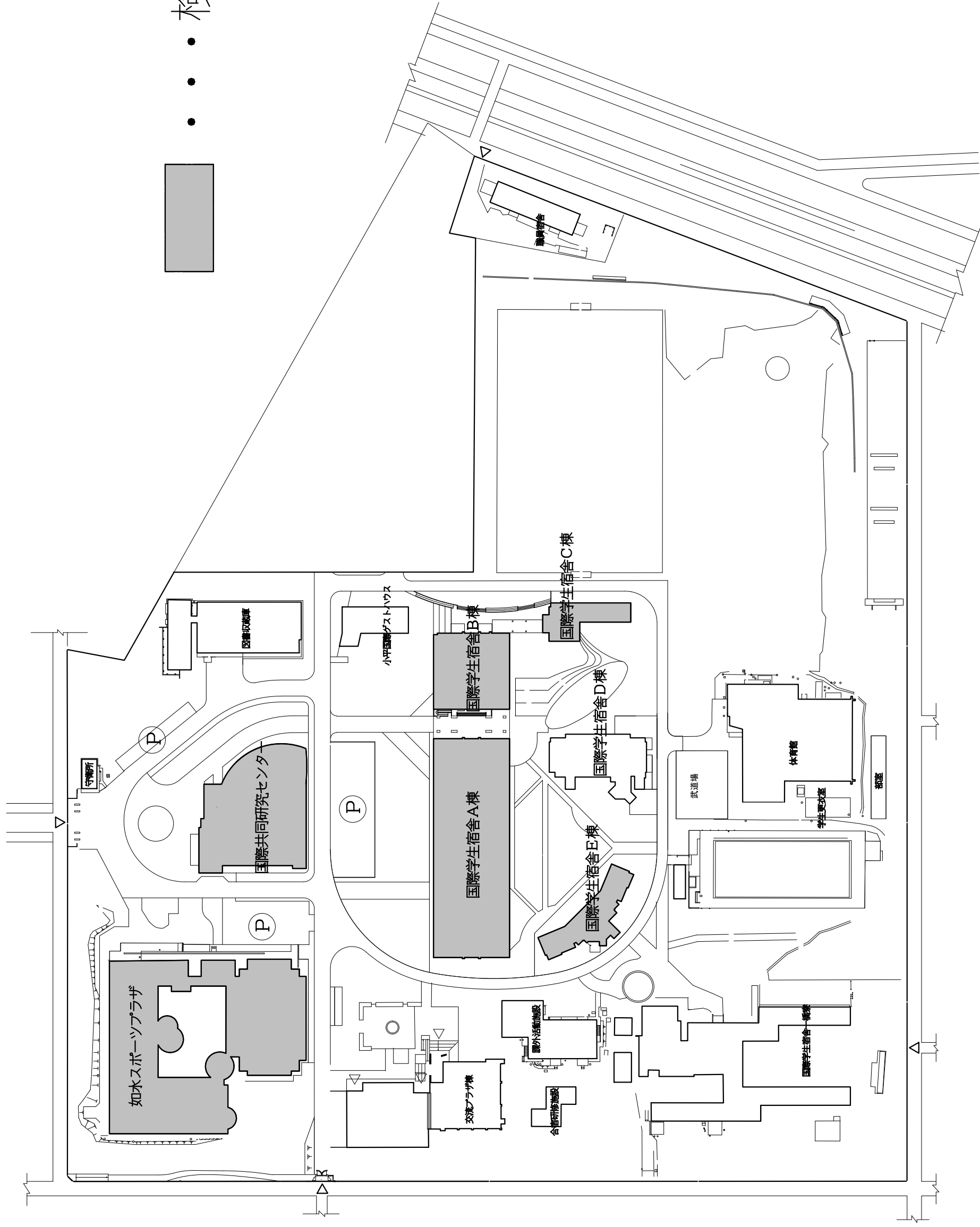
別紙1

団地	番号	名 称 (通称名称)	用途	規 模	建築年 S:昭和 H:平成	報告項目		防火扉		防火シャッター	実施 年度	点検 周期	備 考
						防火扉	防火 シャッター	防火扉		箇所			
								両開き	片開き				
○国立西キャンパス													
国立市中2-1	1	本 館	大学	R3 4,797㎡	S5	○	○	4		2	毎年	1Y	※防火シャッターはクロス スクリーンに読替
	2	第 1 講 義 棟	大学	R4 4,861㎡	S42	○	○		9	4	毎年	1Y	渡り廊下で接続されている ため2棟で一棟扱いとなる。
		第 2 講 義 棟	大学		S45								
	3	第 1 研 究 館	大学	R4 2,279㎡	S47,S53	○			10		毎年	1Y	
	4	第 2 研 究 館	大学	SR7 5,689㎡	S53,S55, H6	○			27		毎年	1Y	
	5	学 習 図 書 館 (図 書 館 本 館)	大学	R5- 1 6,692㎡	H12	○	○		5	10	毎年	1Y	
	6	研 究 図 書 館 (図 書 館 雑 誌 棟)	大学	R 4-1 4,246㎡	H8	○	○	1	7	2	毎年	1Y	
	7	附 属 図 書 館 (図 書 館 時 計 台 棟)	大学	R2 3,654㎡	S5	○	○			2	毎年	1Y	※防火シャッターはクロス スクリーンに読替
	8	課 外 活 動 施 設	大学	R4 2,261㎡	H10	○		1	3		毎年	1Y	
	9	事 法 人 務 部 棟 (法 人 本 部 棟)	大学	R7-1 4,100㎡	S57	○	○		6	2	毎年	1Y	※防火シャッターはクロス スクリーンに読替
	10	磯 野 研 究 館	大学	R4 3,763㎡	S38		○			12	毎年	1Y	※防火シャッターはクロス スクリーンに読替
	11	イノベーション研究センター	大学	R3 1,442㎡	S41,H29	○	○	2	2		毎年	1Y	
	12	経 済 研 究 所	大学	R3 3,161㎡	S31,S45, H22	○	○		11	1	毎年	1Y	※防火シャッターはクロス スクリーンに読替
	13	経 済 研 究 所 事 務 棟	大学	R4 1,308㎡	S55	○	○	3	6		毎年	1Y	
	14	経 済 研 究 所 研 究 棟	大学	R3 843㎡	S63	○			7		毎年	1Y	
	15	社会科学統計情報センター	大学	R3 1,032㎡	S51,H24	○	○		9		毎年	1Y	
	16	書 庫 1	大学	R4 1,035㎡	S38	○			6		毎年	1Y	
17	書 庫 2	大学	R4-1 885㎡	S58	○			9		毎年	1Y		
○国立東キャンパス													
国立市東2-4	18	東 1 号 館	大学	R4 5,951㎡	H7	○			14		毎年	1Y	
	19	東 2 号 館	大学	R3 3,019㎡	H9	○	○		4	6	毎年	1Y	
	20	第 3 研 究 館	大学	R4 2,265㎡	H22	○			4		毎年	1Y	
	21	国 際 研 究 館	大学	SR6 4,745㎡	H12	○	○	1	1	23	毎年	1Y	
	22	マ ー キ ュ リ ー タ ワ ー	大学	SR7 13,876㎡	H16	○	○	14※	4	35	毎年	1Y	※両開き→両引分けに読替
	23	東 本 館	大学	R2-1 3,672㎡	S5		○			4	毎年	1Y	※防火シャッターはクロス スクリーンに読替
○小平国際キャンパス													
小平市学園西町1-29-1	24	国 際 学 生 宿 舎 A 棟	共同住宅	SR9 9,473㎡	H14	○			34		毎年	1Y	
	25	国 際 学 生 宿 舎 B 棟	共同住宅	SR9 4,297㎡	H14	○		1	8		毎年	1Y	
	26	国 際 学 生 宿 舎 C 棟	共同住宅	R5 1,131㎡	H14	○			4		毎年	1Y	
	27	国 際 学 生 宿 舎 E 棟	共同住宅	SR6-1 1,847㎡	H14	○			4		毎年	1Y	
	28	国際共同研究センター	大学	SR4 4,403㎡	H14	○	○	4		5	毎年	1Y	
	29	如 水 ス ポ ー ツ プ ラ ザ	大学	R1 2,969㎡	H11		○			1	毎年	1Y	



国立かみキャンパス配置図

- 検査対象建築物



小平国際キヤンパス配置図

图例

Figure 1: A horizontal bar chart showing the distribution of the number of nodes in the network. The x-axis represents the number of nodes (0 to 2500) and the y-axis represents the number of nodes (0 to 200). The distribution is highly skewed, with a large number of nodes having a small number of nodes (around 100) and a small number of nodes having a large number of nodes (around 2500). The distribution is labeled $S=1:2500$.

IV-3.建築設備定期検査報告業務
添付資料
(3 枚)

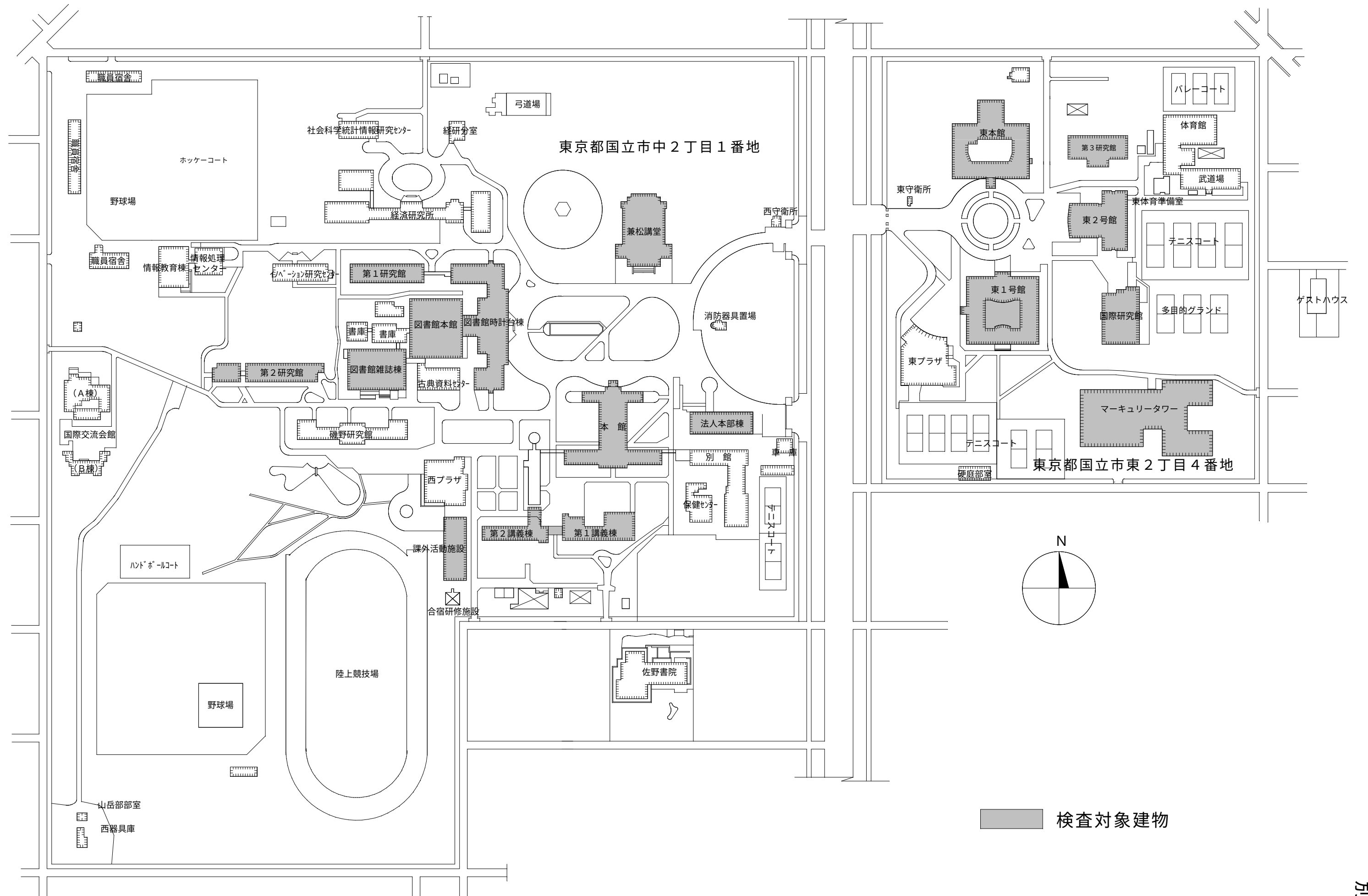
対 象 建 物 一 覧
建 物 案 内 図

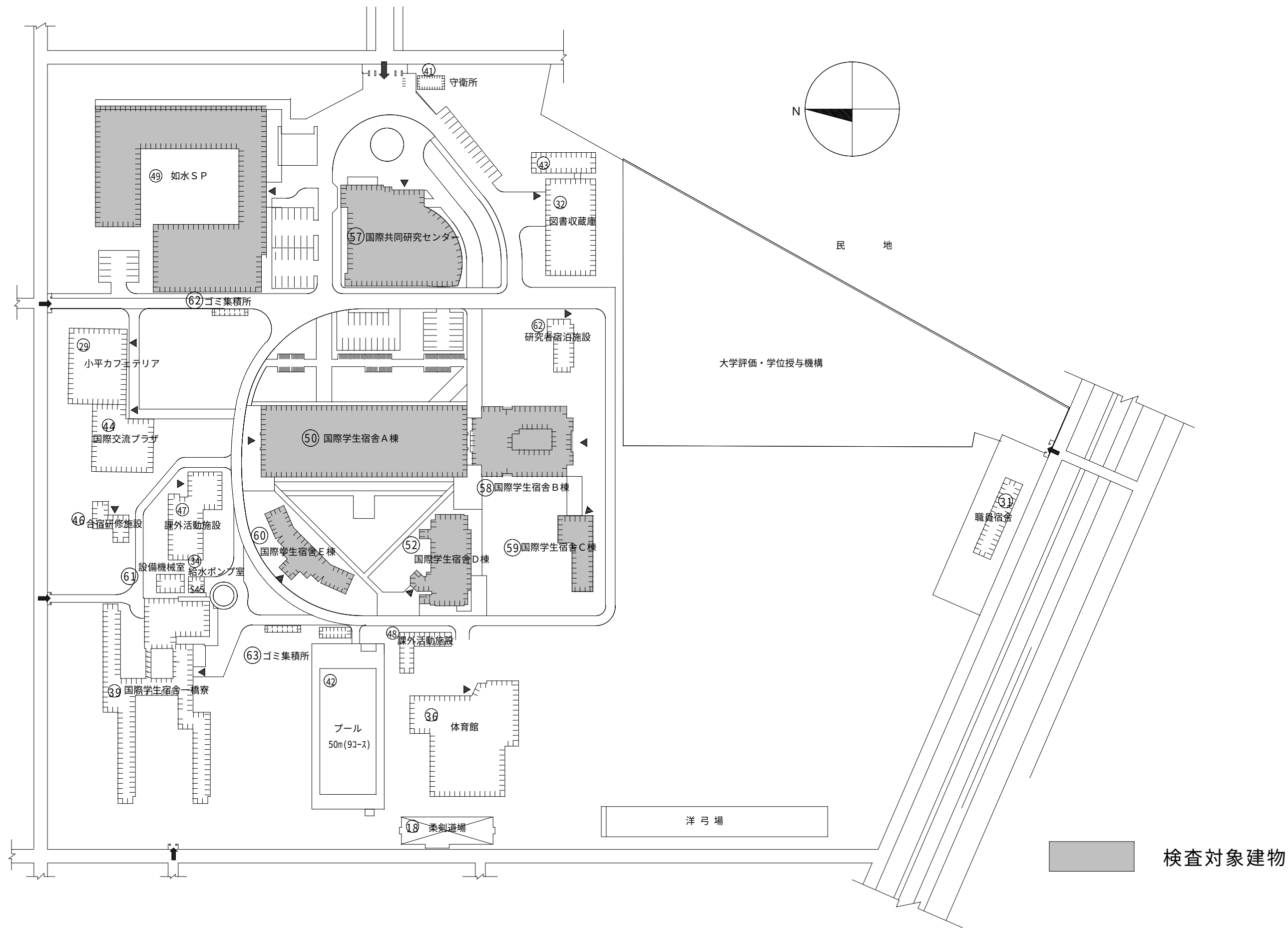
○対象建物一覧

別紙1

団地	番号	名 称 (通称名称)	用途	規 模	建築年 S:昭和 H:平成	第1項 実施 年度	報告項目				(別表1) 換気設備 機械換気 無窓 室	(別表2) 換気設備 機械換気 火気使用室	(別表4) 非常用 照明 灯	給水設備 及び 排水設備 (給水設備)	国土交通大臣が 定める点検項目 の検査周期	点検 周期 又は 年度	備考
							換気	排煙	非常照明	給排水				箇所	年		
○国立西キャンパス																	
国立市中2-1	1	本 館	大学	R3 4,826㎡	S5	1Y	○		○	○		1	12		1年	1Y	
	2	第 1 講 義 棟	大学	R4 4,921㎡	S42	1Y			○	○			8		1年	1Y	渡り廊下で接続されている ため2棟で一棟扱いとなる。
		第 2 講 義 棟	大学		S45												
	3	第 1 研 究 館	大学	SR7 5,713㎡	S53,S55, H6	1Y			○	○			14		1年	1Y	
	4	第 2 研 究 館	大学	SR7 5,713㎡	S53,S55, H6	1Y			○	○			28	1	1年	1Y	
	5	学 習 図 書 館 (図 書 館 本 館)	大学	R5- 1 6,692㎡	H12	1Y			○	○			22		1年	1Y	
	6	図 書 館 雑 誌 棟 (研 究 図 書 館)	大学	R 4-1 4,262㎡	H8	1Y			○	○			20		1年	1Y	
	7	図 書 館 時 計 台 棟	大学	R2 3,441㎡	S5	1Y			○	○			4		1年	1Y	
	8	兼 松 講 堂	大学	R2 2,760㎡	S2	1Y			○	○			14		1年	1Y	
	9	課 外 活 動 施 設	大学	R4 2,261㎡	H10	1Y			○	○			8		1年	1Y	
	10	法 人 本 部 棟	大学	R7-1 4,100㎡	S57	1Y	○		○	○		12	14	1	1年	1Y	
○国立東キャンパス																	
国立市東2-4	11	東 本 館	大学	R2-1 3,672㎡	S5	1Y	○		○	○		4	9		1年	1Y	
	12	東 1 号 館	大学	R4 5,951㎡	H7	1Y	○		○	○		4	16		1年	1Y	
	13	東 2 号 館	大学	R3 3,019㎡	H9	1Y			○	○			6		1年	1Y	
	14	第 3 研 究 館	大学	R4 2, 204㎡	H21	1Y			○	○			4		1年	1Y	
	15	国 際 研 究 館	大学	SR6 4,745㎡	H12	1Y			○	○			24	1	1年	1Y	
	16	マ ー キ ュ リ ー タ ワ ー	大学	SR7 13,876㎡	H16	1Y			○	○			34	1	1年	1Y	
○小平国際キャンパス																	
小平市学園西町1-29-1	17	国 際 学 生 宿 舎 A 棟	共同住宅	SR9 9,473㎡	H14	1Y			○				36		1年	1Y	
	18	国 際 学 生 宿 舎 B 棟	共同住宅	SR9 4,297㎡	H14	1Y			○				18		1年	1Y	
	19	国 際 学 生 宿 舎 C 棟	共同住宅	R5 1,131㎡	H14	1Y			○				5		1年	1Y	
	20	国 際 学 生 宿 舎 D 棟	共同住宅	SR8 2,891㎡	H14	1Y			○				16		1年	1Y	
	21	国 際 学 生 宿 舎 E 棟	共同住宅	SR6-1 1,847㎡	H14	1Y			○				6		1年	1Y	
	22	国際共同研究センター	大学	SR4 4,403㎡	H14	1Y	○		○	○		2	24	1	1年	1Y	
	23	如 水 ス ポ ー ツ プ ラ ザ	大学	R1 2,969㎡	H11	1Y			○	○			36		1年	1Y	

一橋大学国立西・東キャンパス配置図





一橋大学小平国際キャンパス配置図